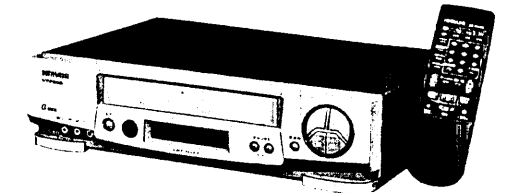


日立ビデオカセットレコーダー

HITACHI

Hi-Fi VHS G-CODE™  
VT-F60G形



### 取扱説明書

このたびは、日立ビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

### 愛情点検

●長年ご使用のビデオの点検をぜひ！ ●ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。



このようなことはありませんか。  
●電源コード、プラグが異常に熱くなる。  
●画像が乱れたり、きれいに映らない。  
●その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理のついでに費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ 後日のために記入しておいてください。 サービスを依頼されるときに便利です。	ご購入店名	電話 ( )	—
	ご購入年月日	平成	年 月 日

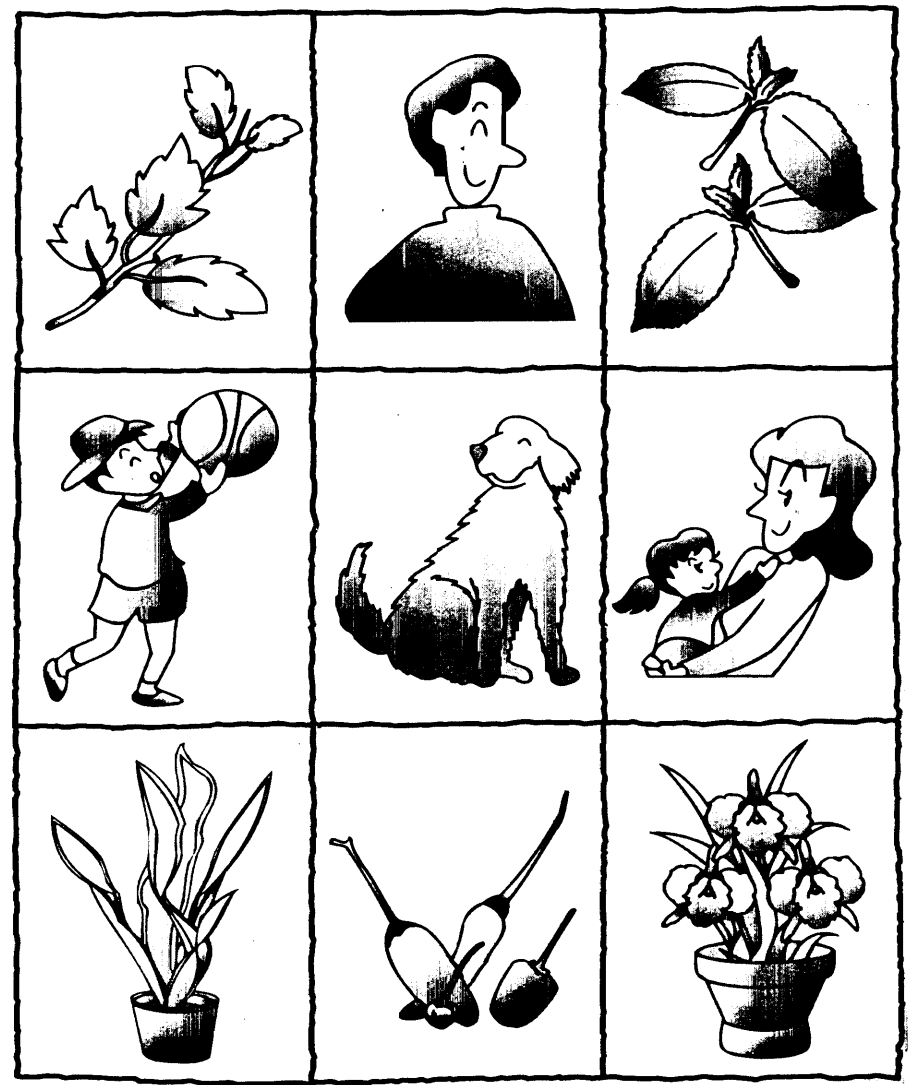
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12  
電話(03)3502-2111

再生紙

この取扱説明書は、再生紙を使用しております。



# この説明書の見かた

## インデックス

**【はじめに】**  
ビデオをお使いになる前に  
知っておいていただきたい  
内容を説明しています。

## 操作編

**【見る】**  
テープの見かた（再生）を  
説明しています。

**【録る】**  
テープの録画のしかたを説  
明しています。

**【タイマー録画】**  
留守録画（タイマー録画）  
のしかたを説明していま  
す。

**【便利な使いかた】**  
「見る」「録る」「タイマ  
ー録画」以外の使いかたを  
説明しています。

## 設置・準備編

**【設置・準備】**  
ご自分で設置するときは、  
ここをお読みください。  
接続のしかたや受信チャン  
ネルの合わせかた、時計の合わせ  
かたなどを説明しています。

**【ご参考】**  
「故障かな…と思ったら」  
「保証とアフターサービ  
ス」は必ずお読みくださ  
い。

インデックス  
章ごとに位置を変えて  
あります。ページを繰  
りながら探すとき便利  
です。

お知らせ  
このページの操作に関連  
するお知らせです。



## お知らせ

チャンネルが1つも設定され  
なかったり、画がきれいに映  
らないとき  
● アンテナ線の接続を確かめ  
てください(68 ページ参  
照)。

## オートチャンネル設定が終わったら

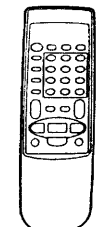
チャンネルボタンを押して、映るチャンネルを確認します。



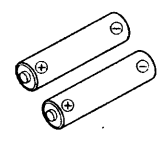
● ボタンを押すたびに、設定された  
チャンネルがテレビに映ります。

- 放送のないチャンネルが設定されているとき  
電状態によっては、放送のないチャンネルが設定されることがあります。  
不良チャンネルは飛ばすことができます(70 ページ参照)。
- チャンネルの表示がテレビ番組表の数字と合わないとき  
チャンネルの表示を、テレビ番組表と同じ数字に変えることができます  
(70 ページ参照)。

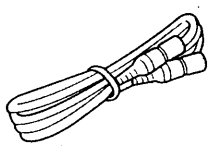
## 付属品を確かめましょう



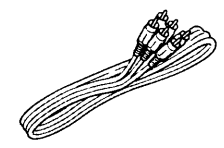
ワイヤレスリモコン  
(VT-RM43)  
…1個 (69 ページ)



単3形乾電池  
…2個 (69 ページ)



同軸ケーブル  
…1本 (63 ページ)



映像・音声コード  
…1本 (66 ページ)

## 受信チャンネルを合わせる

お住いの地域により(たとえば東京と大阪、あるいは北海道と九州では)、受信できるチャン  
ネルが違います。  
このため、お住いの地域に合わせてビデオの受信チャンネルを合わせる必要があります。  
オートチャンネル設定を行うと、お住いの地域で受信できるチャンネルがすべて、自動的に  
設定できます。  
アンテナとテレビが正しく接続されているか、確かめてください。

このページの概要

**重要**  
操作の前に必ずお  
読みください。

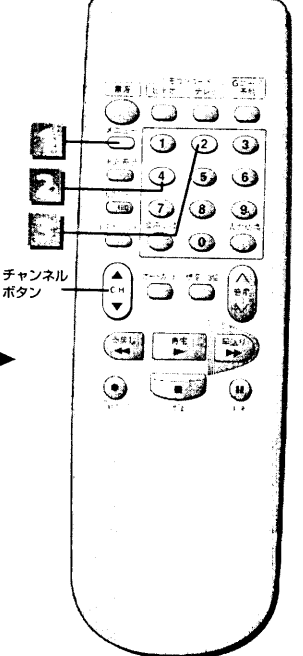
操作前の準備

テレビの  
操作を示します。

ビデオの  
操作を示します。

リモコン  
番号は操作手順と  
対応しています。  
ビデオ本体に同じ  
なまへのボタンが  
あるものは、本体  
のボタンでも同じ  
操作ができます。

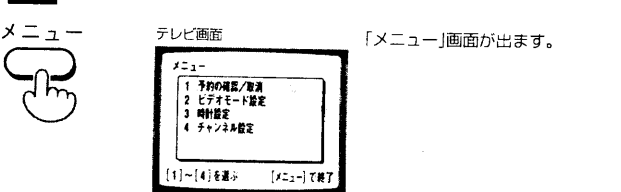
操作手順



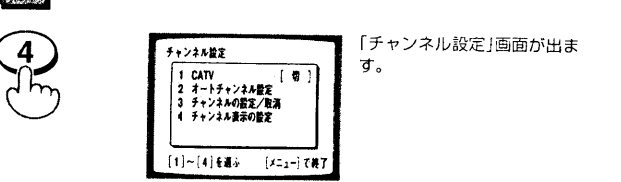
## チャンネルを設定する(オートチャンネル設定)

- テレビで  
● テレビの電源を入れる  
● テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオ  
チャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで  
● ビデオの電源を入れる

## メニューボタンを押す



## 4ボタンを押す



## 2ボタンを押して「2 オートチャンネル設定」を選ぶ

- 受信できたチャンネルを自動  
的に記憶していきます(約2分  
かかります)。  
記憶が終わると、「チャンネル  
設定」画面に戻ります。
- メニューボタンを押すとテレ  
ビの受信画面になります。

## お知らせ

● 工場出荷時は、VHF放送の  
1~12チャンネルが受信  
できるように調整されてい  
ます。

68  
ページ

ボタンを押すことを  
表します。

69

# 安全にお使いいただくためのご注意

ご使用になる前によくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な注意事項を記載しています。  
注意事項は、取り扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。  
内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容を示しています。



### 注意

誤った取り扱いをすると、「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容を示しています。

- ※1 重傷 …… 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 傷害 …… 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害 …… 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

## 図記号の意味

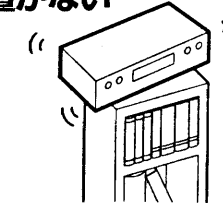
 この記号は、気をつけていただきたい「注意」の内容を表しています。	 この記号は、「指に注意する」ことを表しています。 指に注意
 この記号は、してはいけない「禁止」の内容を表しています。 絶対に行わないでください。 禁止	 この記号はコンセントから「電源プラグを抜く」ことを表しています。 電源プラグを抜く
 この記号は、「分解禁止」を表しています。 分解禁止	 この記号は、「接触禁止」を表しています。 接触禁止
 この記号は、「風呂、シャワー室での使用禁止」を表しています。 風呂、シャワー室での使用禁止	 この記号は、「水にぬらすことを禁止する」ことを表しています。 水ぬれ禁止
	 この記号は、「ぬれた手で扱うことを禁止する」ことを表しています。 ぬれ手禁止

## 警告

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

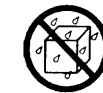


禁止

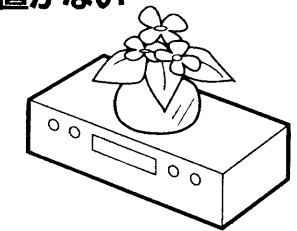


頭や足の上などにビデオが落下すると、けがの原因となります。

ビデオの上に、花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器、または小さな金属物を置かない



水ぬれ禁止

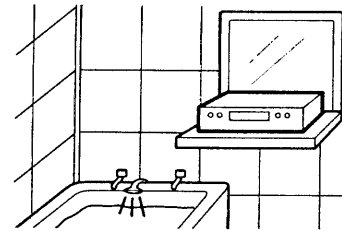


水がこぼれたり金属物が落ちて内部に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止

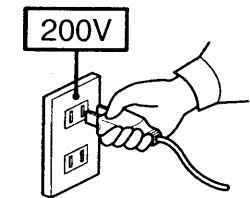


(風呂、シャワー室で使用すると) 火災・感電の原因となります。

指定(交流100ボルト)以外の電源電圧で使用しない

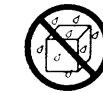


禁止

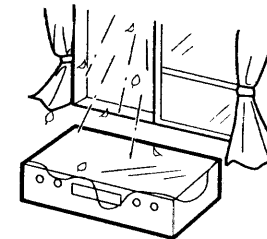


過電圧により、発熱して、火災・感電の原因となります。

水にぬらさない



水ぬれ禁止



内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。

● 屋外や窓辺で使用するときは、ビデオをぬらさないようにご注意ください。

● 内部に水などが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



電源プラグを抜く

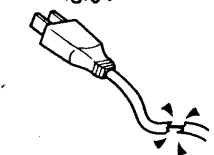
電源コードを破損させない

電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ること

- 傷つけない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 重い物や角が鋭利なものをのせない
- 加熱しない
- 引っ張らない
- 加工しない
- 束ねない
- 敷物などでおおわない



禁止



破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。

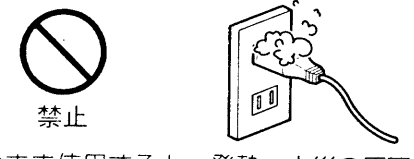
● 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に交換をご依頼ください。



電源プラグを抜く

**警告**

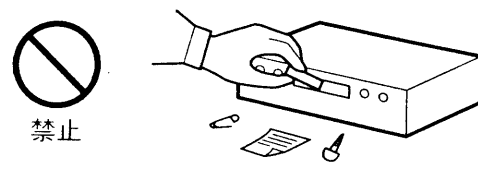
**電源プラグや電源プラグの刃にゴミやほこりを付着させない**



そのまますると、発熱・火災の原因となります。

- ほこりが付着しているときは、電源プラグを抜いて、ほこりを取り除いてください。

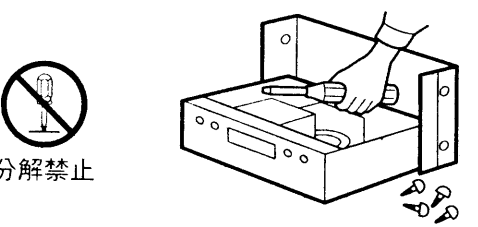
**内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしない**



ビデオテープ挿入口・ビデオの通風孔などから内部に入ったり、入ったまますると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 内部に金属物や燃えやすいものが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

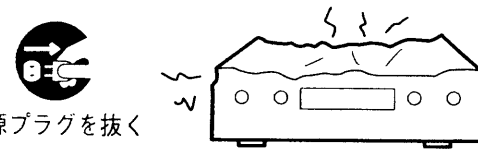
**ビデオのカバー、裏ぶたを外さない  
分解・修理・改造をしない**



分解、修理、改造などで内部の電源部にさわると、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

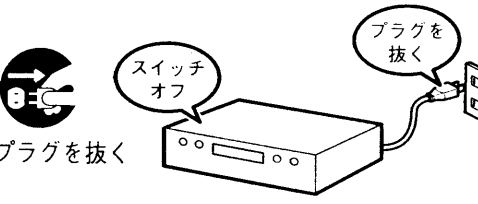
**落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く**



そのまますると、火災・感電の原因となります。

- 落としたり、キャビネットを破損したときは、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

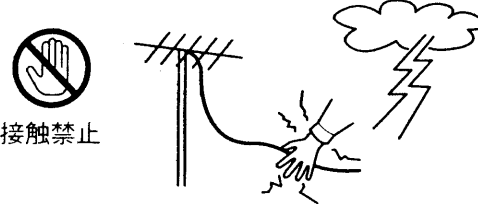
**煙が出ている、変なおいがするなど異常なときは、本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜く**



そのまますると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対おやめください。

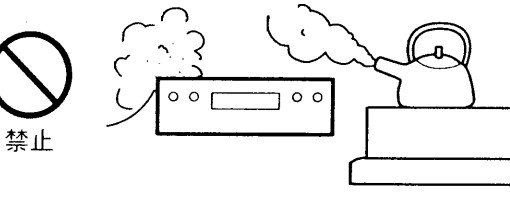
**雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない**



アンテナ線や電源プラグに触れると感電の原因となります。

**注意**

**湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、振動が激しい場所に置かない**




内部にほこりや水分が入ると、火災・感電の原因となることがあります。また振動により、内部部品が破損すると、発熱し、火災・故障の原因となることがあります。

**通風孔をふさがない**

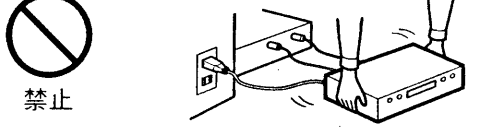
ビデオの通風孔をふさがないように、設置の際は次の点を守ること

- 横倒し、逆さまにしない
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスを掛けない
- ビデオの後面を壁に押しつけない



通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

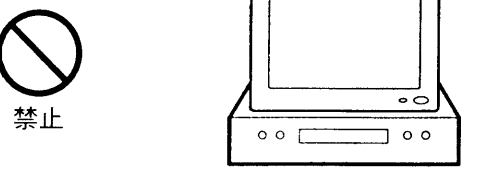
**アンテナ線、電源コード、その他のコードを接続したまま移動させない**



接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- テープ保護のため、ビデオテープは取り出しておいてください。

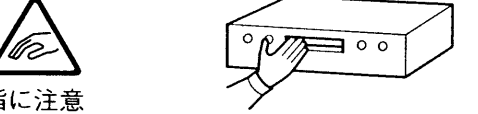
**ビデオの上に、重い物を置かない  
ビデオの上に乗らない**



倒れたり、壊れたり、落下などしてけがの原因となることがあります。また、重みでキャビネットが変形し、内部部品が破損して発熱し、火災・故障の原因となることがあります。

- 特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

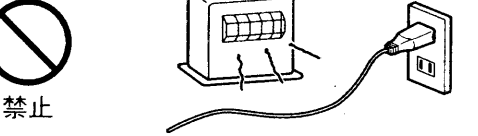
**テープ挿入口に手を入れない**



指に注意

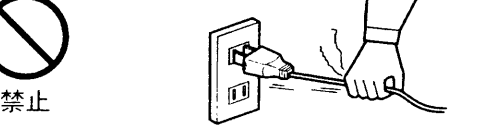
内部にふれたり、はさまれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様にご注意ください。

**電源コードを熱器具に近づけない**



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

**電源コードを持って抜かない**



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

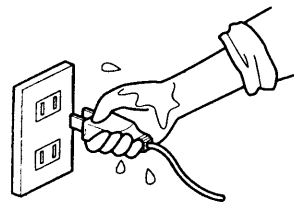
- 電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

**注意**

**ぬれた手で電源プラグを持たない**



ぬれ手禁止



ぬれていると、感電する原因となることがあります。

**指定以外の乾電池は使わない**



禁止



指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

〈乾電池の液漏れについて〉

- 液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 液が手や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、失明などの事故の原因となります。

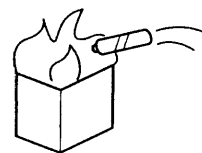
こすらずに、すぐきれいな水で洗い流してから、ただちに医師の治療をうけてください。

**乾電池を取り扱う際は、次の点を守ること**

- 火の中に入れない ● 加熱しない
- 充電・分解しない ● ショートさせない
- 鍵などの金属物と接触させない

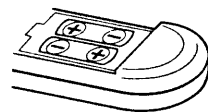


禁止



発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

**乾電池は、極性表示(プラス $+$ とマイナス $-$ )の向きに注意し、機器の指示通り正しく入れる**

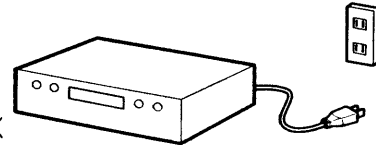


間違えると、乾電池の発熱・破裂・液漏れなどにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**お手入れの際は、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

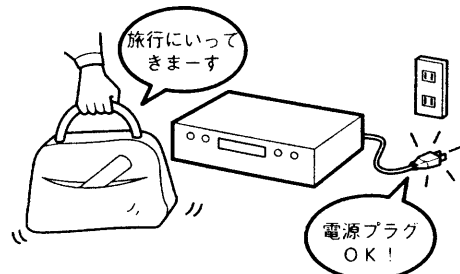


電源プラグを抜く



電源コードが接続されていると、感電の原因となることがあります。

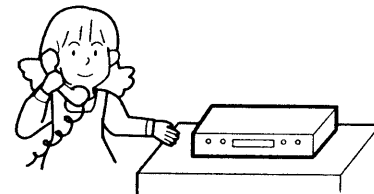
**長期間使わないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜く**



電源プラグを抜く

**注意**

**5年に1度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください**



ビデオの内部にほこりがたまったまま使用すると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うことをおすすめします。なお、費用については、ご相談の際にお確かめください。

**アンテナ工事には、技術が必要です。販売店にご相談ください。**



アンテナが倒れたり、落下した場合、けがや感電の原因となることがあります。

# 使用上のご注意

## お知らせ

### アンテナの立てかたについて

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でブラブラしないようにしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に配線することも避けてください。
- VHF アンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

### アンテナの点検について

- アンテナを定期的に点検、交換することが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは寿命が短くなりますので早めに点検してください。

### テレビの映りが悪いときは

- ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビの映りが悪くなる場合があります。このときはブースター(別売品)をご使用ください。

### テレビの近くに置かない

- テレビラックやオーディオラックなどをご使用のときは、ビデオをラックの下段に設置してご使用になることをおすすめします。(本機をラックの上段でご使用になると、テレビとビデオの位置が近すぎるために、再生中またはテレビ番組を見ているとき、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。)

### ラジオの近くに置かない

- ビデオの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハム音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。

### 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない

- キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となる場合があります。

### 強力な磁気のある場所に置かない

- テープが磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたり、故障の原因となる場合があります。

### 接続機器の取扱いについて

- ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。



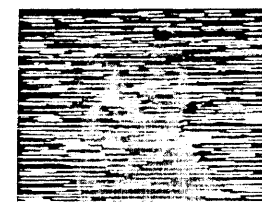
### ● ヘッドの清掃

(テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとザラザラした画面になる)

初期



末期



ヘッド汚れにご注意！  
(ビデオヘッドが汚れて、画像や音が出なくなることがあります。)

ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためです。ビデオヘッドの清掃が必要です。

本機ではおそうじヘッドの採用により、ヘッドが汚れにくくなっております。しかし、汚れた場合は別売りのヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

### ● ヘッドの摩耗



ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い上げの販売店にご相談ください。

### お手入れについて

- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。

(つづく)

## お知らせ

### 結露にご注意!

※ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます。

- 結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。
- 結露が生じてしまったら、水滴を急激に蒸発させることはできません。電源プラグを差し込んで、約2時間お待ちください。
- 結露は次のようなときにおきやすいのでご注意ください。
  - ・寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
  - ・暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風にあたる場所。
  - ・夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。
  - ・湿気の多いところや湯気のたちこめているところ。
- 結露がおこりそうなときは、電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを“入”にしておくと、結露が生じにくくなります。

### 外国では使わない

- このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- <This video cassette recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only.>

### 標準モード専用のビデオでの再生について

- 本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のビデオでは再生できません。

### 録画内容の補償について

- ビデオ、ビデオカメラおよびビデオテープを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

### 大切な録画をするときは 試し録りを!

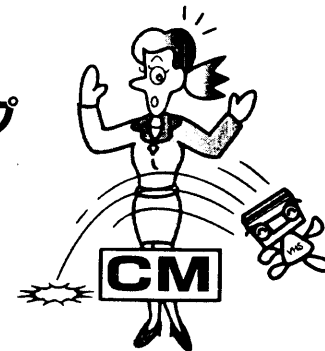
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りし、正常に録画、録音されていることを確認してください。

### 著作権について

- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上権利者に無断で使用できません。

## 再生STスキップ (27ページ)

再生中にCMの部分だけ自動的に早送りされます。



## 19ミクロンヘッド

3倍モードも標準モードに匹敵する高画質で記録します。



## Gコード予約 (4ページ)

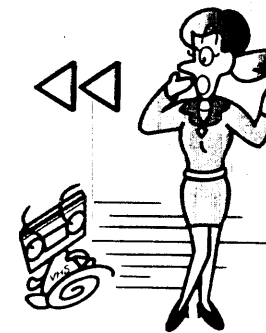
Gコードシステム\*内蔵により、新聞などに掲載されているGコード予約番号(8桁の数字)を入力するだけで、簡単にタイマー予約できます。

\*Gコードはジェムスターコードの略です。Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。



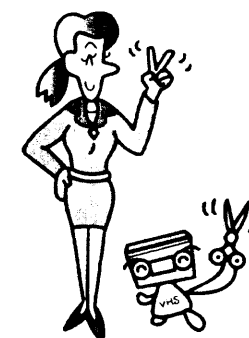
## 高速リwind (25ページ)

テープを約260倍速で巻戻します。



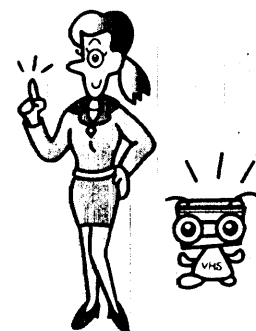
## CMオートカット (34ページ)

CMを自動的にカットしながら録画できます。



## 大型操作ボタン と大型時計表示

時計やカウンターが大きく、操作ボタンも大きいので快適に操作できます。



はじめに  
見る  
録る  
タイマー録画  
便利な使いかた  
設置・準備  
ご参考

## はじめに

	ページ
この説明書の見かた	2
付属品を確かめましょう	3
安全にお使いいただくためのご注意	4
使用上のご注意	10
このビデオの特長	13
各部のなまえ	16
リモコン	16
ビデオ (正面)	17
ビデオ (後面)	17
ビデオの表示窓	18
リモコンの使いかた	19
乾電池を入れる	19
リモコンの操作範囲	19
ビデオを操作する	20
テレビを操作する	20
テープを入れる・取り出す	21
入れかた	21
取り出しかた	21
テープの「つめ」について (誤消去防止)	21
ビデオの画をテレビに映す	22

## 見る

### いろいろな再生

テープを見る (再生)	24
きれいな再生画にする (オートトラッキング)	25
きれいな再生画にする (トラッキング調節)	25
テープを高速 (260倍速) で送る	25
いろいろな再生のしかた	26
ある場面を止めて見る (静止画)	26
画像を見ながら見たい場面を探す (サーチ)	26
ゆっくりした速さで見る (スロー)	26
不要な場面を早送りする (スキップ再生)	26
CMをとばして見る (再生STスキップ)	27
録画した番組の頭出しをする (VISS)	28
二重音声やステレオ音声を選ぶ	29

## 録る

### いろいろな録画

テレビ番組を録画する	30
録画しながら別の番組を見る	32
選んだ時間だけ録画する (クイックタイマー)	33
CMをカットしながら録画する (オートカット)	34
ダビングする	37
ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする	37
本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする	38
ステレオから音声録音する (オーディオ録音)	39

## タイマー録画

	ページ
タイマー録画予約の前に	40
Gコード予約する	41
テレビの画面でGコード予約する (Gコード画面予約)	41
チャンネル、開始時刻、終了時刻を修正する	44
ビデオの表示窓でGコード予約する (Gコード表示窓予約)	46
タイマー予約する (画面予約)	48
予約の確認・取り消しをする	50
予約した番組のCMをカットする	51
タイマー予約・録画のご注意	52

## 便利な使いかた

画面表示を見る	53
残り時間・経過時間を表示する	54
テープの残り時間を表示する	54
経過時間を表示する	55
ビデオの機能を画面で選ぶ (お好みセレクト)	56
リモコンで他社のテレビを操作する	58

## 設置・準備

ご自分で設置するときにお読みください。	60~78
接続のしかたや受信チャンネルの合わせかた、時計の合わせかたが説明してあります。	
設置・準備編のもくじは78ページをご覧ください。	

## ご参考

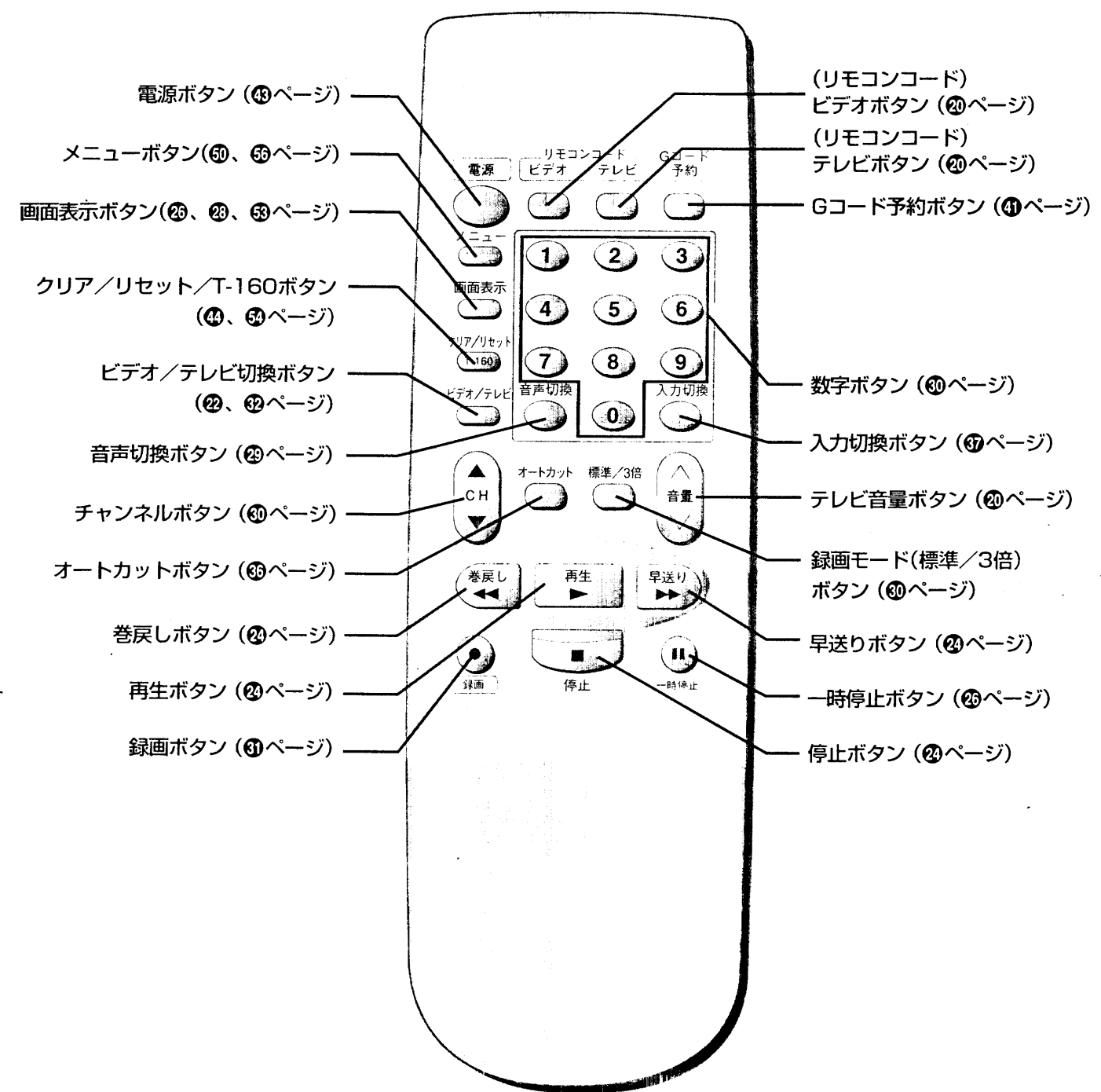
故障かな…と思ったら	79
表示窓のガイド表示	83
保証とアフターサービス	84
仕様	85
別売品のご紹介	86
用語の解説	87
索引	90



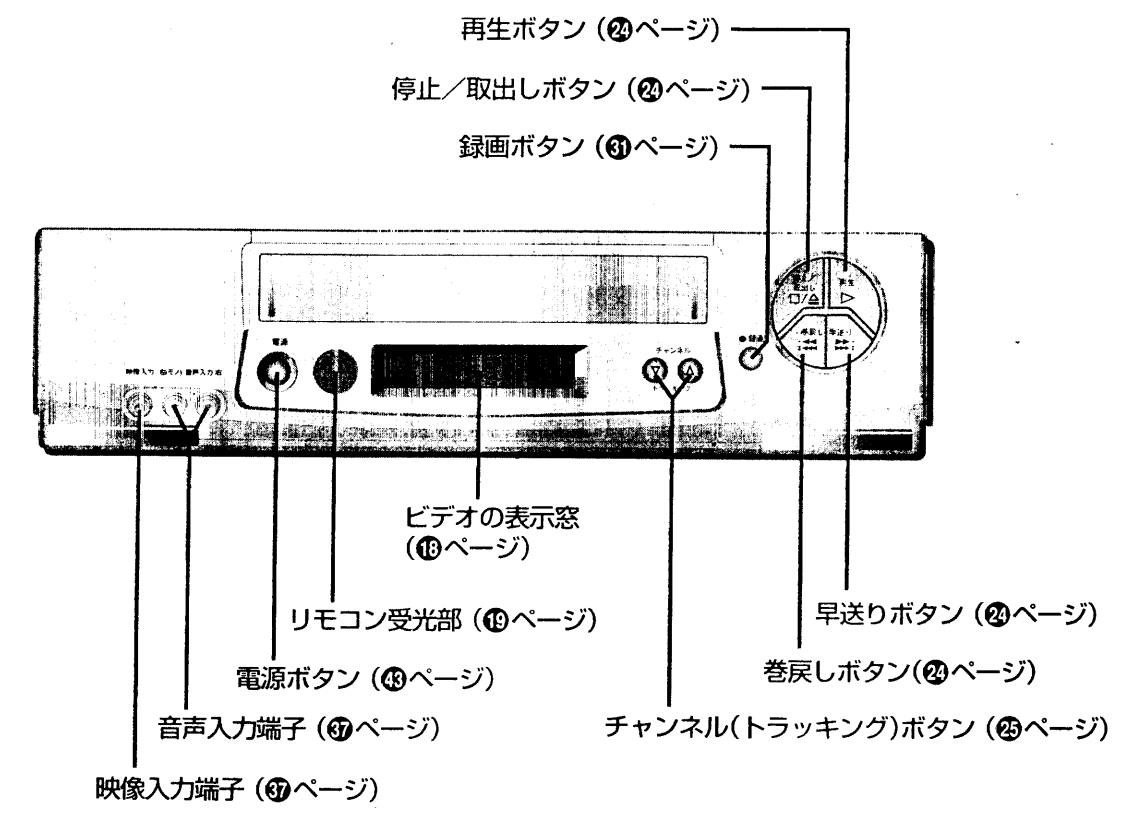
# 各部のなまえ

( )の中のページに詳しい使いかたがあります。

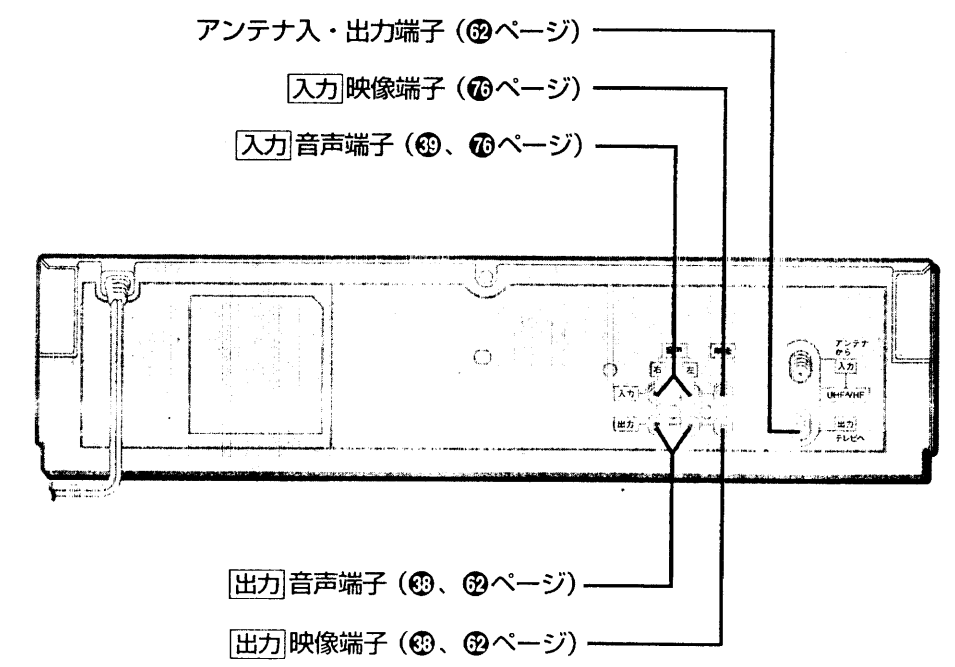
## リモコン



## ビデオ(正面)

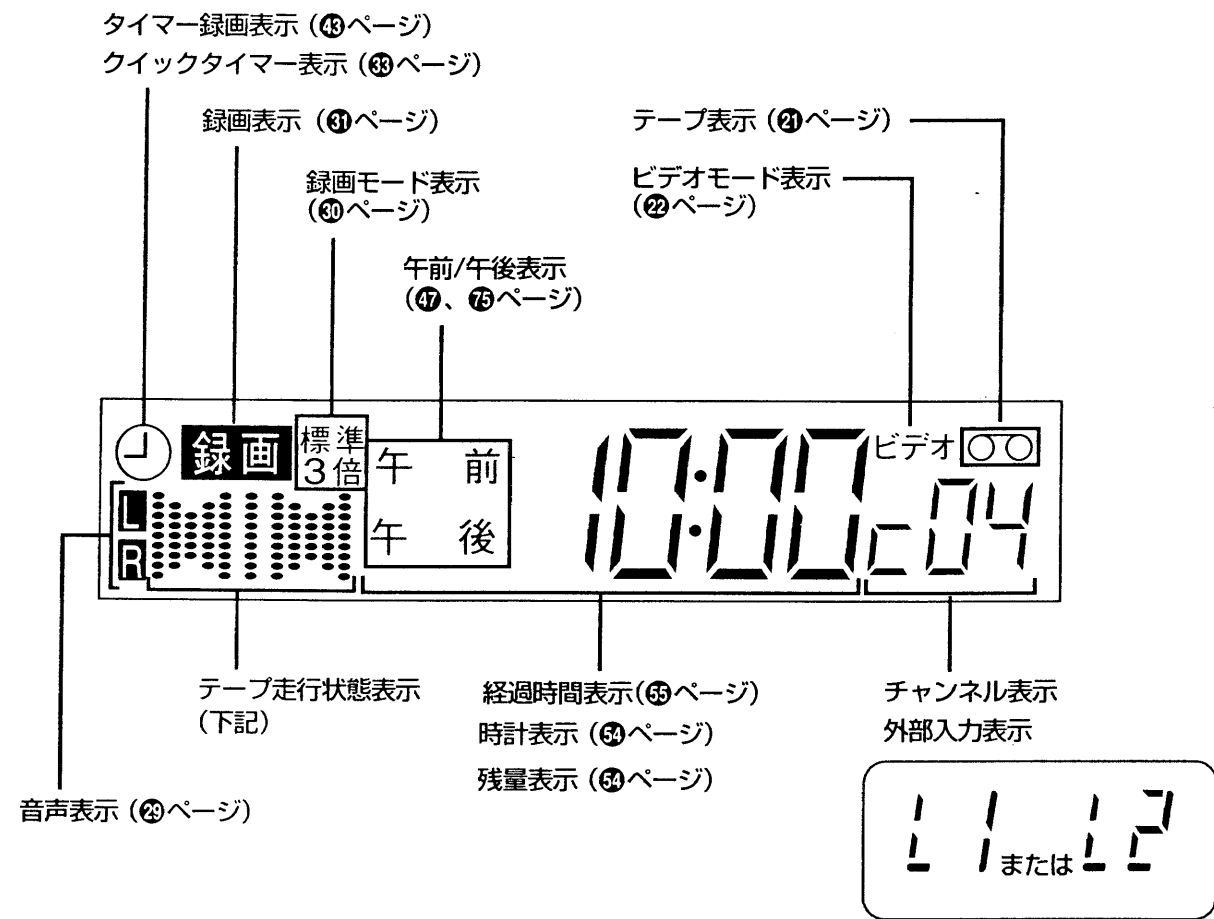


## ビデオ(後面)



はじめに

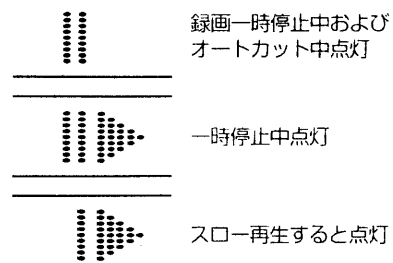
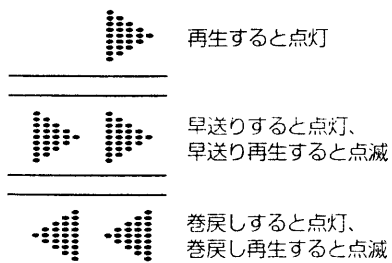
## ビデオの表示窓



### お知らせ

- 電源を切ると、表示窓は暗くなります。
- 表示窓は上記以外にもいろいろなメッセージを表示します。(63ページ参照)

### テープ走行状態表示

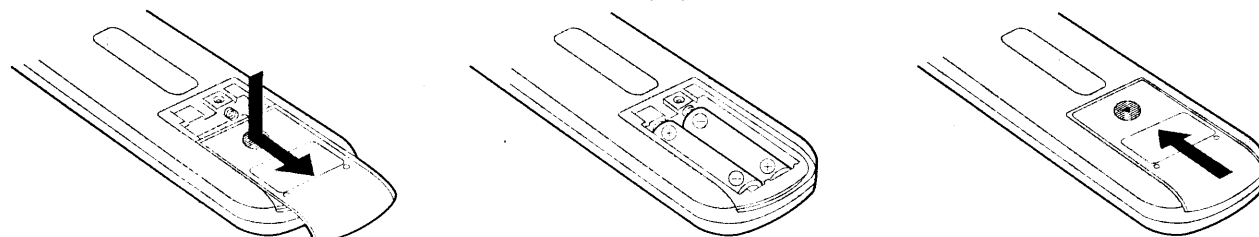


ビデオは主にリモコンで操作します。ご使用前に付属の乾電池を入れてください。

- ⚠ 注意
- 指定以外の乾電池は使わないでください。指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
  - 乾電池を取り扱う際は、次の点を守ってください。
    - 火の中に入れてない
    - 加熱しない
    - 充電・分解しない
    - ショートさせない
    - 鍵などの金属物と接触させない
  - これらの点を守らないと発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

## 乾電池を入れる

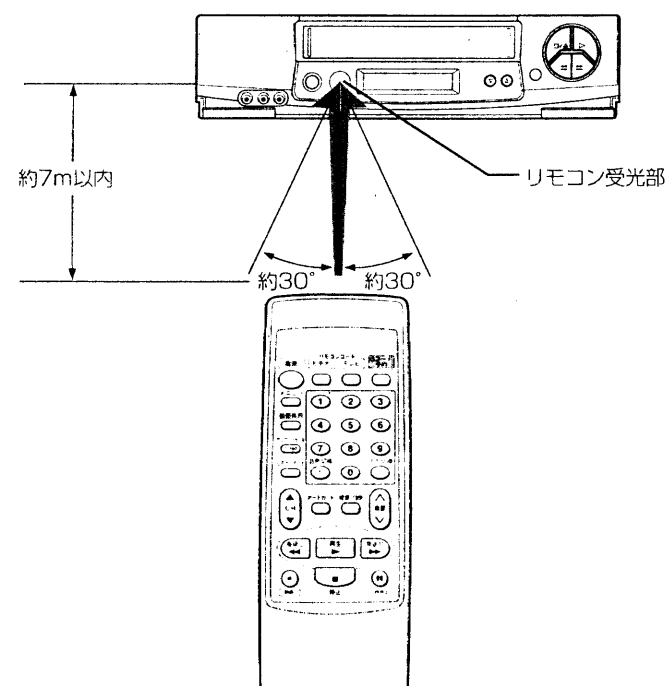
- 1 ふたを開ける
- 2 乾電池(単3形) 2本の⊕⊖を正しく入れる
- 3 ふたを閉じる



● を押しながらふたを矢印の方向にずらす

## リモコンの操作範囲

ビデオとリモコンの間に障害物がないときに、次の範囲で操作できます。

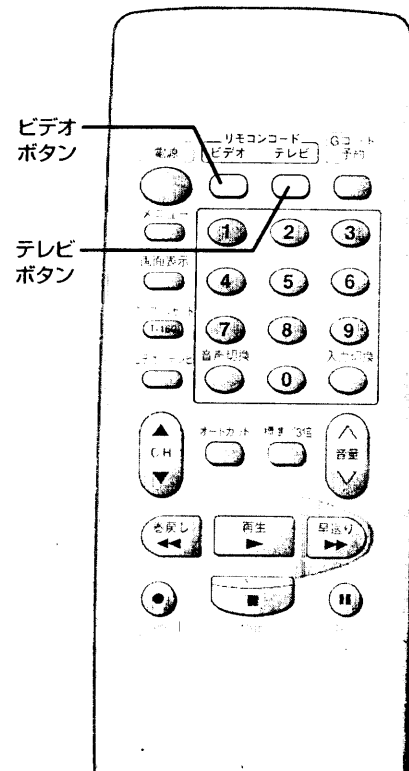


### お知らせ

- 乾電池の寿命は通常の使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったときは、新しい乾電池に交換してください。
- 乾電池を交換するときは、古い乾電池を取りはずして電源ボタンを10秒間押し続けてから、新しい乾電池を入れてください。
- 本機を日立製の別のビデオの近くで使用していると、本機のリモコンで両方のビデオが動作することがあります。このとき、別のビデオにリモコンコードの切り換え機能があれば、ビデオ2モードに切り換えると、動作しなくなります。リモコンコード切り換え機能がないときは、2台のビデオを離して設置してください。

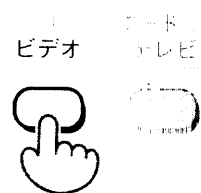
# リモコンの使いかた(つづき)

付属のリモコンは、ビデオ(本機)とテレビを操作できます。  
1985年以降に発売された日立製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどを操作  
できます。  
また、日立製以外の9社のテレビも操作できます。(詳しくは68ページを参照)

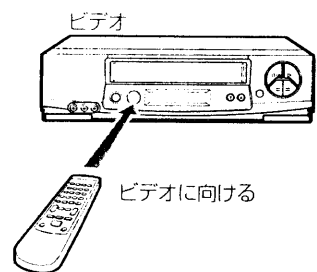


## ビデオを操作する

### 1 ビデオボタンを押す



### 2 リモコンをビデオに向けて、ボタンを押す

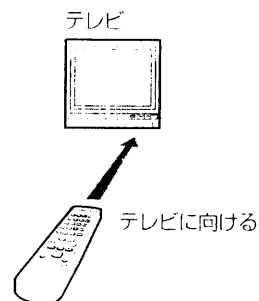


## テレビを操作する

### 1 テレビボタンを押す



### 2 リモコンをテレビに向けて、ボタンを押す



### お知らせ

- リモコンの操作ボタンを押してもビデオまたはテレビが正常に動作しないときは、リモコンコードのビデオまたはテレビボタンを押してから、操作ボタンを押してください。
- テレビの操作には次のボタンが使えます。

- 電源ボタン
- 入力切換ボタン
- チャンネルボタン
- テレビ音量ボタン

● テレビ音量ボタンは、ビデオ操作時も、テレビの音量を調節できます。

# テープを入れる・取り出す

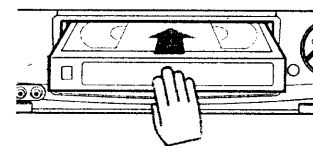
電源コードをコンセントにつないでおけば、電源の入/切に関係なく、テープの出し入れができます。



**警告**  
ビデオテープ挿入口から内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

## 入れかた

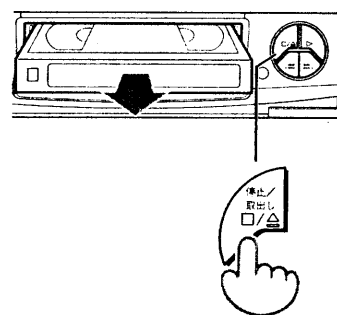
テープの中央部を押しながら入れる



- 電源が自動的に入ります。
- ビデオの表示窓に④が点灯し、経過時間表示になります。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。

## 取り出しかた

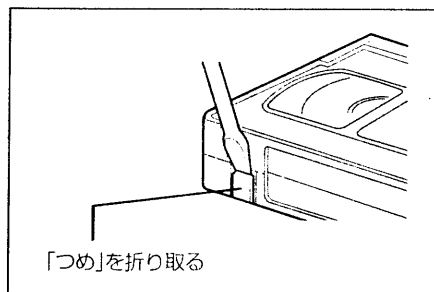
テープが止まっているとき、停止/取出しボタンを押す



電源を入れなくてもテープを取り出せます。

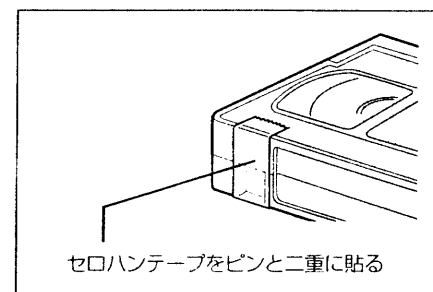
## テープの「つめ」について(誤消去防止)

■ 録画を誤って消さないために



「つめ」を折り取る

■ ふたたび録画するとき



セロハンテープをピンと二重に貼る

## お知らせ

テープを入れると

- ビデオの表示窓が自動的に経過時間表示になります。時計や残り時間表示にするには、画面表示ボタンを押します(63ページ参照)。

テープを取り出すと

- ビデオの表示窓が自動的に時計表示になります。

テープの種類と録画時間

- 録画モードを「標準」にすると、テープの表示と同じ時間、「3倍」にするとその3倍の時間、録画できます。

テープの種類	モード	録画時間
T-210	標準	3時間30分
	3倍	10時間30分
T-180	標準	3時間
	3倍	9時間
T-160	標準	2時間40分
	3倍	8時間
T-140	標準	2時間20分
	3倍	7時間
T-120	標準	2時間
	3倍	6時間
T-90	標準	1時間30分
	3倍	4時間30分
T-60	標準	1時間
	3倍	3時間
T-30	標準	30分
	3倍	1時間30分

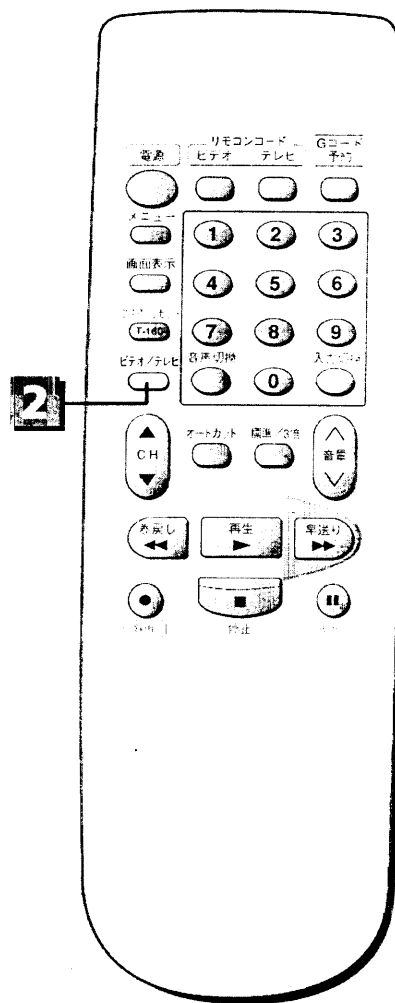
上記には、当社で販売していないテープも含まれています。詳しくは、「別売品のご紹介」(66ページ)を参照してください。

つめの折れたテープが入っているとき

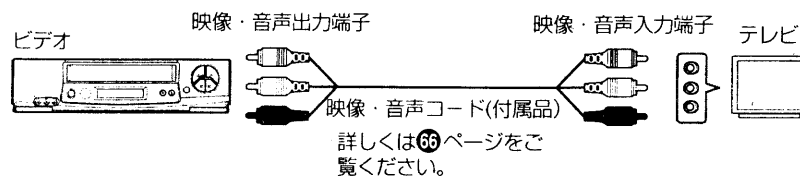
- 「つめ」の折れたテープを入れたまま録画ボタンを押したり、タイマー予約後にビデオの電源を切ったりすると、自動的にテープが出てきます。

# ビデオの画をテレビに映す

ビデオテープの再生画や録画中の番組をテレビで見するには、テレビの準備が必要です。  
テレビとビデオの接続を確かめてから、次のように設定してください。



## 映像・音声入力端子つきテレビにつないでいるとき



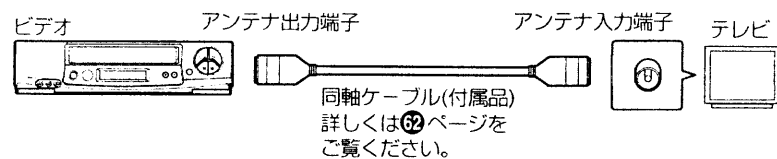
## テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする



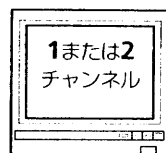
ビデオの表示窓  
例：10チャンネルが映る

テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネルの番組が映ります。

## アンテナ端子だけのテレビにつないでいるとき



## テレビの電源を入れ、テレビをビデオチャンネル(1または2)に合わせる



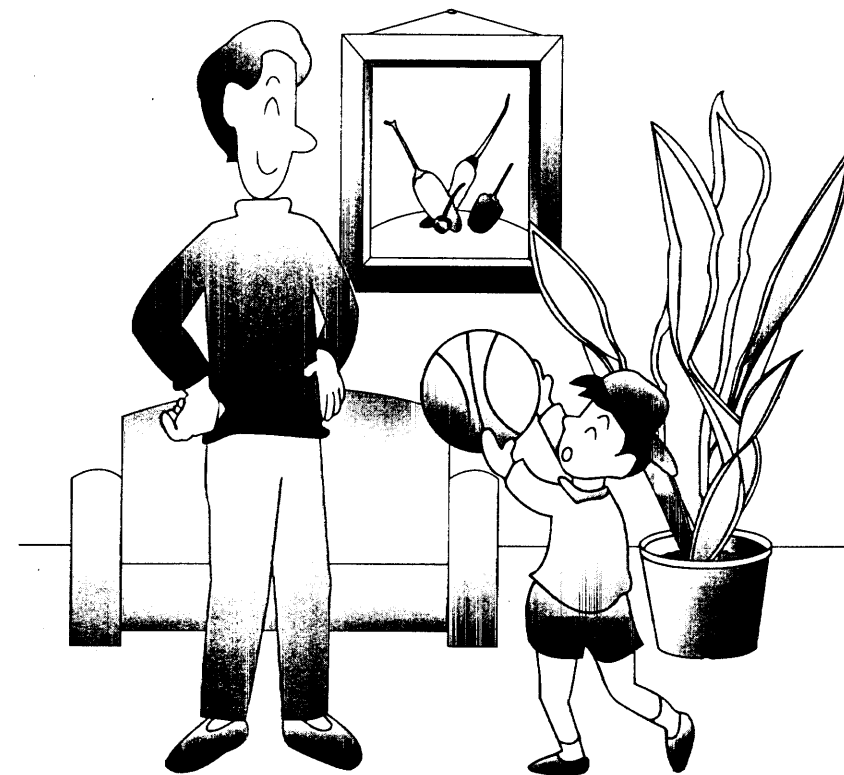
65ページで選んだビデオ専用チャンネルに合わせてください。

## ビデオ/テレビ切換ボタンを押す



ビデオの表示窓  
例：10チャンネルが映る

- ビデオの表示窓に「ビデオ」を出します。
- テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネルの番組が映ります。



# 操作編

見る

いろいろな再生

録る

いろいろな録画

タイマー録画

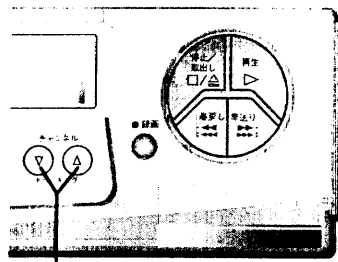
便利な使いかた

# テープを見る(再生)

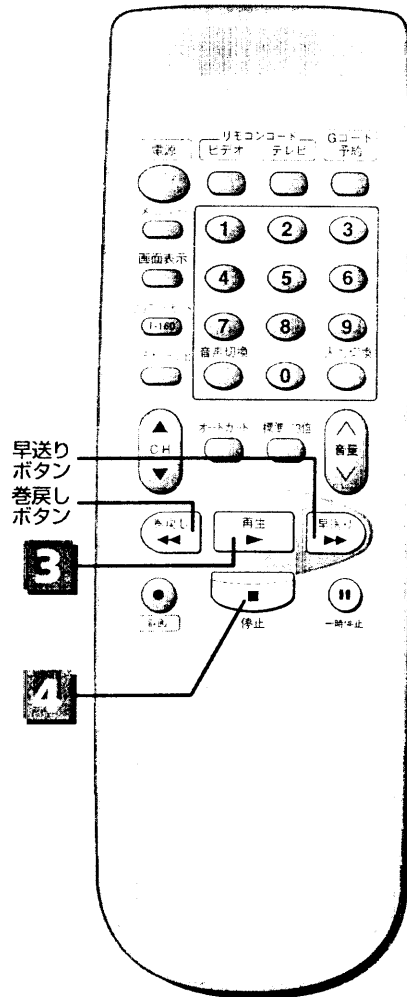
テープに録画した番組をテレビで見ることを、「再生」といいます。

**重要**

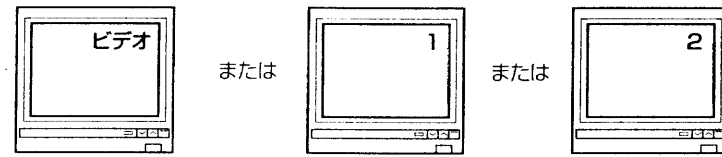
冬など寒い時期は、テープを十分に部屋の温度になじませてから再生してください。テープが冷えたまま再生すると、テープが結露し、テープが切れたりビデオヘッドを傷つけることがあります。



チャンネル(トラッキング)ボタン



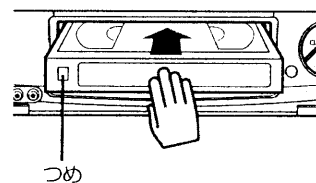
## 1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換、またはチャンネルを選ぶ



テレビに「ビデオ」を表示させる。

「1チャンネル」または「2チャンネル」にする。

## 2 録画したテープを入れる



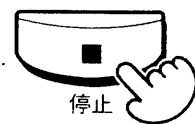
- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど、「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始め、テレビ画面に「再生」が数秒間出ます。

## 3 再生ボタンを押す



再生が始まります。

## 4 再生をやめるときは、停止ボタンを押す。



### テープを早送り、または巻戻したいとき

停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押す。

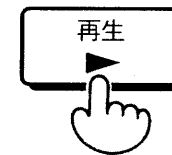


**重要**

- テープによっては、再生を始めてオートトラッキングが働いたとき、一時的に画像や音声の質が悪くなる(ノイズが入る)ことがあります。オートトラッキング調節が終わるときれいになります。
- 高速の早送りまたは巻戻しのときは、テープ保護のため停止ボタンを押してからテープが止まるまでに約5秒かかります。早く止めたいときはふつうの早送り/巻戻しの速さに戻してから停止ボタンを押してください。

## きれいな再生画にする(オートトラッキング)

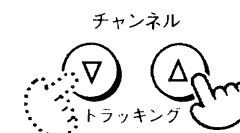
録画したテープを入れて、再生する



- 再生を始めると、オートトラッキングが働いて、画面がきれいになるように自動的に調節します。
- 再生中にリモコンの再生ボタンを押しても、オートトラッキングが働きます。

## きれいな再生画にする(トラッキング調節)

再生中に、ビデオ本体のチャンネル(トラッキング)ボタンを押す



- オートトラッキングがうまく働かないときに調節してください。
- チャンネル(トラッキング)ボタンを押して、もっとも画像がきれいになるところに調節してください。
- リモコンのチャンネルボタンでも調節できます。

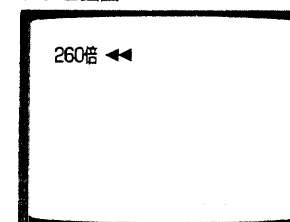
## テープを高速(260倍速)で送る

早送りまたは巻戻しボタンを押したあと、もう1回早送りまたは巻戻しボタンを押す

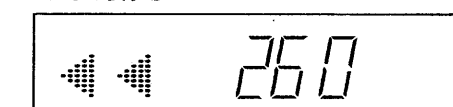


高速の早送りまたは巻戻し中、早送りまたは巻戻しボタンを押すと、ふつうの早送り/巻戻しの速さに戻ります。

テレビ画面



ビデオの表示窓



## お知らせ

オートトラッキングについて

- 次のようなテープでは、オートトラッキングが正常に働かないことがあります。
  - 傷がついたテープ
  - 録画状態の悪いテープ
  - 本機以外で録画したテープ

オート機能について

- テープを最後まで再生するとテープの最初まで自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- テープを巻戻し中に電源を切ると、テープを最初まで巻戻したあと、自動的に電源が切れます。(オートリワインドシャットオフ)

音声について

- 二重音声番組やステレオ番組を再生するときは、音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます(29ページ参照)。

簡易再生(SQP<sup>B</sup>\*)について

- 本機はS-VHS方式で録画したテープを簡易的に再生できます。

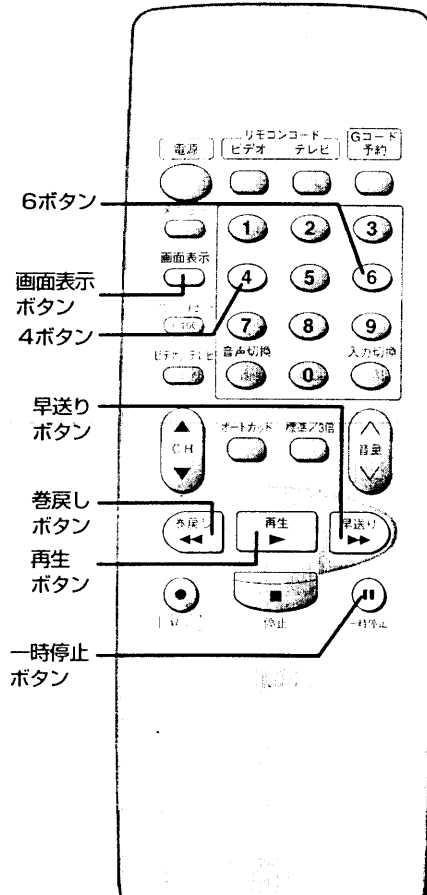
\*SQPBは、S-VHS Quasi Playback (S-VHS簡易再生)の略です。

# いろいろな再生のしかた

テープに録画した場面を止めて見たり、速く見たり、ゆっくり見たりすることができます。

**重要**

- 静止画、サーチ、スロー、再生STスキップ中は音声が出ません。
- スロー再生や静止画再生中にノイズを調節してもノイズが消えないことがあります。また、静止画、サーチ、スロー再生の切り換わる部分では、画像に乱れやノイズが出たまま消えないことがあります。故障ではありません。
- スロー再生中、テープの録画モード(標準/3倍)が切り換わる場所では、一時的に画像が乱れます。
- S-VHS方式で録画したテープは、静止画、サーチ、スロー、再生STスキップ中はノイズや乱れが出ることがありますが、故障ではありません。



## お知らせ

静止画が上下に揺れるとき

- チャンネル(トラッキング)ボタンを押して、揺れを最小にするよう調節してください。
- テレビとの組み合わせによっては、揺れを抑えられないことがあります。

スロー再生中や静止画再生中にノイズが出るときは

- スロー再生にしてから、チャンネル(トラッキング)ボタンでノイズが少なくなるように調節してください。
- スロー再生時のノイズを少なくすると静止画再生時のノイズも少なくなります。

## ある場面を止めて見る(静止画)

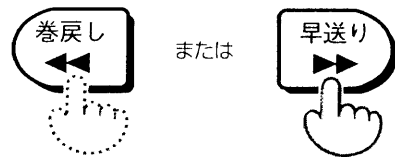
再生中に、一時停止ボタンを押す



- 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- 静止画が約1分間つづくと、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。

## 画像を見ながら見たい場面を探す(サーチ)

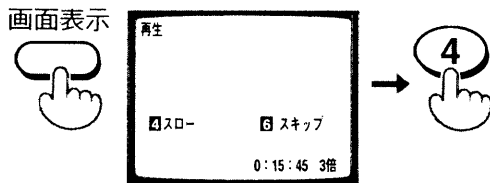
再生中に、早送りまたは巻戻しボタンを押す



- 見たい場面が出たら、再生ボタンを押します。
- サーチ再生中は、画面に数本のノイズが出ます。

## ゆっくりした速さで見る(スロー)

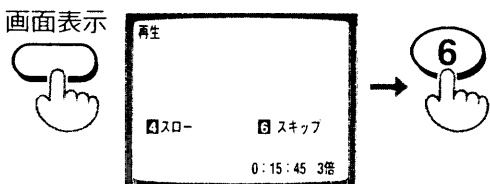
再生中に、下の画面を出してから4ボタンを押す



- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- スロー再生が約1分間つづくと、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。
- 画面表示ボタンを押さずに4ボタンだけ押してもスロー再生できます。

## 不要な場面を早送りする(スキップ再生)

再生中に、下の画面を表示させてから6ボタンを押す



- 映像を自動的に30秒間早送り再生してから再生します。
- 早送り再生しているあいだにもう1度6ボタンを押すと、60秒間早送り再生してから再生します。
- 画面表示ボタンを押さずに6ボタンだけ押してもスキップ再生できます。

# CMをとばして見る(再生STスキップ)

ステレオ

再生中、CM(コマーシャル)だけを早送り再生でとばして見るすることができます。

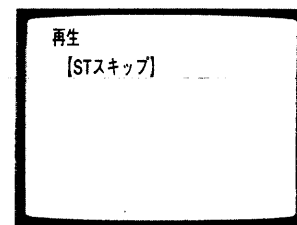
**重要**

- 再生STスキップができるのは、このビデオや日立製のステレオ(オート)CMスキップ機能付きビデオで録画したテープだけです。
- ライン入力につないだ機器から録画した番組中のCMは、再生STスキップでとばすことができません。

## 1 ビデオモード設定で「3 再生STスキップ」[入]を選ぶ

56ページを参照してください。

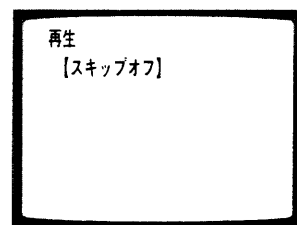
## 2 再生ボタンを押す



- テレビ画面に数秒間[STスキップ]が出ます。
- CMが始まると、スキップ(早送り再生)され、そのCM部分が終わると再生に戻ります。

## 再生STスキップを解除するには

ビデオモード設定で「3 再生STスキップ」[切]を選ぶと、STスキップは解除され、「スキップオフ」が数秒間出ます。



## お知らせ

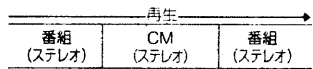
再生STスキップとは

ステレオ放送とモノラル/二重音声放送の違いを検出し、ステレオ放送の部分のみをとばします。CMはほとんどの場合ステレオ放送なので、とばすことができます。ステレオ放送の番組や、モノラルまたは二重音声放送のCMをスキップすることはできません。

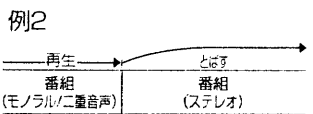
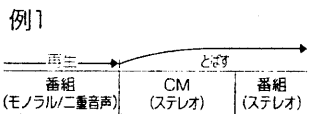
■ 再生STスキップで正しくとばされる例



■ 再生STスキップでとばされない例



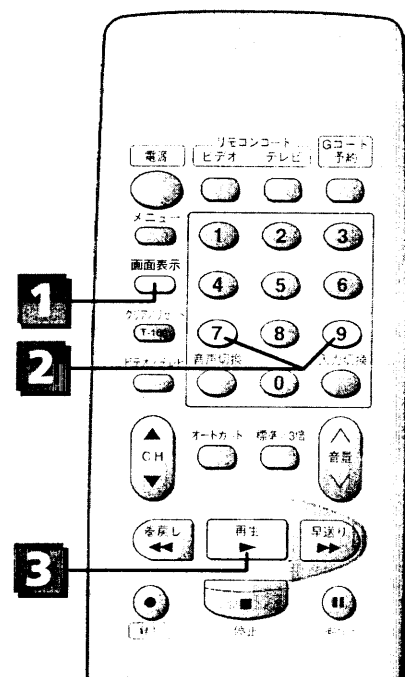
■ 再生STスキップで正しくとばされない例



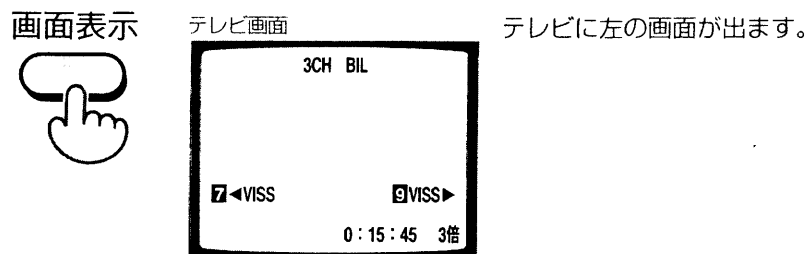
いろいろな再生

# 録画した番組の頭出しをする(VISS) ビス

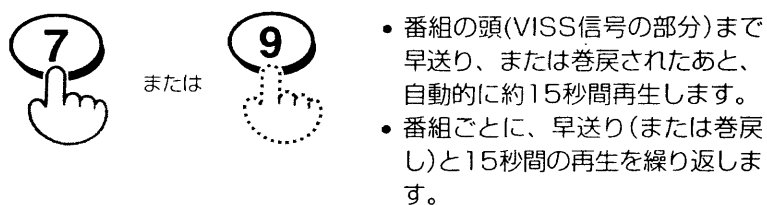
テープに記録されている頭出し信号(VISS信号)を使って、見たい番組の頭出しができます。



## 1 停止状態のとき、画面表示ボタンを押す



## 2 1の画面が出ている間に、7または9ボタンを押す



## 3 見たい番組になったら、再生ボタンを押す



### お知らせ

#### VISS\*(頭出し)信号について

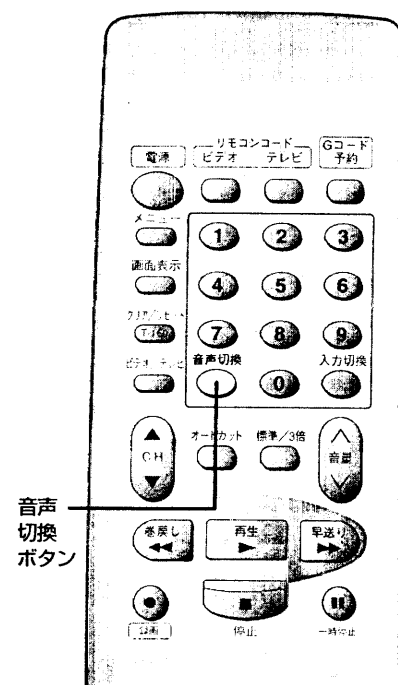
- 本機は、録画するたびに、自動的に頭の部分にVISS信号を記録します。
- VISS信号は、録画ボタンを押すと記録されますが、録画一時停止から録画に戻したときは記録されません。ただし音声だけ録音するときやチャンネルを変えたときは、記録されます。

次のような場合、VISS信号が検知されず、頭出しができませんことがあります。

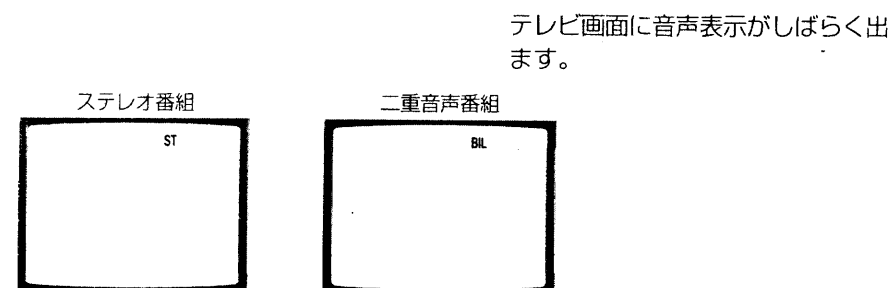
- 録画時間が10分以内の番組
- VISS信号が記録されている付近で操作したとき
- 本機以外のVISS機能のないビデオで録画したテープ

# 二重音声やステレオ音声を選ぶ

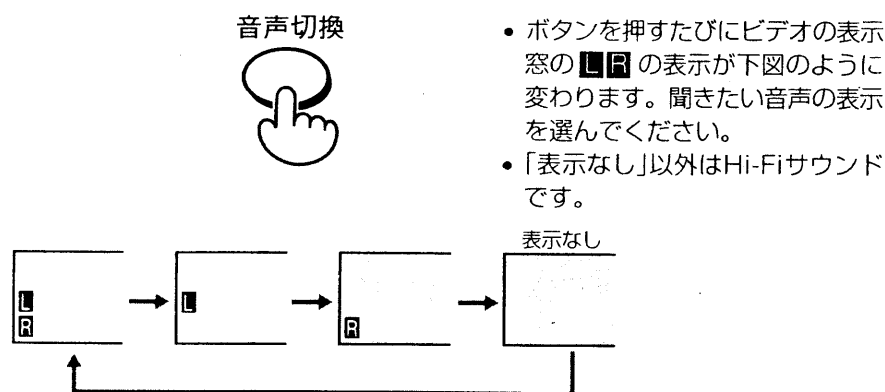
二重音声やステレオ音声のテレビ番組を見ているときや、テープを再生しているとき、お好みに合わせて聞きたい音声を選ぶことができます。



## 1 テレビ番組を見る



## 2 音声切換ボタンを押して、聞きたい音声を選ぶ



### お知らせ

#### 録画中の音声切換

- 録画中に音声切換ボタンを押してもステレオ放送はステレオ、二重音声放送は主音声と副音声録音されます。

#### 映像・音声入力端子のないテレビとつないでいるとき

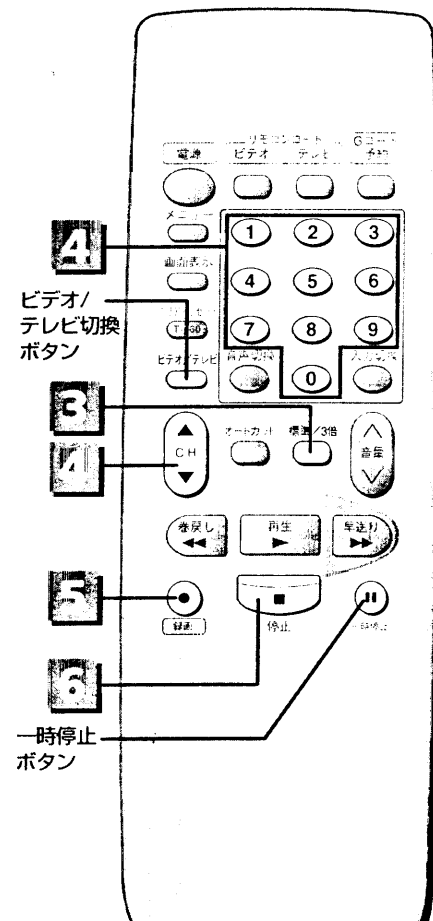
- 「L」または「R」を選んでください。「LR」を出すと左右の音声混じって聞こえます。

聞きたい音声		表示
ステレオ番組	二重音声番組	
ステレオ	主音声と副音声	LR
左の音声(Lチャンネル)	主音声だけ	L
右の音声(Rチャンネル)	副音声だけ	R
モノラル(ノーマルサウンド)	主音声だけ(ノーマルサウンド)	なし

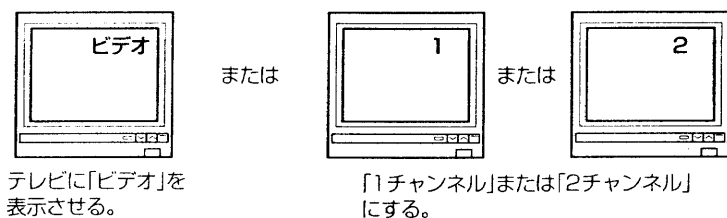
バイエッチェス インデックスサーチ システム  
\*VISSはVHS Index Search Systemの略です。

# テレビ番組を録画する

テレビで見ている番組をテープに録画します。



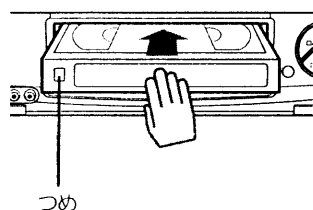
## 1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換、またはチャンネルを選ぶ



テレビに「ビデオ」を表示させる。

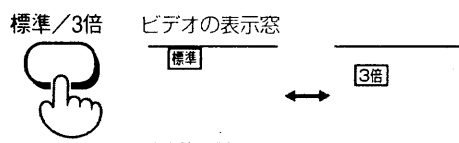
「1チャンネル」または「2チャンネル」にする。

## 2 「つめ」の折れていないテープを入れる



自動的に電源が入ります。

## 3 録画モードを選ぶ



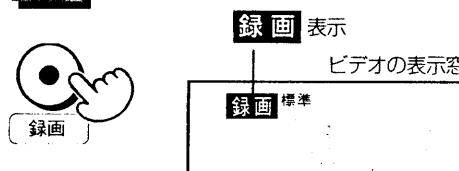
• ボタンを押すたびにビデオの表示窓に「標準」と「3倍」が交互に出ます。  
• 画質や音質を重視するときは「標準」がおすすめです。

## 4 録画したいチャンネルを選ぶ



0~9の数字ボタンでひとけたのチャンネルを選ぶときは、最初に0ボタンを押してください(たとえば6チャンネルは0、6と押します)。

## 5 録画ボタンを押す



• 表示窓に「録画」が現れ、録画が始まります。  
• 「つめ」の折れたテープが入っていると、ビデオの表示窓に「TAb」が数秒間点滅し、自動的にテープが出てきます。  
• テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

## 6 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



録画した内容を見るときは、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから、再生ボタンを押してください。

### 録画中に不要な場面を飛ばすには

1 録画中に一時停止ボタンを押す  
テープ走行が一時止まります。



一時停止

2 録画したい場面になったら、もう1回一時停止ボタンを押す  
録画が再開します。



一時停止

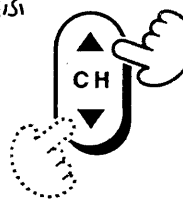
### 録画中に別の番組に切り換えるには

1 録画中に一時停止ボタンを押す  
テープ走行が一時止まります。



一時停止

2 チャンネルボタンを押してチャンネルを選ぶ



3 一時停止ボタンをもう1回押す  
録画が再開します。



一時停止

## お知らせ

テレビでビデオチャンネル1または2を選んでいるとき

● 録画したいチャンネルがテレビに出ないときは、ビデオ/テレビ切替ボタンを押してビデオの表示窓に「ビデオ」を表示させてください。

ビデオ/テレビ ビデオの表示窓



オート機能について

● テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻されます(オートリワインド)。  
● 録画一時停止を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

音声について

● ステレオ放送はステレオで、二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語など)が自動的に録音されます。  
● 録画中は、録音される音声には影響なく、音声切替ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます(29ページ参照)。

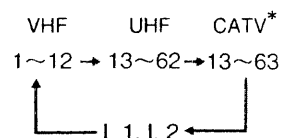
オートカット機能について

● CMをカットしながら番組を録画することができます(34、51ページ参照)。

## お知らせ

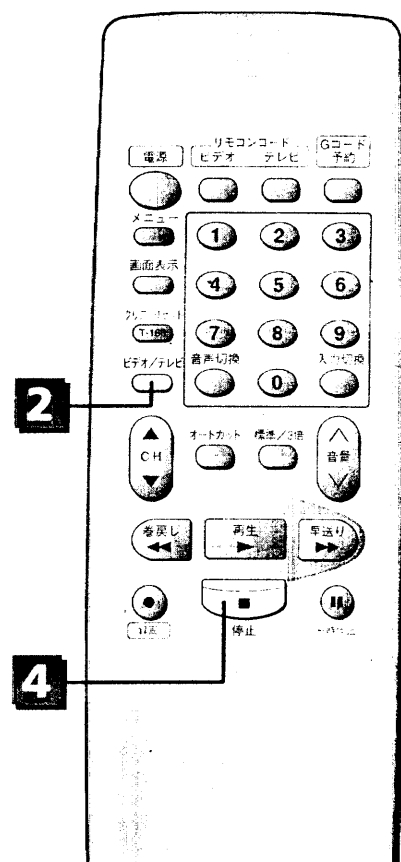
チャンネルの選ばれる順序

● チャンネルボタンの▲を押すと、次の順にチャンネルが変わります。▼を押すと、逆の順に変わります。



\* CATVチャンネルを設定したとき表示される(28ページ参照)。





1 録画を始める

30、31ページの1～5の操作をして録画を始めてください。

2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押して、ビデオの表示窓の「ビデオ」表示を消す



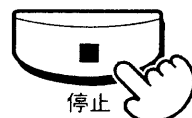
ビデオチャンネルの切換で「OFF(切)」を選んだときは、この操作が不要です(57ページ参照)。

3 テレビの入力切換を「テレビ」にして、見たいチャンネルを選ぶ



テレビのチャンネルボタンで選んだ番組が画面に出ます。ビデオで録画しているチャンネルは、そのまま録画されます。

4 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



録画した内容を見るには、巻戻しボタンを押してテープを巻戻し、テレビの入力切換を「ビデオ」(またはビデオチャンネル1または2)にしてから再生ボタンを押してください。

お知らせ

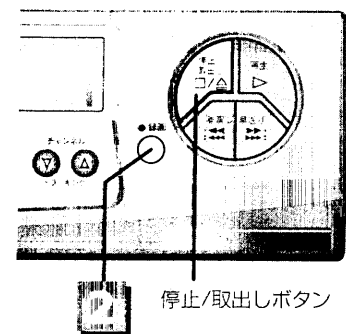
テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶとき

- ビデオの表示窓の「ビデオ」表示を消すと、ビデオの電源を入れたまま、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶことができます。

録画する時間を選んで、自動的に録画を終わらせることができます。

重要

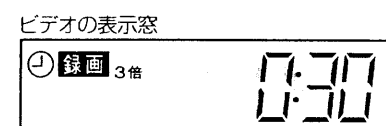
- ビデオの時計を合わせておかないと、録画時間を選べません。(時計の合わせかたは74ページ参照)
- リモコンの録画ボタンでは操作できません。ビデオの録画ボタンで操作してください。



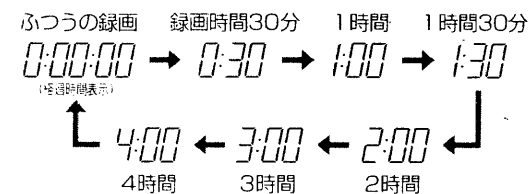
1 録画を始める

30、31ページの1～5の操作をして録画を始めてください。

2 ビデオの録画ボタンを押して、録画したい時間を合わせる



- ボタンを押すたびに、表示窓の録画時間が変わります。
- 録画表示と⌚表示が点灯します。
- 合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。



お知らせ

- クイックタイマー録画中は、ビデオの表示窓に録画の残り時間が出ます。
- クイックタイマー録画中にビデオの録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。

途中で録画をやめるには

停止/取だしボタンを押す。



リモコンの停止ボタンでも操作できます。

5分5秒録画

# CMをカットしながら録画する(オートカット)

録画の途中で、CM(コマーシャル)の部分だけ録画をカットできます。

**重要**

- 番組がステレオ放送のときは、番組もCMもカットされ、何も録画することができません。ステレオ放送の番組はオートカット機能を使わないでください。
- 外部入力(L1、L2)で見ている番組は、オートカット機能が働きません。

## お知らせ

オートカット機能とは

テレビ放送の音声には、二重音声放送・モノラル放送・ステレオ放送があります。この音声の違いを利用して、二重音声放送とモノラル放送を録画し、ステレオ放送を自動的にカットすることをオートカット機能といいます。CMはほとんどの場合ステレオ放送なので、CMを自動的にカットしながら録画することができます。

●番組表の例は、説明のためのもので実際のものとは異なります。

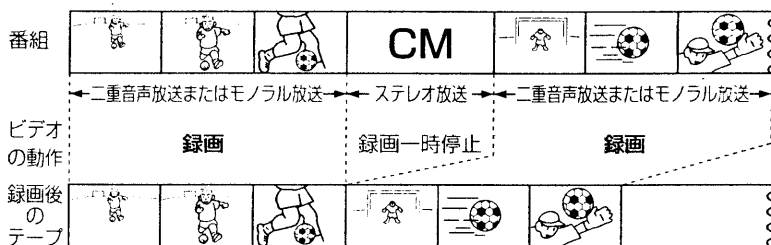
## 番組の音声を知る方法

番組の音声は、新聞などでご確認ください。

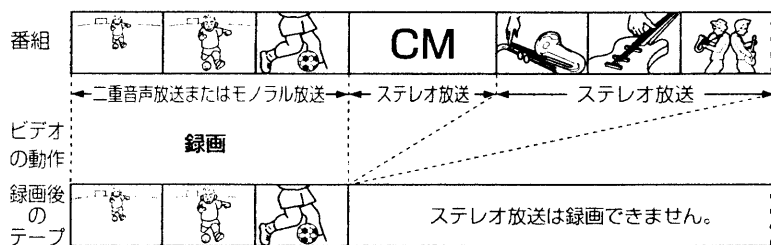
### 番組表の例

7	00	HITACHIニュース	多	二重音声放送 解説などを聞くことができます。
8	05	海外スペシャルドラマ 「HITACHI street」	二	二重音声放送(二か国語放送) 日本語と英語を聞くことができます。
9	00	ヒットソングタイム ゲスト：H&H	S	ステレオ放送
	30	トークショー		表示なし：モノラル放送です

### ■ オートカット機能で正しく録画される例



### ■ オートカット機能で正しく録画できない例

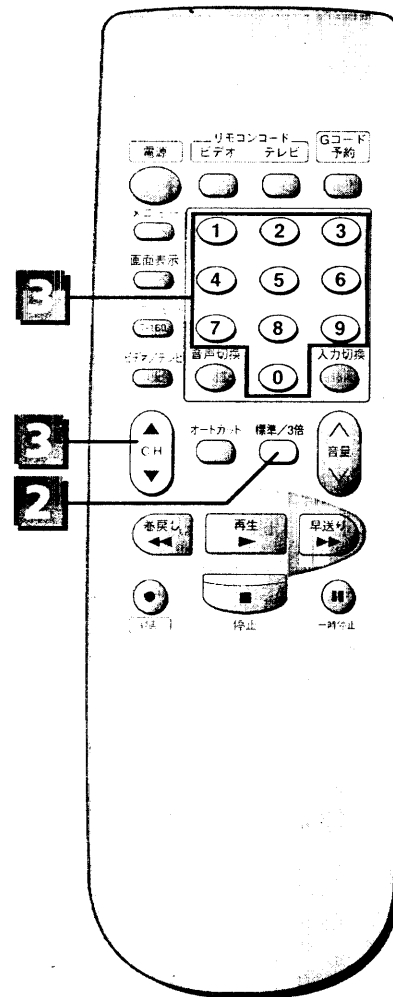


### ■ オートカット機能についてのご注意

- 「オートカット機能を使ったら、録画できなかった」などの誤りを防ぐために、録画する番組の音声(放送)を確認してからオートカット機能を使うことをおすすめします。
- NHK総合テレビ、NHK教育テレビ、ケーブルテレビのBSチャンネルを録画するときはオートカット機能を使わないでください。オートカット機能を使うと録画されない番組があります。
- 文字多重放送(多)と表示は、番組が二重音声放送やモノラル放送のときは録画されますが、ステレオ放送のときは録画できません。
- 番組表によっては、ステレオ放送の番組でも[S](ステレオ放送)の表示がないことがあります。ご注意ください。
- 電波の弱い地域では、オートカット機能が正しく働かないことがあります。

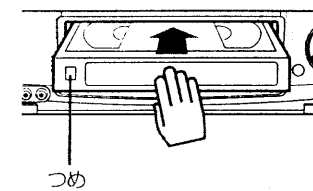
**重要**

オートカット機能を使って録画しているときは、一時停止ボタンを押しても録画一時停止にはできません。



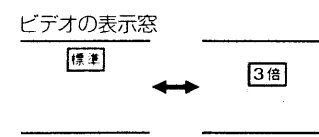
- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

## 1 「つめ」の折れていないテープを入れる



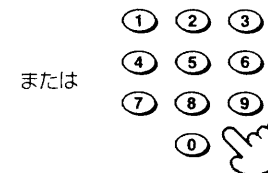
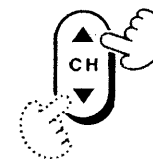
自動的に電源が入ります。

## 2 録画モードを選ぶ



- ボタンを押すたびにビデオの表示窓に「標準」と「3倍」が交互に出ます。
- 画質や音質を重視するときは「標準」がおすすめです。

## 3 録画したいチャンネルを選ぶ



0~9の数字ボタンでひとけたのチャンネルを選ぶときは、最初に0ボタンを押してください(たとえば6チャンネルは0、6と押します)。

(つづく)

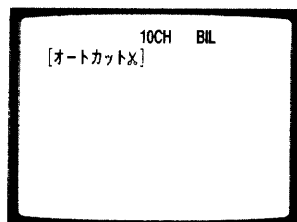
# CMをカットしながら録画する(オートカット)(つづき)

**重要**

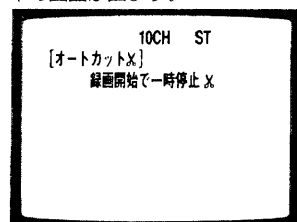
- オートカット機能でCMをカットした部分には、わずかにCMが録画されることがあります。
- CMカット「一時停止 X」の状態が6分以上続くと、ビデオ内部でテープ保護動作が働くため、録画を再開した部分の画が少し乱れることがあります。

## 4 オートカットボタンを押して「オートカット X」を出す

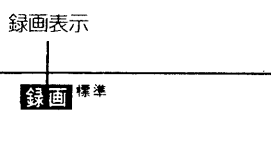
オートカット テレビ画面



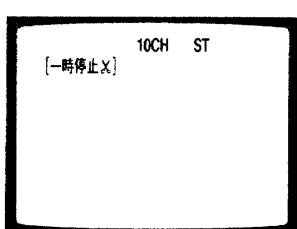
ステレオ放送を受信しているときは、下の画面が出ます。



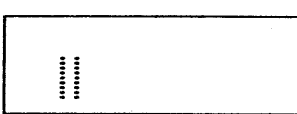
## 5 「オートカット X」表示中(8秒以内)に録画ボタンを押す



CMカット中のテレビ画面

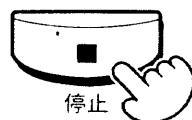


CMカット中のビデオの表示窓



- 表示窓に「録画」が現れ、録画が始まります。
- 「つめ」の折れたテープが入っていると、自動的にテープが出てきます。
- ステレオ放送のCMを自動的にカットしながら録画します。
- ステレオ放送のCMをカットしているとき、「一時停止 X」が出ます。

## 6 録画をやめるときや、別の番組に切り換えるときは停止ボタンを押す



- 録画が終了すると、オートカット機能は解除されます。
- 別の番組に切り換えたあとオートカット機能を使って録画するときには、35、36ページの3~5を行ってください。

### お知らせ

オートカット機能を解除するとき

- 停止ボタンを押してください。録画が終了し、オートカット機能が解除されます。
- CMカット中に「一時停止 X」が表示されているときは、一時停止ボタンを押すとオートカット機能を解除できます。

# ダビングする

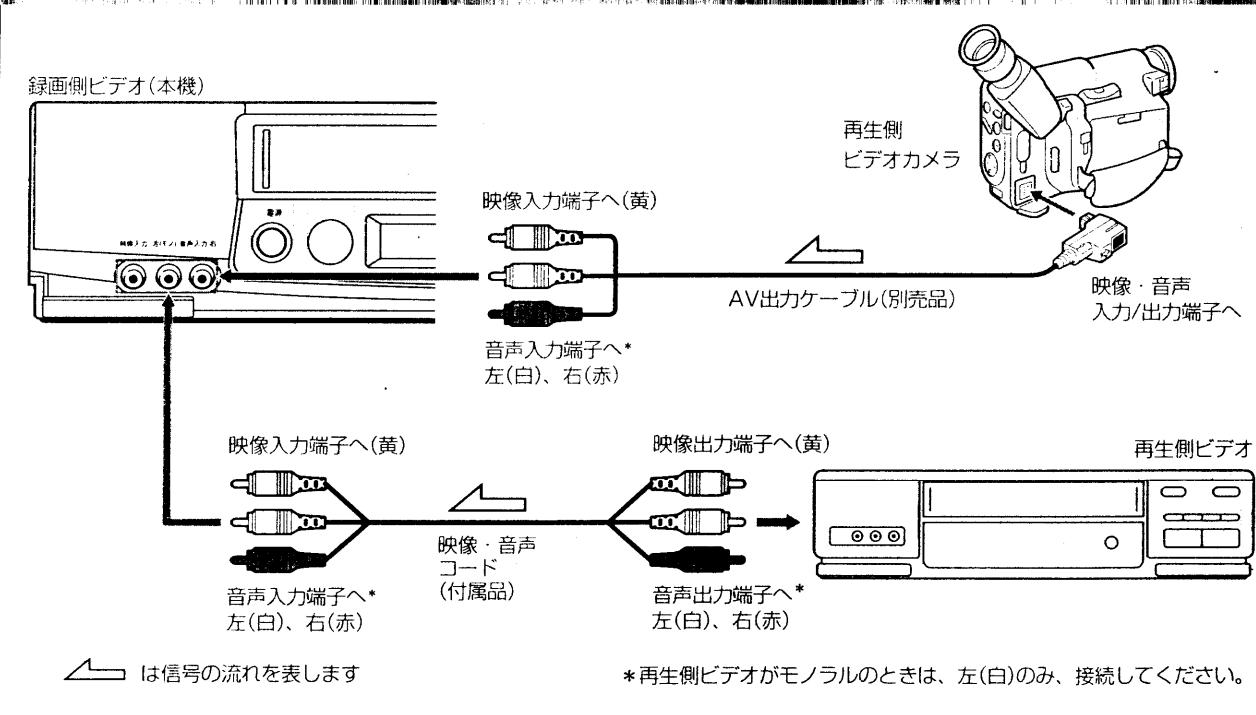
テープの映像と音声を別のテープにダビングできます。

**重要**

- 再生側のビデオに画面表示機能がある場合は、画面表示を消してください。消していないと、画面表示まで録画されます。
- 外部入力「L1」、「L2」を飛ばして設定していると、チャンネルボタンを押しても「L1」、「L2」を表示できません。10ページの「チャンネルを飛ばす/元に戻す」をご覧ください。

## ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする

接続



### お知らせ

- 画質を重視するときは、本機の録画モードを「標準」で録画することをおすすめします。
- 本機にテレビを接続すると、ダビングの画像を確認できます。
- 録画側ビデオは後面の入力端子につなぐこともできます。このときは入力切換ボタンで「L1」を選びます。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

### ダビングする

1 (本機で)リモコンの入力切換ボタンを押して「L2」を表示させる

入力切換 ビデオの表示窓



ボタンを押すごとにチャンネル番号 →L1→L2→チャンネル番号と切り換わります。

2 (再生側で)再生を始める

3 (本機で)録画ボタンを押す

●録画

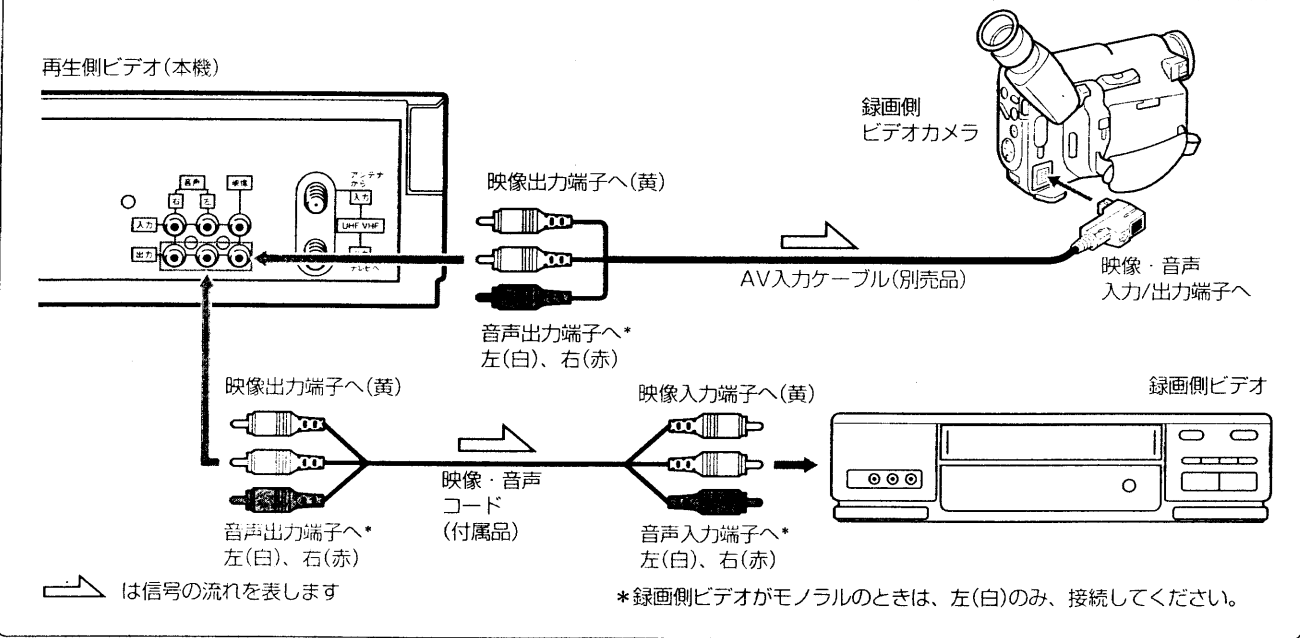


つづきの録画

ビデオをステレオのテーブデッキの代わりに使って、音声を録音することができます。

本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする

接続



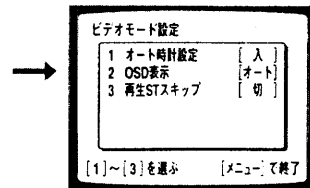
お知らせ

- 画質を重視するときは、録画側ビデオの録画モードを「標準」にすることをおすすめします。
- 録画側ビデオにテレビをつなぐと、ダビングの画像を確かめることができます。

ダビングする

1 (録画側で)入力切換で「外部入力」を選ぶ

2 (本機で)OSD表示モードを【切】にする



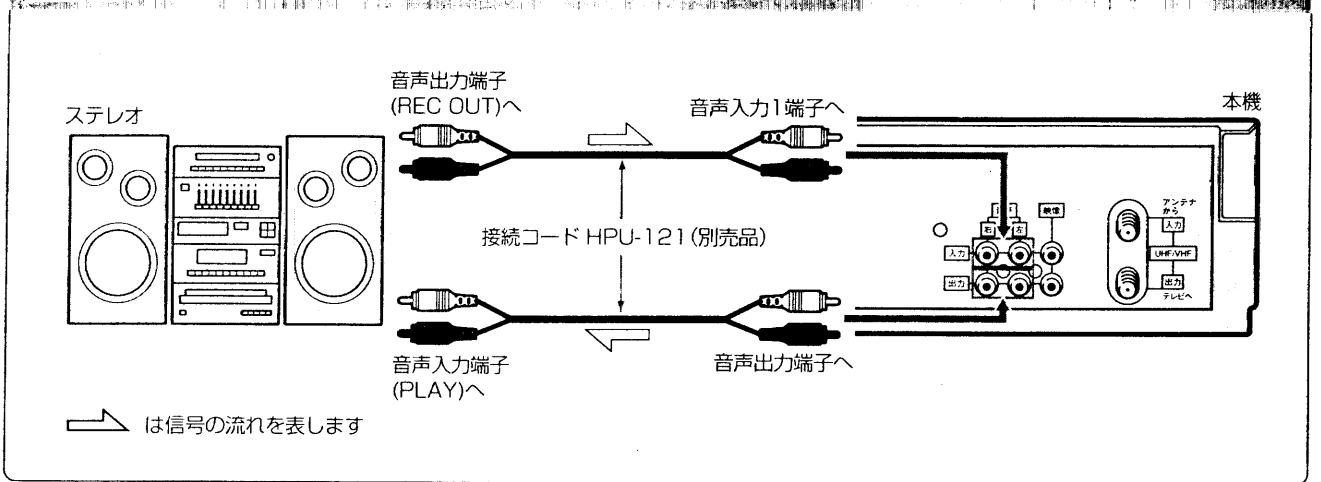
設定のしかたは、55ページ「ビデオの機能を画面で選ぶ(お好みセレクト)」をご覧ください。

3 (本機で)再生ボタンを押す



4 (録画側で)録画を始める

接続



お知らせ

録音した音声を聞くと

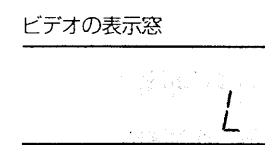
- ステレオの入力切換を「音声入力」にして、テープを再生します。
- リモコンの音声切換ボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドを選ぶことができます(29ページ参照)。

画面表示について

- 入力切換ボタンを押して「L1」を選ぶと、画面表示ボタンを押しても、テープの経過時間などの画面表示は出ません。

オーディオ録音する

1 (本機で)リモコンの入力切換ボタンを押して「L1」を表示させる



ボタンを押すごとにチャンネル番号 →L1→L2→チャンネル番号と切り換ります。

2 (本機で)録画ボタンを押す



録音が始まります。Hi-Fi サウンドとノーマルサウンドの両方が録音されます。

# タイマー録画予約の前に

タイマー録画予約をしておく、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。

8番組まで予約することができます。毎日のドラマや、毎週1回の映画も予約することができます。

## お知らせ

- 付属のリモコンは当社製ビデオ専用です。当社製以外のGコード対応の機器には使えません。

## 本機でできるタイマー録画予約の方法

次の3とおりの方法で予約できます。

テレビの画面でGコード予約する (41ページ)	テレビ画面に表示される「Gコード予約設定」画面に従って、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード予約番号を入力するだけで、簡単に予約ができます。
ビデオの表示窓でGコード予約する (46ページ)	ビデオの表示窓にGコード予約番号を入力して予約する簡易予約方法です。ビデオやテレビの電源を入れずに予約ができます。
リモコン予約する (48ページ)	テレビ画面に表示される「タイマー録画面」に従って、開始時刻や終了時刻、チャンネル、日付を入力して予約する方法です。Gコード予約番号がわからない場合などにご利用ください。

## Gコードシステムについて

- このビデオは、現在掲載されているGコード、および将来このコードを応用したサービス(Gコード・インフォ)にも対応しています。
- Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

### Gコードの掲載例

4	00	昼下がりのサスペンス 「乱心」 <small>再</small> 458182
	55	楽しいクッキング 83521
5	00	ぼくの旅日記 <small>再</small> サン ゴの海から <small>(前)</small> 347
	30	鉄腕アトム <small>再</small> 80057
6	00	イブニングニュース 山高への軌跡 世界の街から「パリ」 明日をになう人々
		2434

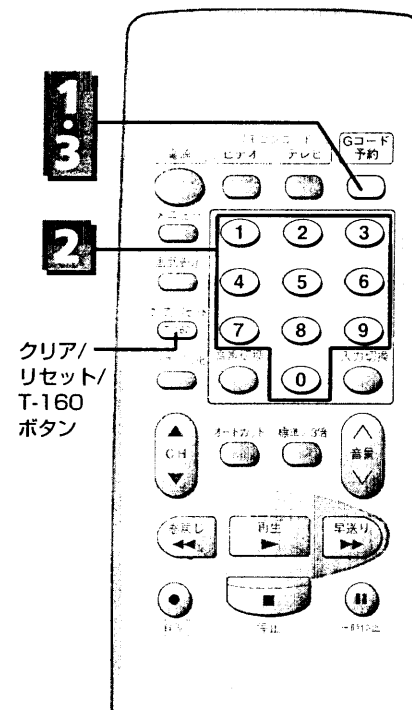
Gコード  
80057

# Gコード予約する

現在より1カ月先までの番組を予約することができます。

**重要**

ビデオとリモコンの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは74ページ参照)



## テレビの画面でGコード予約する

- テレビ
- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切替を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで
- 「つめ」の折れていないテープを入れる

### 1 Gコード予約ボタンを押す

- 「Gコード予約設定」画面がテレビに出ます。
- 時計を合わせてないと、時計合わせの画面が出ます。
- すでに8つの番組が予約されていると、ビデオの表示窓に「FULL」が出ます。

### 2 Gコード予約番号を入力する

例えば、Gコード予約番号「64027」を入力します

- 数字を間違えたときは、クリア/リセット/T-160ボタンを繰り返し押し、間違えたところまで数字を消して、入れ直してください。

### 3 Gコード予約ボタンを押す

- 「予約設定」の画面が出ます。
- 「Gコードを確認」が表示されたときは10秒後に「予約」の画面に戻ります。テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確認して、やり直してください。
- 「Gコードを確認」が表示されているときGコードボタンを押すと「予約」の画面に戻ります。

## お知らせ

途中でGコード予約をやめるとき

- Gコード予約ボタンを1回または2回押してください。

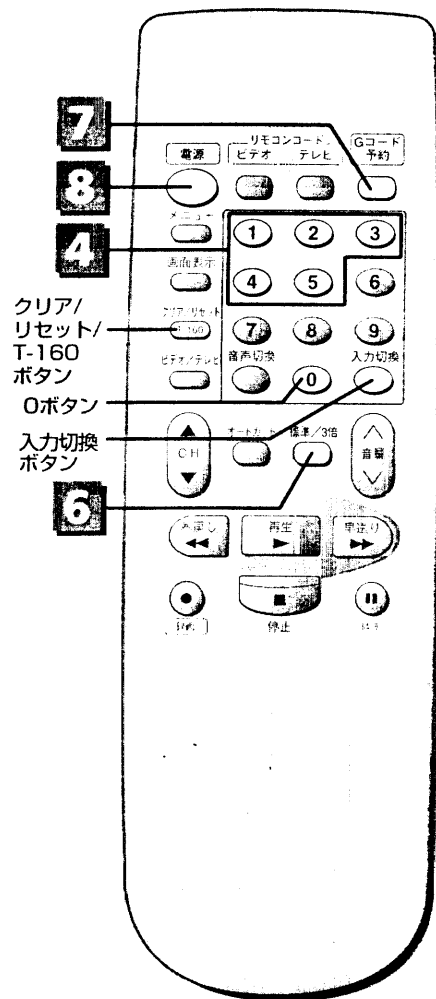
予約内容について

- 番組により、録画時間が実際より長め、または短かめに設定されることがあります。
- 放送が終了した番組のGコード予約番号を入力すると、まったく違った予約内容か、または「Gコードを確認」が表示されます。

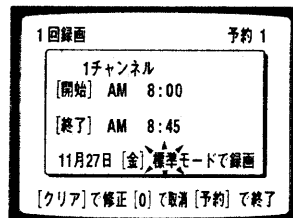
# Gコード予約する(つづき)

**重要**

タイマー録画の開始時刻になってもビデオの電源が入っていると、タイマー録画されません。電源を切ってください。



## 4 1~5のボタンを押して録画の種類を選ぶ

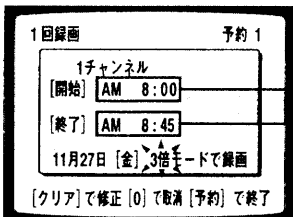


1回録画	→ 1ボタン
月~金まで毎日録画	→ 2ボタン
月~土まで毎日録画	→ 3ボタン
日~土まで毎日録画	→ 4ボタン
同じ曜日に毎週録画	→ 5ボタン

- 左の操作は「1回録画」を選ぶ例です。
- 予約内容が画面に出ます。

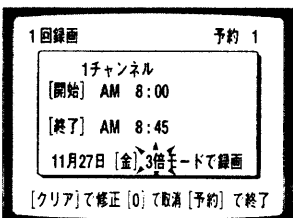
## 5 画面に表示された予約内容を確認する

- Gコード予約番号の入力をまちがえて予約をやり直すときは、「0」ボタンをおして④ページの1からやり直してください。
- 録画したいチャンネル、開始時刻、終了時刻が違っているときは④、⑤ページを参照し、予約内容を修正してから予約を終了してください。



## 6 録画モードを合わせる

標準/3倍

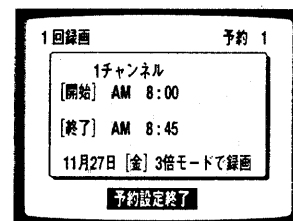


標準 → 3倍 → オート

- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。「オート」にすると、テープの残量に応じて録画モードが自動的に切り換わります(詳しくは⑤ページ「録画モードをオートに合わせたとき」)。

## 7 Gコード予約ボタンを押す

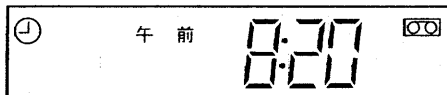
Gコード予約



- 「予約設定終了」の表示が数秒間現れます。
- 続けて別の番組を予約するときは、1~7を繰り返します。

## 8 ビデオの電源を切る

電源



- ビデオの表示窓に「@」が現れます。
- テープが入っていないと@ (タイマー録画表示) が点滅してお知らせします。

開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

## お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

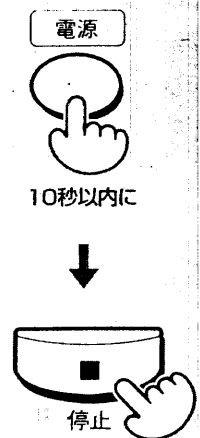
- ビデオの電源を入ると、再生や録画をすることができます。使い終わったあとはビデオの電源を切ってください。

「つめ」の折れたテープを入れたとき

- ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

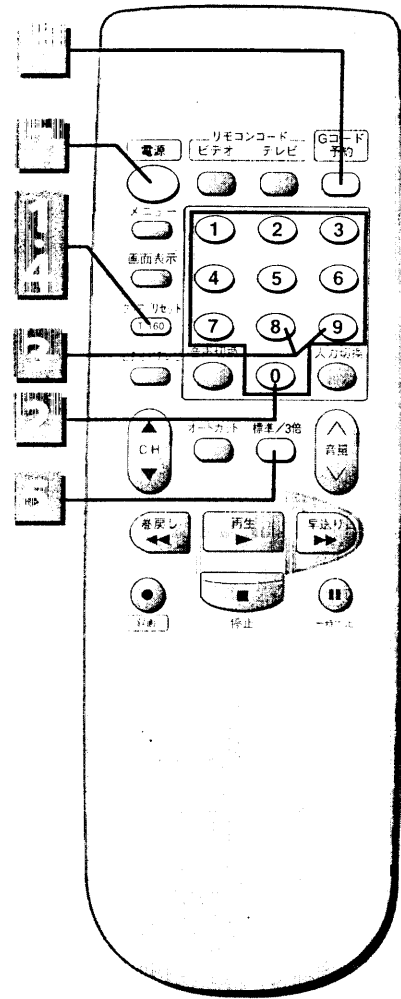
タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。



オートカット機能について

- CMをカットしながら番組を録画することができます(④、⑤ページ参照)。



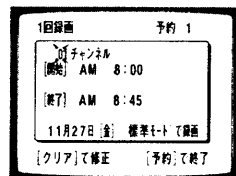
## チャンネル、開始時刻、終了時刻を修正する

開始・終了時刻は合っているのにチャンネルが違っていることがあります。これは、各地のテレビ局の番組編成によるものです(たとえば26チャンネルの番組をGコード予約したら、1チャンネルが表示されたなど)。また、一部の地域では、異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されている場合があります(たとえば、静岡県の一部の地域で、テレビ静岡と中京テレビの番組が同じGコード予約番号で掲載されることがあります)。

- ④②ページの④で、26チャンネルを予約したはずなのに  
 ①②③④ 1チャンネルが表示されたとき(1チャンネルから26チャンネルに修正したい)

### 1 クリア/リセット/T-160ボタンを繰り返し押し、修正する部分を点滅させる

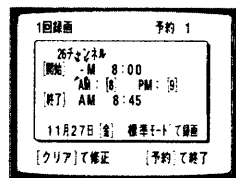
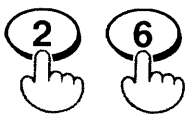
クリア/リセット



例：チャンネルの10桁の0を点滅させる

開始時刻や終了時刻を修正したいときも、同様に修正する部分を点滅させます。

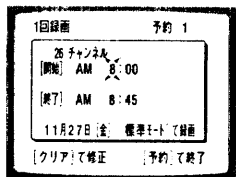
### 2 0~9ボタンを押してチャンネルを修正する



例：チャンネルを26に修正

- 修正したチャンネルはビデオに記憶されます。予約のたびにチャンネルを合わせ直す必要はありません。
- 外部機器からタイマー録画するときは、入力切替ボタンを押して、チャンネル番号の代わりに「L1」または「L2」を出してください。

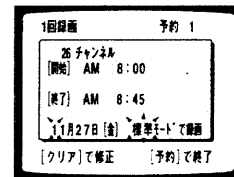
### 3 8か9ボタンを押して午前か午後を選ぶ



この例の場合は、8ボタンを押して午前(AM)を選びます。

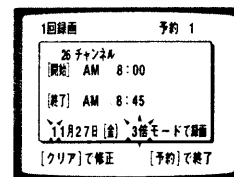
### 4 クリア/リセット/T-160ボタンを押して録画モードを点滅させる

クリア/リセット



### 5 録画モードを合わせる

標準/3倍

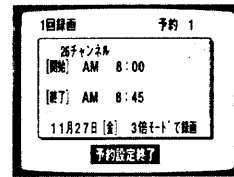


標準→3倍→オート

- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。
- 「オート」にすると、テープの残りに応じて録画モードが切り換わります(詳しくは⑤ページ「録画モードをオートに合わせたとき」)。

### 6 Gコード予約ボタンを押す

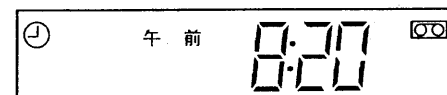
Gコード予約



- 「予約設定終了」の表示が数秒間出ます。
- 続けて別の番組を予約するときは、④、④②ページの①~⑦を繰り返してください。

### 7 ビデオの電源を切る

電源



開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

## お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

- ビデオの電源を入れると、再生や録画ができます。使い終わったあとはビデオの電源を切ってください。

「つめ」の折れたテープを入れたとき

- ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

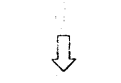
タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。

電源



10秒以内に



停止



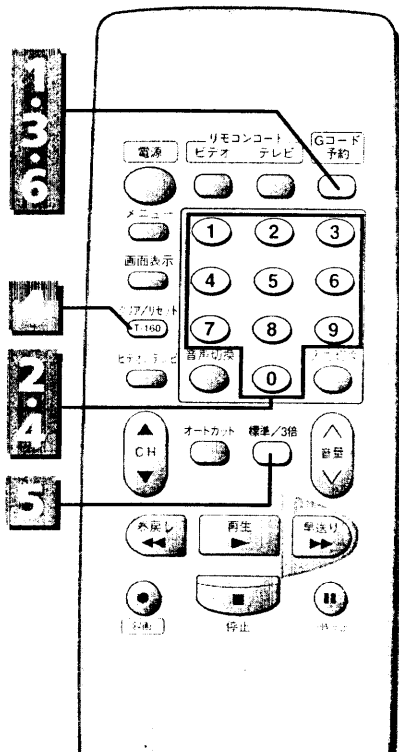
オートカット機能について

- CMをカットしながら番組を録画することができます(③④、⑤①ページ参照)。

ビデオやテレビの電源を入れずに、ビデオの表示窓を使ってGコード予約することができます。1カ月前の番組まで予約可能です。

**重要**

- ビデオの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。
- Gコード表示窓予約では1回録画のみ予約できます。毎日・毎週録画は予約できません。
- 予約内容が表示窓に出ていてすべてが点滅しているときに操作を15秒以上中断すると、予約は自動的に設定されます。



## ビデオの表示窓でGコード予約する(Gコード表示窓予約)

- 「つめ」の折れていないテープを入っていることを確認する
- ビデオの電源は切っておく

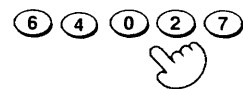
### 1 Gコード予約ボタンを押す

ビデオの表示窓

- 時計表示が左の表示に切り換わります。
- 時計を合わせてないとGコード予約できません。
- すでに8つの番組が予約されていると、ビデオの表示窓に「FULL」が出ます。

### 2 Gコード予約番号を入力する

例えば、Gコード予約番号「64027」を入力します



入力する数字を間違えたときは、クリア/リセット/T-160ボタンを繰り返し押して、間違えたところまで数字を消して、入れ直してください。



### 3 Gコード予約ボタンを押す

録画モード

- 開始時刻、チャンネル、録画モードが表示され、点滅します。予約内容を確認してください。
- 「Err」が表示されたら、テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確認して、やり直してください。

- 終了時刻と録画日は表示されませんので確認できません。
- 開始時刻と終了時刻は変更できません。修正したいときは、15秒以内に電源を入れて予約を取り消したあと、41ページのGコード画面予約を行って時刻を修正してください。

**重要**

タイマー録画の開始時刻になってもビデオの電源が入っていると、タイマー録画されません。電源を切ってください。

## 4 チャンネルが違っているときは、修正する

クリア/リセット

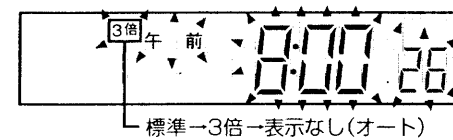


例：チャンネルを26に修正

- クリア/リセット/T-160ボタンを押してチャンネルの表示を点滅させてから、数字ボタンで修正してください。
- 外部機器からタイマー録画するときは、入力切換ボタンを押して、チャンネル番号の代わりに「L1」または「L2」を出してください。

## 5 録画モードを合わせる

標準/3倍

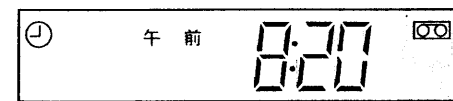


標準→3倍→表示なし(オート)

- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。「表示なし(オート)」にすると、テープの残量に応じて録画モードが自動的に切り換わります(詳しくは⑤ページ「録画モードを「オート」に合わせたとき」)。

## 6 Gコード予約ボタンを押す

Gコード予約



開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

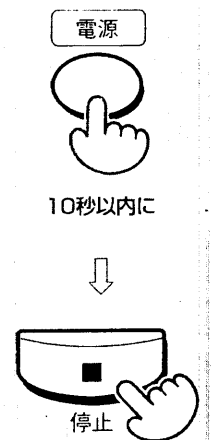
## お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

- ビデオの電源を入れると、再生や録画をすることができます。使い終わったあとは必ずビデオの電源を切ってください。

タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。



「つめ」の折れたテープを入れたとき

- Gコード予約ボタンを押すと「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてから電源を切ってください。

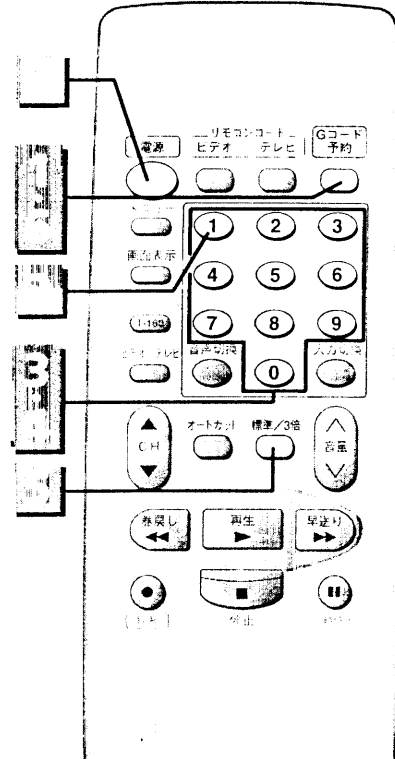


# タイマー予約する(画面予約)

録画したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などをリモコンで予約します。毎日のドラマや毎週1回の映画も予約することができます。現在より1年先までの番組を予約することができます。

**重要**

ビデオとリモコンの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは74ページ参照)



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切替を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- 11月6日に、3倍モードで録画するとき「つめ」の折れていないテープを入れる

## 1 Gコード予約ボタンを2回押す

Gコード予約

- 「予約設定」の画面が現れます。
- 時計を合わせていないと、時計合わせの画面が現れます。
- すでに8つの番組が予約されていると、ビデオの表示窓に「FULL」が現れます。

## 2 1~5のボタンを押して録画の種類を選ぶ

1

1回録画	→ 1ボタン
月~金まで毎日録画	→ 2ボタン
月~土まで毎日録画	→ 3ボタン
日~土まで毎日録画	→ 4ボタン
同じ曜日に毎週録画	→ 5ボタン

左の操作は「1回録画」を選ぶ例です。

## 3 録画したいチャンネルを合わせる

0 4

- ひとけたのチャンネルを合わせる時は、初めに0ボタンを押してください。
- 外部機器からタイマー録画するときは、入力切替ボタンを押してチャンネル番号の代わりに「L1」または「L2」を表示させてください。

### お知らせ

予約している途中で修正するとき

④ クリア/リセット/T-160 ボタンを繰り返し押し、修正したいところまで点滅を戻して行ってください。

途中で予約をやめるとき

④ Gコード予約ボタンを押してください。

④ 画面に表示されている曜日以外の毎週同じ曜日に録画するには、44、45ページを参照して希望の曜日になるように、日にちを合わせてください。

**重要**

タイマー録画の開始時刻になってもビデオの電源が入っていると、タイマー録画されません。電源を切ってください。

## 4 開始時刻、終了時刻、日にちの順に合わせる

9 (午後)

0 9 0 0 (時) (分)  
1 0 5 5 (時) (分)  
1 1 0 6 (月) (日)

- 開始時刻は、午前(AM)は8ボタン、午後(PM)は9ボタンを押して選びます。終了時刻のAM/PMは自動的に表示されます。
- 昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせます。
- 日にちを合わせると曜日は自動的に表示されます。

## 5 録画モードを合わせる

標準/3倍

標準→3倍→オート

- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。
- 「オート」にすると、テープの残りに応じて録画モードが自動的に切り換わります(52ページ「録画モードを「オート」に合わせたとき」参照)。

## 6 Gコード予約ボタンを押す

Gコード予約

- 「予約設定終了」の表示が数秒間現れます。
- 続けて別の番組を予約するときは、1~6を繰り返します。

## 7 ビデオの電源を切る

電源

- ビデオの表示窓に「④」(タイマー録画表示)が出ます。
- テープが入っていないと、④が点滅してお知らせします。

開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

### お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

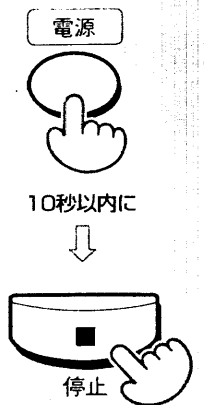
● ビデオの電源を入れると、再生や録画をすることができます。使い終わったあとはビデオの電源を切ってください。

「つめ」の折れたテープを入れたとき

● ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

タイマー録画を途中でやめるとき

● 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。



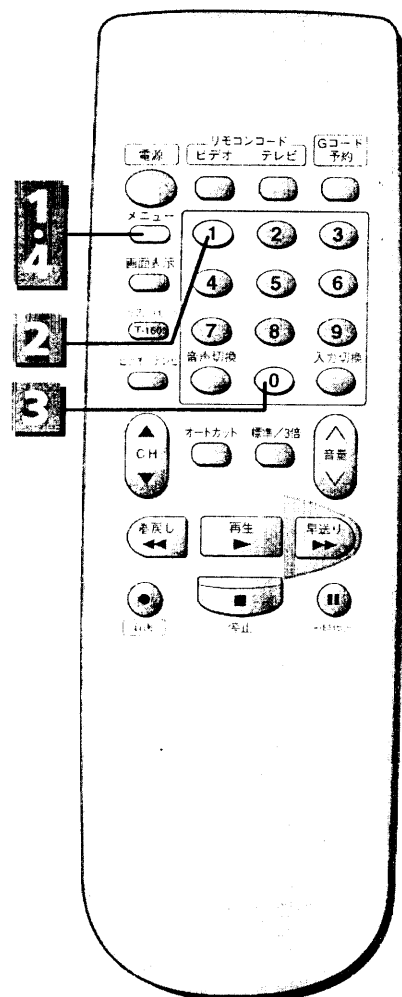
オートカット機能について

● CMをカットしながら番組を録画することができます(34、51ページ参照)。

# 予約の確認・取り消しをする

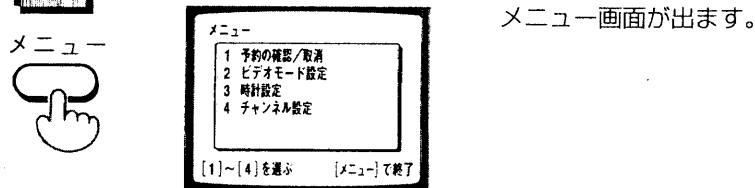
Gコード予約した内容も、リモコン予約した内容も次の方法で確かめたり、取り消したりできます。

# 予約した番組のCMをカットする

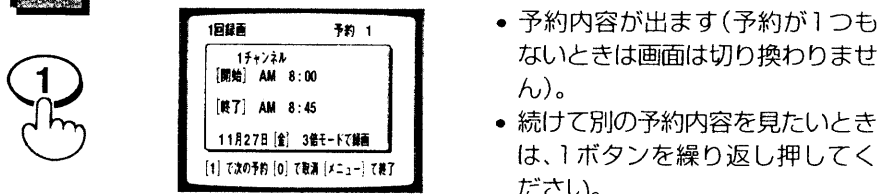


- テレビで**
  - ・テレビの電源を入れる
  - ・テレビの入力切替を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで**
  - ・ビデオの電源を入れる

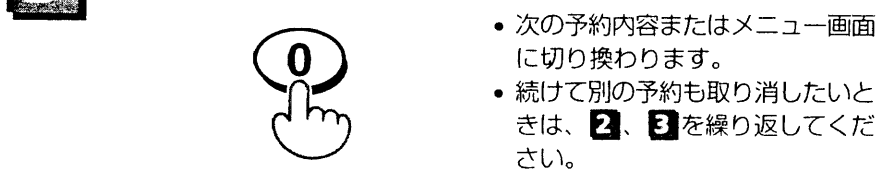
## 1 メニューボタンを押す



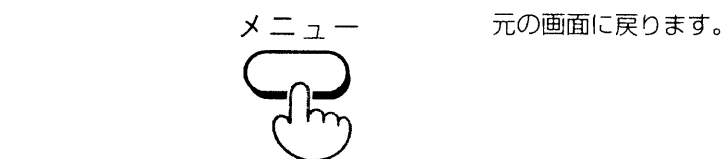
## 2 1ボタンを押す



## 3 予約を取り消したいときは、0ボタンを押す

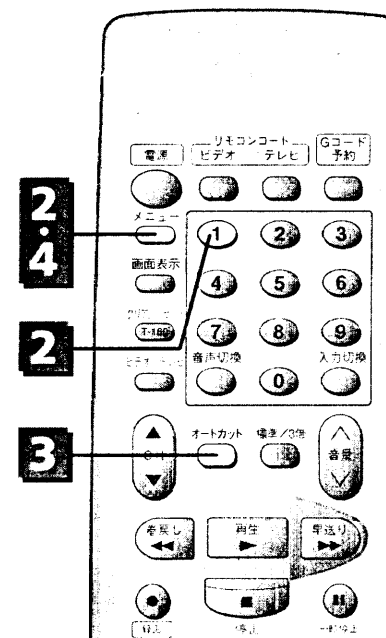


## 4 確認・取り消しが終わったら、メニューボタンを押す



### お知らせ

- メニュー画面や予約内容の画面は約1分たつと、自動的に元の画面に戻ります。

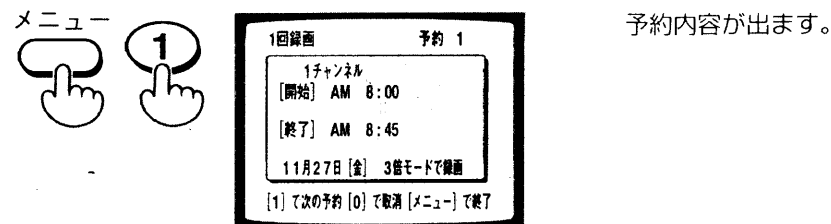


- テレビで**
  - ・テレビの電源を入れる
  - ・テレビの入力切替を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで**
  - ・ビデオの電源を入れる

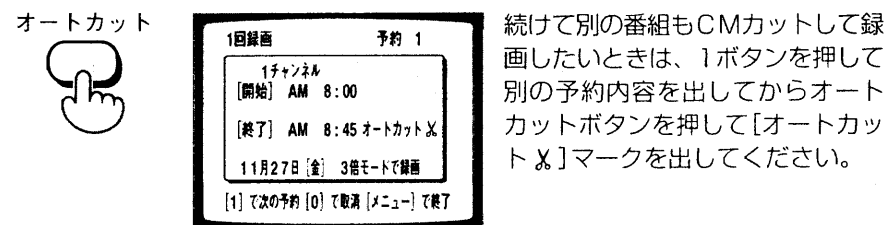
## 1 タイマー録画予約する

④1～④9 ページの操作をしてタイマー録画予約をしてください。

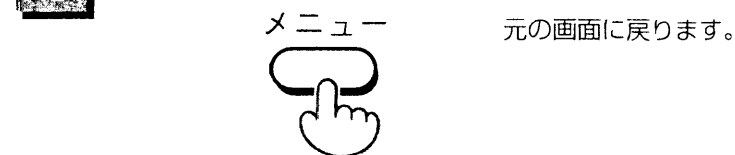
## 2 メニュー画面を出し「1 予約の確認/取消」を選ぶ



## 3 オートカットボタンを押して[オートカットX]を出す



## 4 メニューボタンを押す



### お知らせ

- リモコンのタイマー録画予約をビデオに転送したとき、テレビ画面に予約の内容が約1分出ます。このとき、オートカットボタンを押すと、オートカットの設定ができます。

オートカット機能を解除するとき

録画が始まる前なら

- 1、2を行ってから、オートカットボタンを押して[オートカットX]を消してください。

録画が始まったあとなら

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。録画が終了し、オートカット機能が解除されます。

# タイマー予約・録画のご注意

Gコード予約とリモコン予約に共通の内容です。

## ■ Gコード表示窓予約中に、ビデオの表示窓に「Err」が出たとき

Gコード予約番号番号が間違っています。Gコード予約番号を確認してください。

## ■ Gコード予約またはタイマー予約中に、ビデオの表示窓に「FULL」が出たとき

すでに8つの番組が予約されていますので、予約はできません。不要な予約を取り消してください(50ページ参照)。

## ■ タイマー録画中のボタン操作

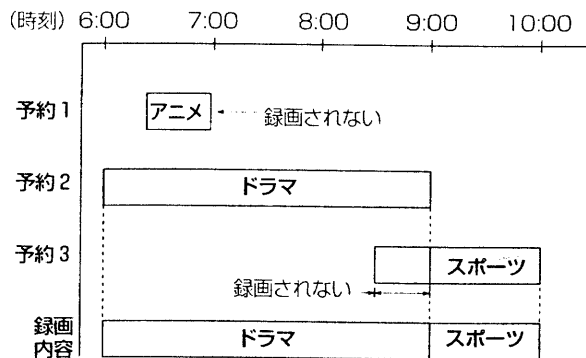
一時停止や、録画モードの変更などのボタン操作はできません。

## ■ 30分以上の停電があったとき

ビデオの表示窓が「---:---」に変わり、時計と予約内容が消えてしまいます。時計合わせと予約をやり直してください(時計合わせは74ページ、予約は41~49ページ参照)。

## ■ 予約内容が重なったとき

先に始まった番組が最後まで録画されたあと、次の番組が途中から録画されます。



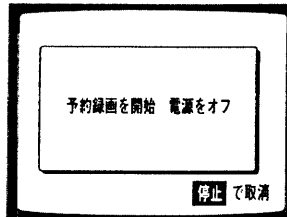
## ■ タイマー録画中にテープがなくなったとき

自動的にビデオの電源が切れ、テープがビデオから出てきます。

## ■ 日立製の他のビデオのリモコンを使うとき

時計表示窓付きリモコンは、リモコンの予約内容をそのまま本機に転送することができます。予約を転送すると、表示窓に「PROG」が出ます。

## ■ タイマー録画予約後、電源を切り忘れたとき



電源が「入」になっていると、タイマー録画開始5分前にテレビ画面に上の警告表示が現れ、ビデオの電源が自動的に切れます。

## ■ 録画モードを「オート」に合わせたとき

テープの残り時間に応じて自動的に録画モードが切り換わります。

- 「標準」で録画を始めて、途中でテープがなくなりそうになると録画モードを自動的に「3倍」に切り換えます。
- 最初から「3倍」で録画を始めても、録画時間が足りないときは、最後まで録画されません。
- 録画モードの切り換わった部分を再生すると、画像が乱れます。
- 2つ以上の番組を「オート」でタイマー録画予約すると、テープの残り時間と番組の録画時間によっては、2つ目以降の番組が録画されないことがあります。たとえば、T-120のテープの巻始めから、1つ目の2時間番組を「オート」でタイマー録画予約すると「標準」で2時間(最後の約5分は「3倍」)録画されます。このため、2つ目以降の番組は録画されません。

## ■ ケーブルテレビの衛星放送番組をGコード予約するとき

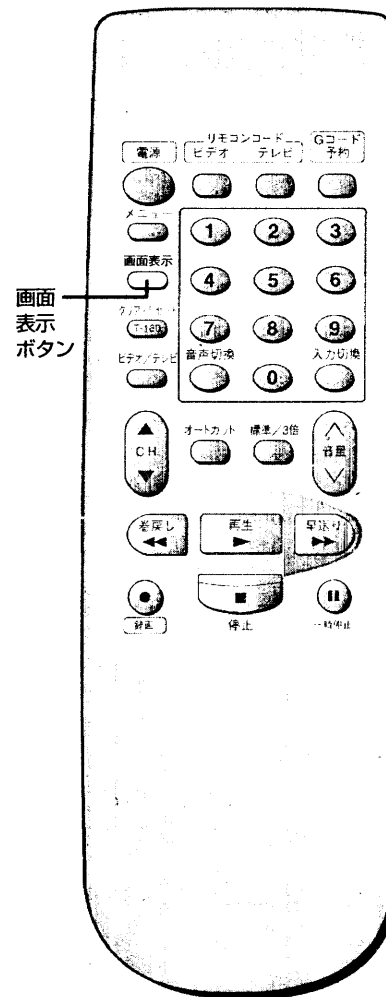
予約設定画面に「L1」表示が自動的に出ます。このときは、クリア/リセット/T-160ボタンを押して「L1」表示を点滅させたあと、ケーブルチャンネルに合わせてください。

## ■ ケーブルテレビを使用しながらUHF放送をタイマー録画するとき

「CATV」の設定が「入」になっているとき、UHF放送の番組をタイマー録画するときは、UHF放送のチャンネルを変更し、その変更したチャンネル番号を予約してください(76ページ参照)。

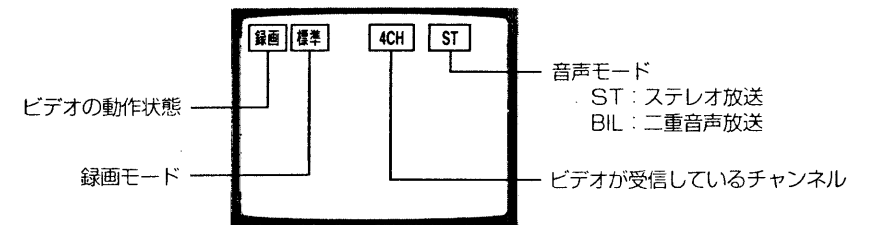
# 画面表示を見る

テレビ画面にビデオの動作状態や、チャンネル、時計、テープの走行経過時間などを表示することができます。

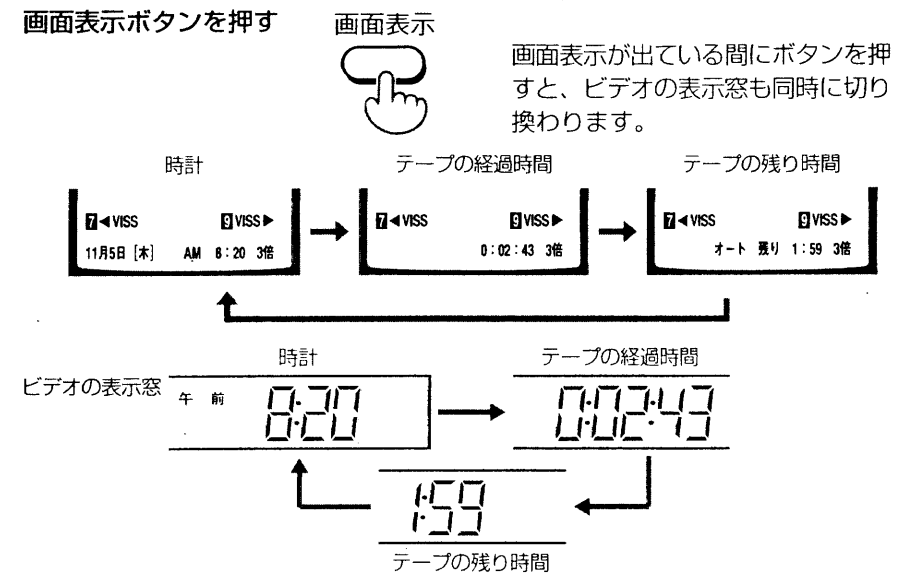


## テレビ画面表示

ビデオを操作するたびに、下の表示がテレビの画面に約8秒間出ます。



## 時計、経過時間、テープの残り時間を切り換える



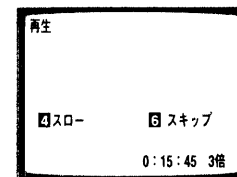
## お知らせ

- 時計が表示されているときにテープを再生/録画/早送り/巻戻しを行うと、自動的にテープの経過時間に切り換わります。
- 時計またはテープの残り時間に切り換えるときは、画面表示ボタンを押してください。
- 画面に表示された文字は録画されません。

## スロー再生、CMスキップ表示

再生中に画面表示ボタンを押す

画面表示

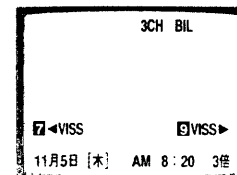
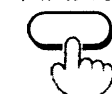


- 左の画面が約8秒間出ます。
- 4ボタンを押すと、スロー再生、6ボタンを押すとスキップ再生になります(詳しくは28ページ参照)。

## 頭出し機能

停止中に画面表示ボタンを押す

画面表示



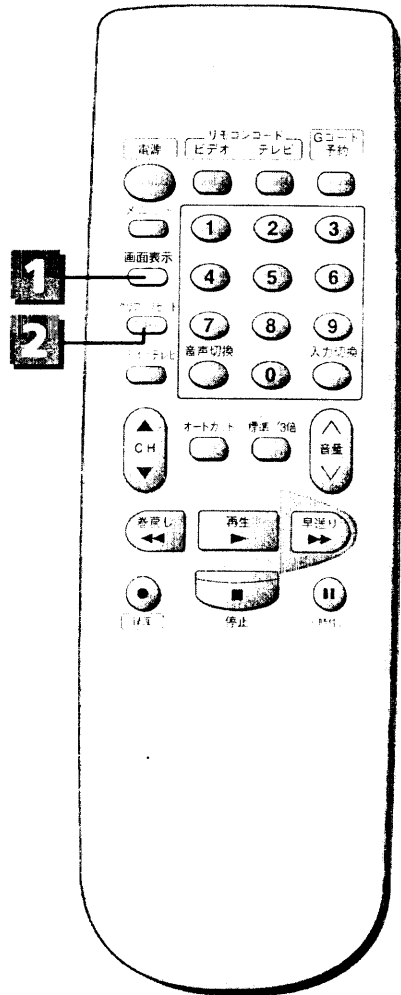
- 左の画面が約8秒間出ます。
- 7ボタンまたは9ボタンを押すと、頭出しになります(詳しくは28ページ参照)。

# 残り時間・経過時間を表示する

テープの走行中、テープの残り時間を「時・分」で表示できます。  
また、走行の経過時間を「時・分・秒」で表示することもできます。

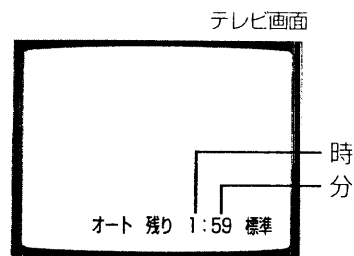
**重要**

テープの残り時間は、録画や再生を始めて約1分後に表示されます。  
テープが動き始めてしばらくは、「— : —」の表示が出ます。

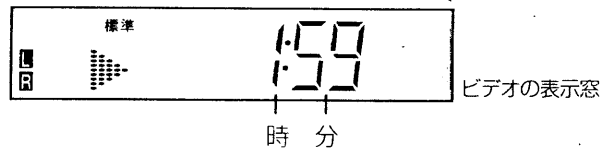


## テープの残り時間を表示する

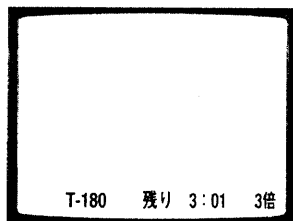
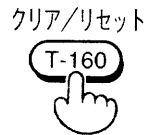
### 1 画面表示ボタンを押して、残り時間を出す



テープを入れたばかりのときは、「— : —」が表示されます。  
再生または録画を始めると、約1分後に残り時間が出ます。



### 2 クリア/リセット/T-160ボタンを押して、テープの長さを選ぶ



テープの長さ	画面表示
T-120以下	オート
T-140、T-160	T-160
T-180	T-180
T-210	T-210

• テープの長さに合わせて表示を選んでください。これで正しい残り時間が表示されます。

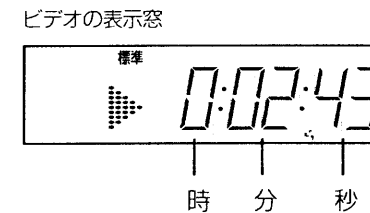
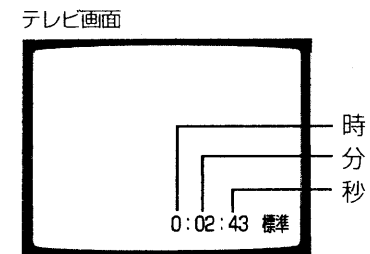
## お知らせ

### テープの残り時間について

- 何も録画していないテープやT-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、残り時間が正しく表示されません。
- 早送りや巻戻しときはテレビ画面に正しく表示ができません。

## 経過時間を表示する

画面表示ボタンを押して、テープの走行経過時間を表示する



## お知らせ

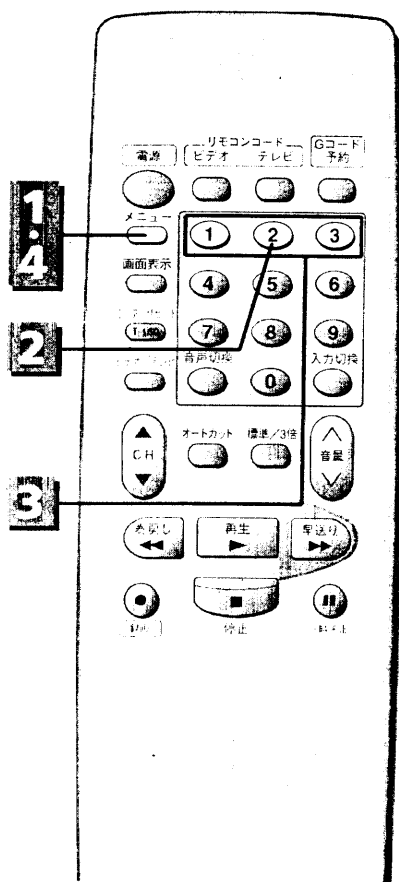
### 経過時間表示について

- テープを取り出すと、経過時間は自動的に「0:00:00」に戻ります。
- 経過時間は、テープに何も録画されていない部分では動作しません。このときテープ再生すると、ビデオの表示窓の秒の数字の位置に「7→」→「L→」と表示されます。
- 録画または再生中に、ビデオのクリア/リセット/T-160ボタンを押すと、経過時間が「0:00:00」になります。録画や再生が終わってから見たい場面を探すとき便利です。

便利な使いかた

# ビデオの機能を画面で選ぶ(好みセレクト)

ビデオの動作や機能を、お好みに合わせて選ぶことができます。



- テレビで**
  - ・テレビの電源を入れる
  - ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

- ビデオで**
  - ・ビデオの電源を入れる

## 1 メニューボタンを押す

テレビ画面

メニュー画面が出ます。

メニュー

1 予約の確認/取消	
2 ビデオモード設定	
3 時計設定	
4 チャンネル設定	

[1]~[4]を選ぶ [メニュー]で終了

## 2 ボタンを押す

ビデオモード設定

1 オート時計設定	[入]
2 OSD表示	[オート]
3 再生STスキップ	[切]

[1]~[3]を選ぶ [メニュー]で終了

- ・好みセレクト(ビデオモード設定)の画面が出ます。
- ・各項目の説明は、次ページをご覧ください。

## 3 合わせたい項目の番号(1~3ボタン)を押して設定を変える

①②③④ 3 再生STスキップの設定を変えたいときは

ビデオモード設定

1 オート時計設定	[入]
2 OSD表示	[オート]
3 再生STスキップ	[入]

[1]~[3]を選ぶ [メニュー]で終了

- ・[ ]内の表示が現在の設定を示しています。ボタンを押すたびに[ ]内の文字が変わります。

### お知らせ

- メニュー画面やお好みセレクトの画面は約1分たつと、自動的に元の画面に戻ります。
- 工場出荷時は [ ] の画面に合わせてあります。

## 4 メニューボタンを押す

メニュー

元の画面に戻ります。

### 「ビデオモード設定」画面の説明

#### 1 オート時計設定 **入** または **切**

- 入** 本機の時刻が現在時刻とずれているときは、NHK教育テレビまたはNHK総合テレビの時報に合わせて1日に1または2回(午前7時、午後0時)自動的に時刻を修正します(ジャストクロック)。
- 切** ジャストクロック機能は働きません。  
詳しくは、75ページ「時計を正確に合わせるには(ジャストクロック)」をご覧ください。

#### 2 OSD表示 **オート** または **切**

- オート** ビデオを操作するたびに動作表示などがテレビ画面に出ます。  
詳しくは、63ページ「画面表示を見る」をご覧ください。
- 切** ビデオを操作しても、テレビ画面に動作表示などは出ません。ただし、画面表示ボタンやメニューボタンを押したとき、またはオートカット機能などをお使いのときは、表示が出ます。

#### 3 再生STスキップ **入** または **切**

- 入** 録画したテープを再生すると、CMの部分を自動的にスキップ(早送り再生)します。テレビ画面に「STスキップ」と数秒間表示されます。
- 切** 再生STスキップ機能は働きません。テレビ画面に「スキップオフ」と数秒間表示されます。

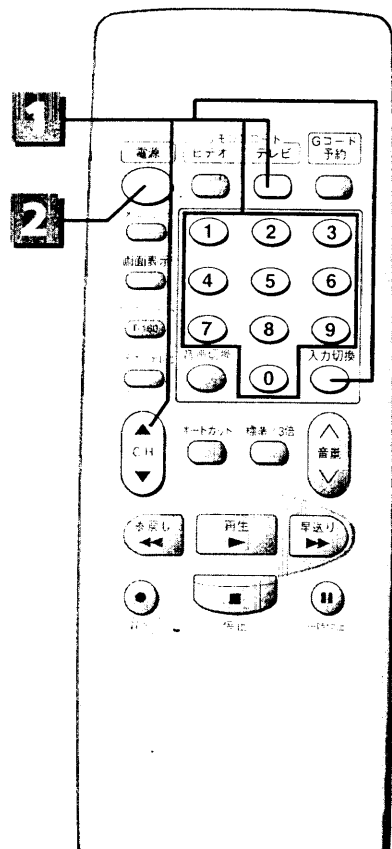
便利な使いかた

# リモコンで他社のテレビを操作する

本機のリモコンで、日立製以外にも他社9社のテレビを操作できます。使い始めるとき、次のようにテレビコードを設定してください。操作するたびに設定し直す必要はありません。

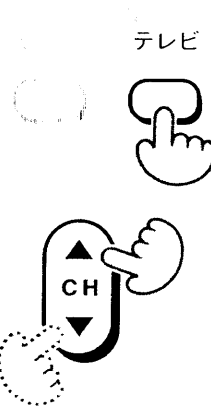
**重要**

お手持ちのテレビの製造年度や形式により、操作できない、あるいは一部のボタンが働かないことがあります。



## テレビコードを設定する

**1** テレビボタンを押しながらチャンネルボタンを押して、テレビのメーカーに合ったテレビコードを設定する



- ご使用のテレビのメーカーにあった数字を押してください。
- たとえば1ボタンを押すと日立製テレビが操作できます。

メーカー	数字ボタン	メーカー	数字ボタン
日立	1	サンヨー(2)	8
松下(1)	2	シャープ(1)	9
ビクター	3	シャープ(2)	0
ソニー	4	富士通ゼネラル	CH ▲
東芝	5	NEC	CH ▼
三菱	6	松下(2)	入力切換
サンヨー(1)	7		

**2** 電源ボタンを押す



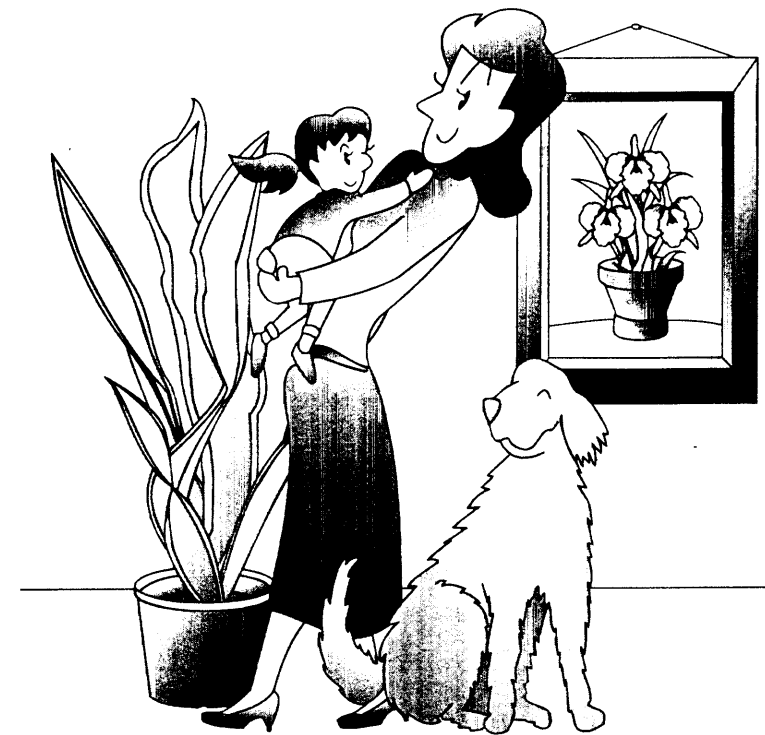
電源ボタンを押してテレビの電源の「入/切」ができれば、このリモコンでテレビの操作ができます。

## テレビを操作する

テレビボタンを押してから、リモコンのボタンを押す

操作できるテレビの機能

- テレビ音量ボタンは、ビデオボタンまたはテレビボタンのどちらを押したときでもテレビの音量を調節できます。
- 電源ボタン、チャンネルボタン、入力切換ボタンは、テレビボタンを押したとき、テレビの操作ができます。

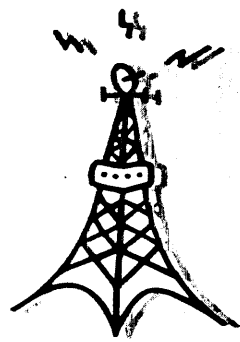


# 設置・準備編

ご自分で設置するには

### お知らせ

- 松下、サンヨー、シャープはテレビコードが2種類あります。松下、シャープは電源の「入/切」できるコードを選んでください。サンヨーはチャンネルボタンが正しく働くコードを選んでください。
- 数字ボタンでテレビチャンネルを選ぶことはできません。
- リモコンの電池を交換したときは、もう一度テレビコードを合わせ直してください。



# 設置を始める前に

ふつうのテレビ放送(VHF,UHF放送)を見たり録画するには、基本の設置・準備を行うだけでビデオをお使いになれます。それ以上の使いかたをするときは、接続する機器や目的に合わせて必要な設置や準備をしてください。

ふつうのテレビ放送  
(VHF/UHF放送)を  
見る・録画するとき

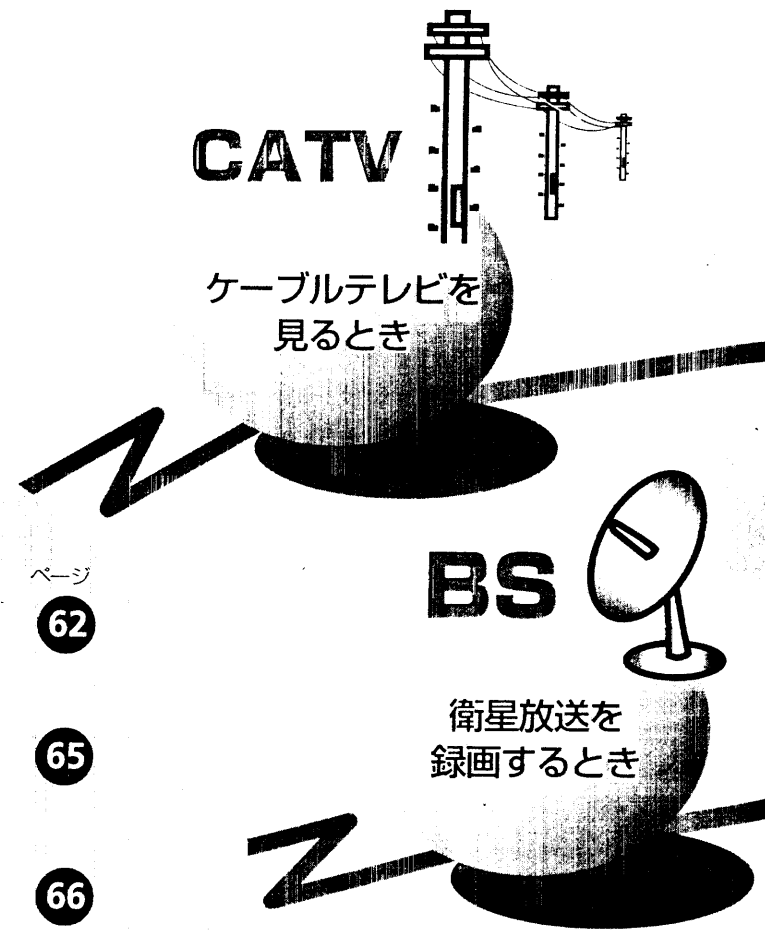


## 基本の設置・準備

- 1 ビデオにアンテナとテレビをつなぐ 62
- 2 (アンテナ端子だけのテレビをつないだときは)  
ビデオ専用チャンネルを設定する 65
- 3 (テレビに映像・音声入力端子があるときは)  
テレビとビデオを映像・音声コードでつなぐ 66
- 4 受信チャンネルを合わせる 68
  - チャンネルを設定する 68
  - チャンネルを飛ばす/元に戻す 70
  - チャンネルを微調節する 71
  - 受信チャンネルの表示を変える 72
- 5 時計を合わせる 74



これでビデオが使えます。



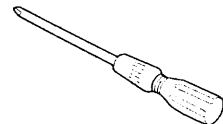
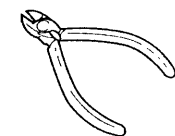
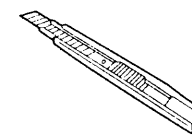
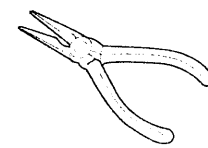
ケーブルテレビ  
のチャンネルを  
設定する 73

BSチューナー内蔵  
テレビをつなぐ 76

BSチューナーを  
つなぐ 77

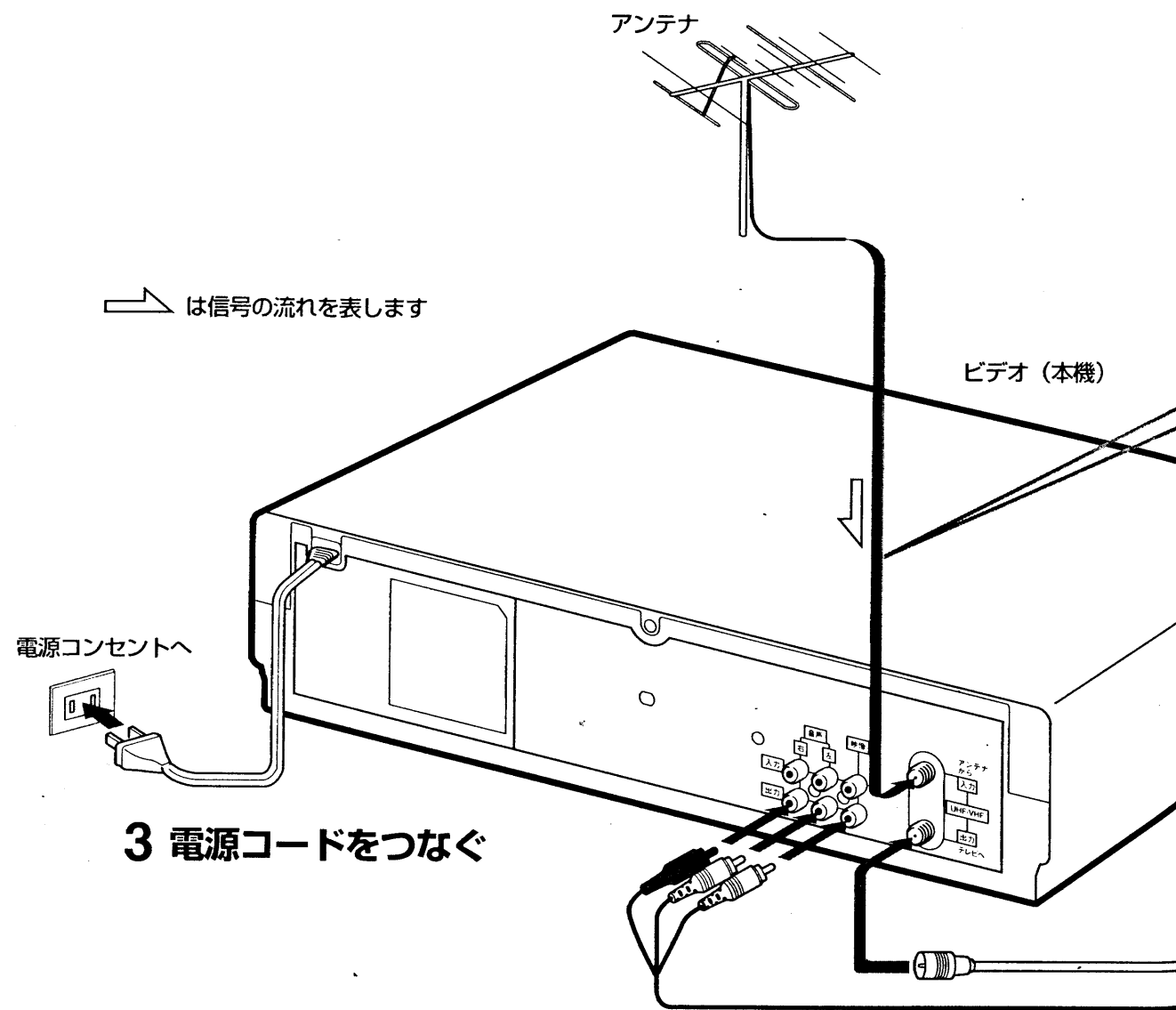
衛星放送を録画  
する 78

### 設置するときに必要な工具

- プラスドライバー 
- ニッパ 
- ナイフ 
- ペンチ 

# アンテナとテレビをつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線ははずし、はずしたアンテナ線とテレビをビデオにつなぎます。アンテナ線やテレビのアンテナ端子の種類によって、つなぎかたが異なります。



## 3 電源コードをつなぐ

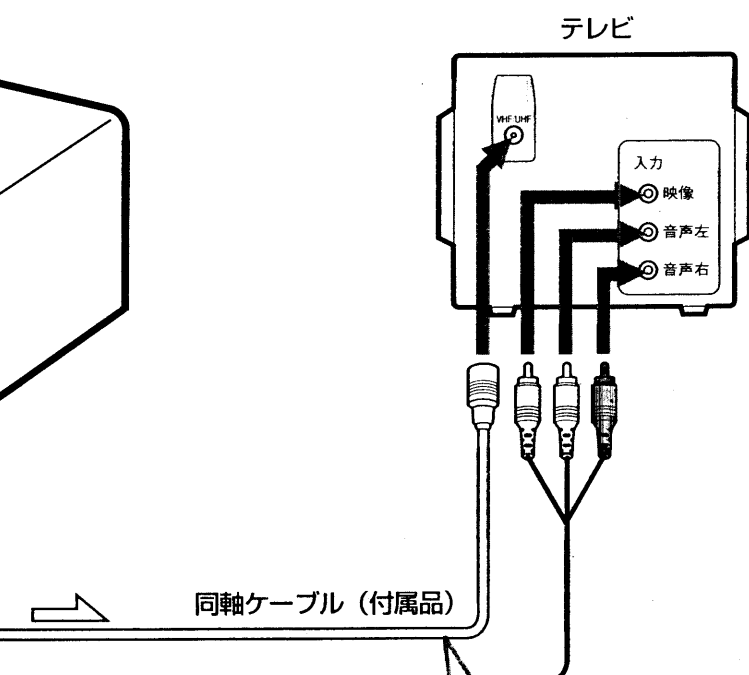
映像・音声コード (付属品)  
テレビに映像・音声入力端子があるときだけつなぎます (くわしくは 66 ページ)

接続に使う部品 — 必要に応じてお使いください。

- 同軸ケーブル (付属品)
- マッチングアダプター VT-BF11086 (別売品)
- 分波器VT-BF11096 (別売品)
- 混合器VT-MIX1 (別売品)
- ブースター (別売品)  
電波が弱い地域でテレビの映りが悪いときにおすすめします。

## 1 アンテナ線をつなぐ — アンテナ線の種類によってつなぎかたが異なります。

- UHF/VHF混合またはVHF単独のアンテナ線 (プラグ付き)  
そのままつなぎます
- VHFとUHFが別々のとき  
混合器を取り付けます
- VHF単独のアンテナ線 (先バラ)  
マッチングアダプターを取り付けます (くわしくは 64 ページ C)
- UHF単独のアンテナ線 (フィーダー線)  
マッチングアダプターを取り付けます



ご注意

分波器をお使いの場合は、UHF放送しか受信しない方も必ず、VHF、UHFの両方の端子に接続してください。

## 2 テレビのアンテナ端子をつなぐ

付属の同軸ケーブルを使ってつなぎます。アンテナ端子の種類によってつなぎかたが異なります。

- UHF/VHF端子のとき  
そのままつなぎます
- UHF/VHF端子が別々のとき  
分波器を取り付けます (くわしくは 64 ページ A、B)
- VHFとUHF端子が別々でVHF端子がネジ式のとき  
分波器を取り付けます。プラグを切る (くわしくは 64 ページ A、B)

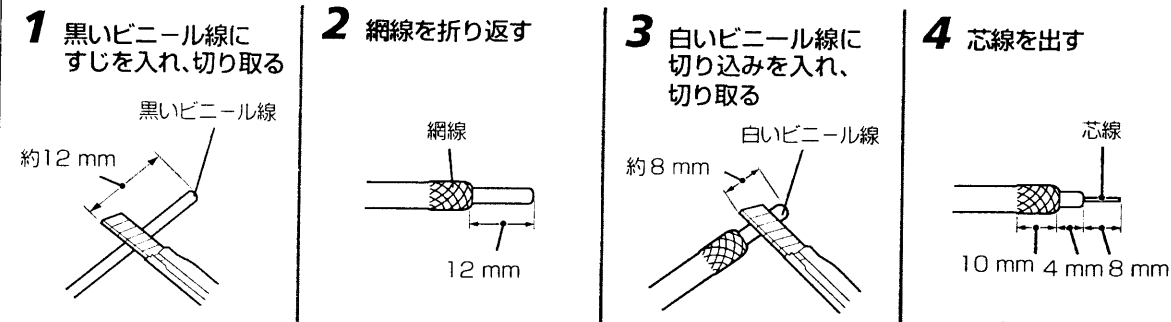
設置・準備



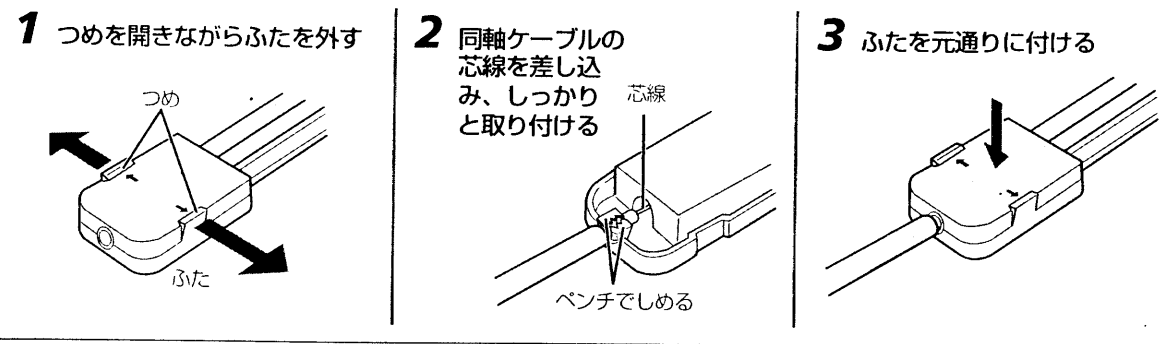
# アンテナとテレビをつなぐ(つづき)

ケーブル先端の加工の仕方や、分波器やマッチングアダプターに同軸ケーブルを取り付ける方法を説明します。

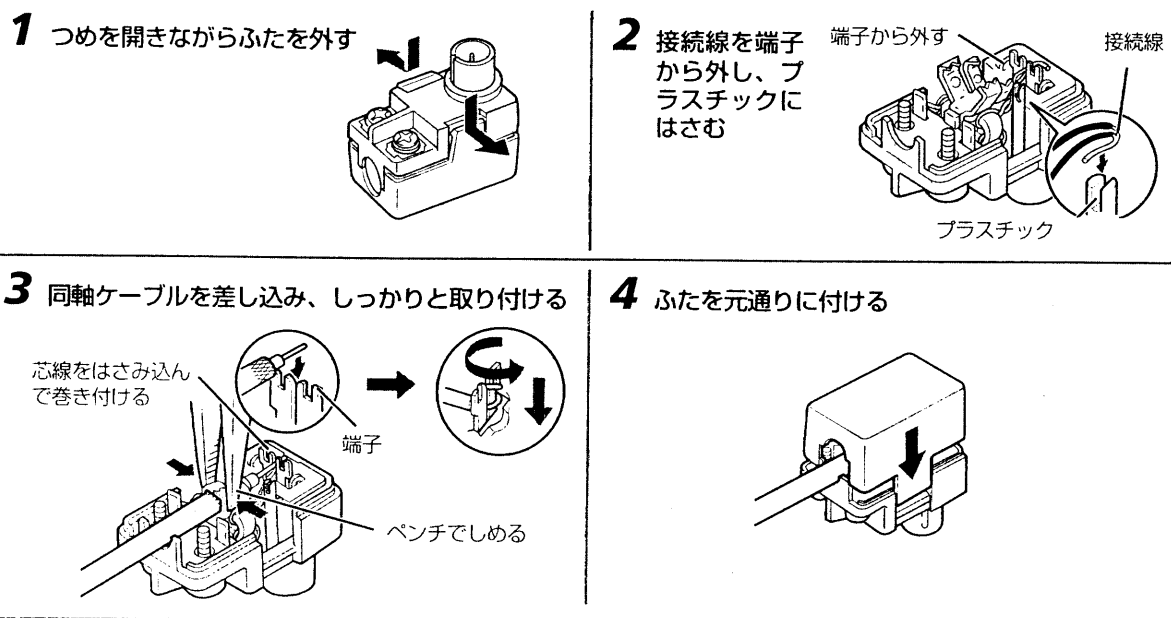
## A 分波器の先端の加工



## B 分波器(別売品、VT-BF11096)に同軸ケーブルを取り付ける



## C マッチングアダプター(別売品、VT-BF11086)に同軸ケーブルを取り付ける

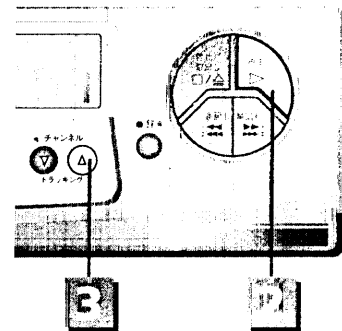


# ビデオ専用チャンネルを設定する

映像・音声入力端子のないテレビをアンテナ線だけでつないだときは、ビデオチャンネルの設定が必要です。ビデオで選んだ番組を見るときや、テープを再生するときは、テレビのチャンネルをこのビデオチャンネルに合わせてください。

**重要**

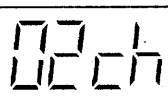
テープが入っていると正しく接続できたか確かめることができません。テープを取り出してから操作を始めてください。



**1** テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル(1または2)を選ぶ

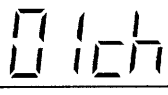


**2** ビデオの電源を切ってテープを入れずに、ビデオ本体の再生ボタンを押す



自動的に電源が入り、ビデオの表示窓に「02ch」が表示されます。

**3** ビデオ本体のチャンネル△ボタンを押して、テレビで選んだチャンネルを表示させる



ボタンを押すたびに02ch(2チャンネル)→OFF(切)→01ch(1チャンネル)の順に表示されます。ここで選んだチャンネルがビデオ専用チャンネル(ビデオチャンネル)になります。

**4** 録画済みのテープを入れる

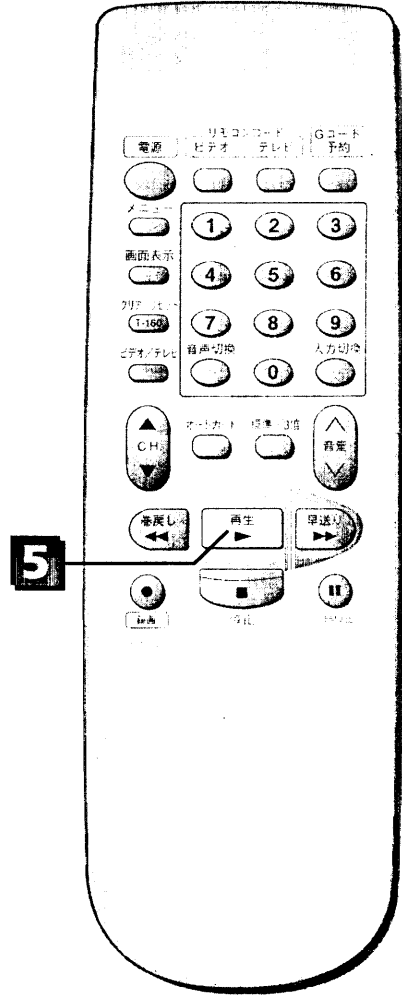


自動的に電源が入ります。

**5** 再生ボタンを押す



再生が始まります。映像と音声が出れば、ビデオチャンネルが正しく設定されています。



**ビデオの再生画が映らないとき**

- アンテナ線の接続を確かめてください(62ページ)。
- テレビのビデオチャンネルを合わせ直してください。

設置・準備

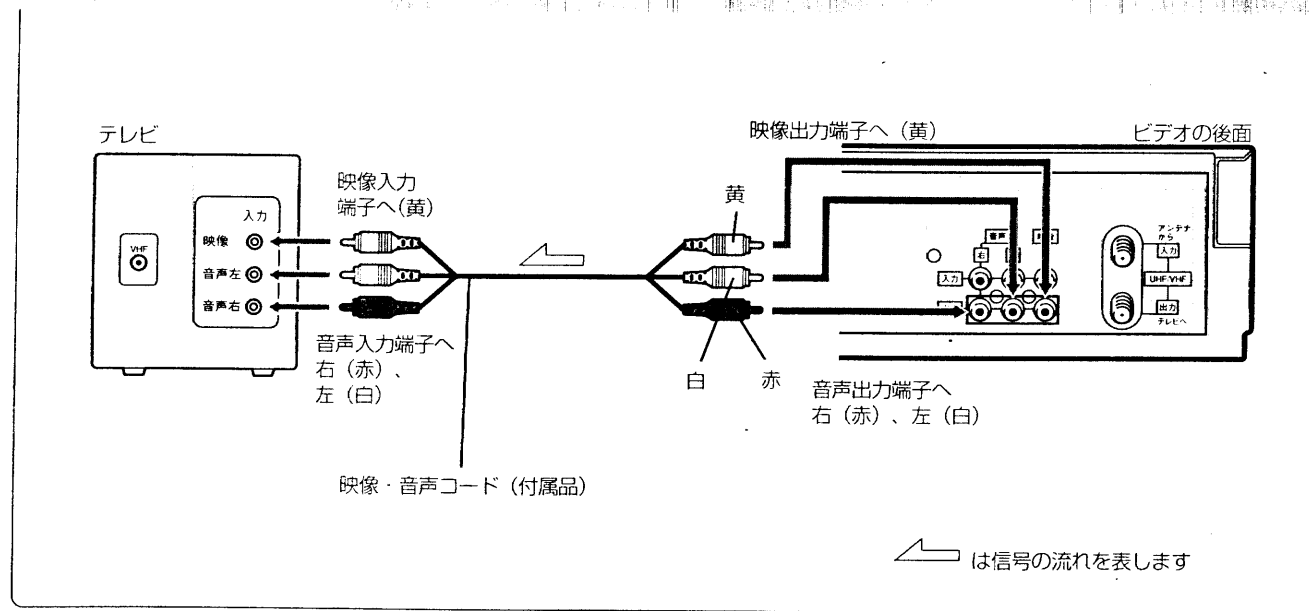
# 映像・音声入力端子つきテレビをつなぐ

映像・音声入力端子の付いているテレビでは、映像・音声コードを接続すると、よりよい画質、音質で楽しめます。アンテナ線をビデオに接続してから(62ページ)、次のように映像・音声コードを接続してください。

**重要**

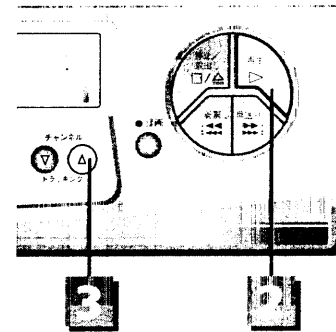
接続するときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。

## 接続



**重要**

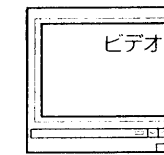
テープが入っていると正しく接続できたか確かめることができません。テープを取り出してから操作を始めてください。



## 接続が終わったら

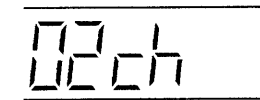
正しく接続できたか確かめます。

**1** ビデオとテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする



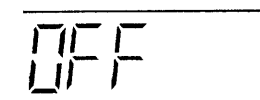
テレビの入力切換を「ビデオ」にすると、ビデオで選んだ番組がテレビに映ります。

**2** ビデオの電源を切ってテープを入れずに、ビデオ本体の再生ボタンを押す



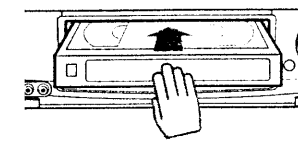
自動的に電源が入り、ビデオの表示窓に「02ch」が表示されます。

**3** ビデオ本体のチャンネル△ボタンを押して、「OFF(切)」を表示させる

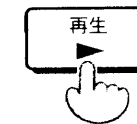


「OFF(切)」を選ぶと、録画しながら別の番組を見るとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを押さなくても、テレビで見たいチャンネルを選ぶことができます。

**4** 録画済みのテープを入れる



**5** 再生ボタンを押す



再生が始まります。映像と音声が出れば、ビデオとテレビが正しく接続されています。

## お知らせ

ビデオで選んだ番組がテレビに映らないとき

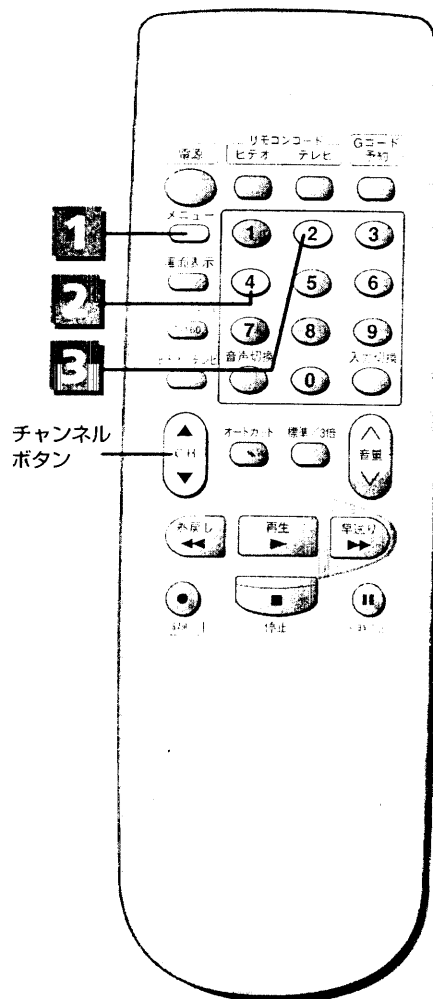
- 映像・音声コードの接続を確かめてください(66ページ参照)。

# 受信チャンネルを合わせる

お住いの地域により(たとえば東京と大阪、あるいは北海道と九州では)、受信できるチャンネルが違います。  
このため、お住いの地域に合わせてビデオの受信チャンネルを合わせる必要があります。  
オートチャンネル設定を行うと、お住いの地域で受信できるチャンネルがすべて、自動的に設定できます。

**重要**

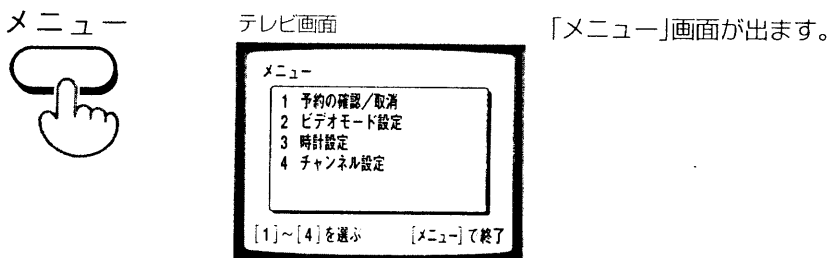
アンテナとテレビが正しく接続されているか、確かめてください。



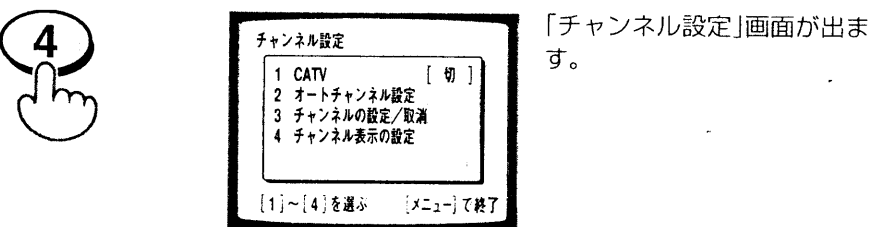
## チャンネルを設定する(オートチャンネル設定)

- テレビで**
  - ・テレビの電源を入れる
  - ・テレビの入力切替を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで**
  - ・ビデオの電源を入れる

### 1 メニューボタンを押す



### 2 4ボタンを押す



### 3 2ボタンを押して「2 オートチャンネル設定」を選ぶ



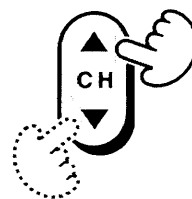
- ・受信できたチャンネルを自動的に記憶していきます(約2分かかります)。記憶が終わると、「チャンネル設定」画面に戻ります。
- ・メニューボタンを押すとテレビの受信画面になります。

## お知らせ

工場出荷時は、VHF放送の1~12チャンネルが受信できるように調整されています。

## オートチャンネル設定が終わったら

チャンネルボタンを押して、映るチャンネルを確認します。



- ・ボタンを押すたびに、設定されたチャンネルがテレビに映ります。

### ■ 放送のないチャンネルが設定されているとき

電波状態によっては、放送のないチャンネルが設定されることがあります。不要なチャンネルは飛ばすことができます(70ページ参照)。

### ■ チャンネルの表示がテレビ番組表の数字と合わないとき

チャンネルの表示を、テレビ番組表と同じ数字に変えることができます(70ページ参照)。

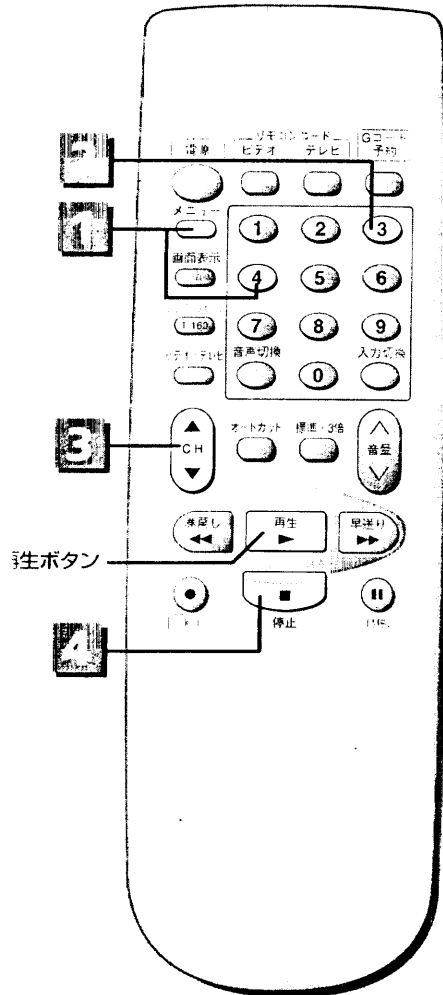
## お知らせ

チャンネルが1つも設定されなかったり、画がきれいに映らないとき

- アンテナ線の接続を確かめてください(62ページ参照)。

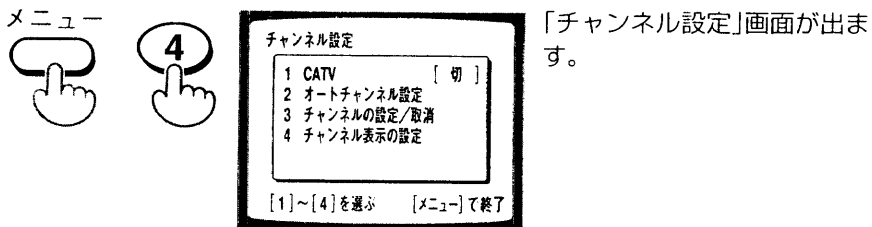
# 受信チャンネルを合わせる (つづき)

オートチャンネル設定をすると、放送のないチャンネルや、電波が弱いチャンネル、妨害が入るチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛ばしたり、元に戻したり、また、受信状態を微調節したりすることができます。チャンネルを飛ばすときは、あらかじめ不要なチャンネルをメモしておく、便利です。

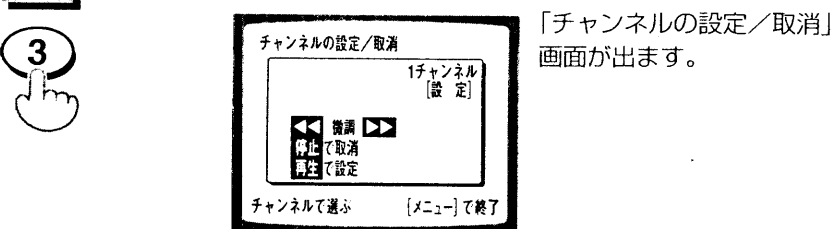


## チャンネルを飛ばす/元に戻す

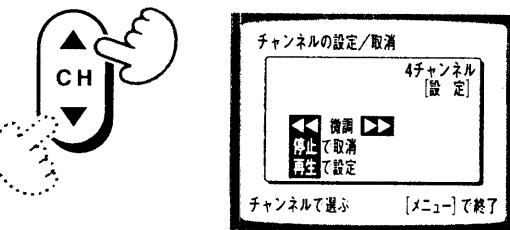
**1** 「メニュー」画面を出し、「4 チャンネル設定」を選ぶ



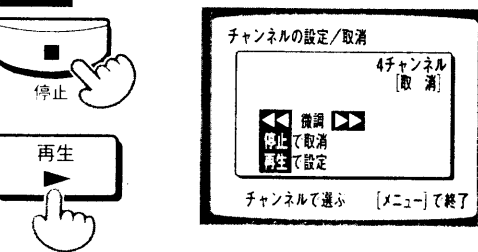
**2** 3ボタンを押す



**3** 飛ばしたいチャンネル、または元に戻したいチャンネルを選ぶ



**4** 停止ボタン、または再生ボタンを押す



- チャンネルを飛ばすときは停止ボタン、元に戻すときは再生ボタンを押します。
- これで、飛ばしたチャンネルはチャンネルボタンで選べなくなります。
- 続けて他のチャンネルも飛ばすときは、**3**、**4**を繰り返します。
- メニューボタンを押すと元の画面に戻ります。

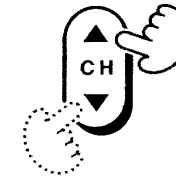
## お知らせ

外部入力を飛ばすとき

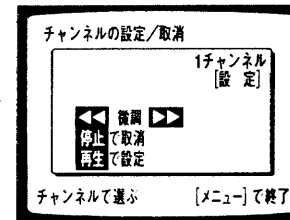
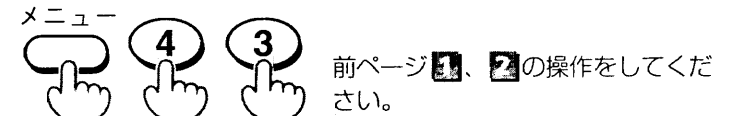
入力切替ボタンを押すと、外部入力(L1、L2)が選ばれます。チャンネルの場合と同様に、外部入力を飛ばしたり、元に戻したりすることができます。

## チャンネルを微調節する

**1** 映りの悪いチャンネルを選ぶ



**2** 「チャンネルの設定/取消」画面を出す

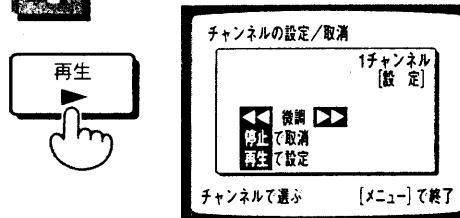


**3** 画像を見ながら早送り、巻戻しボタンで調節する



一度、早送りまたは巻戻しボタンを押すと画像が出ます。画像が最もよく映るように調節してください。

**4** 再生ボタンを押す



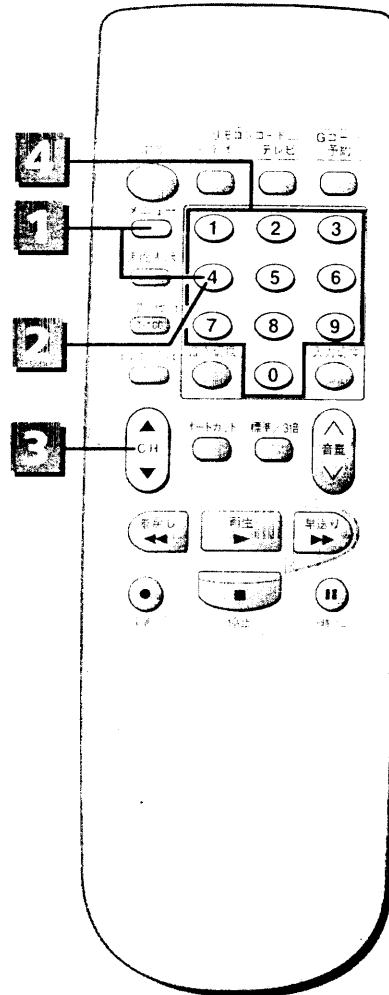
- これで、微調節ができました。
- 続けて他のチャンネルも微調節したいときは、**1**~**4**を繰り返してください。
- メニューボタンを押すと元の画面に戻ります。

# 受信チャンネルを合わせる (つづき)

お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがあります。このとき、次のようにして、数字を合わせることができます。

**重要**

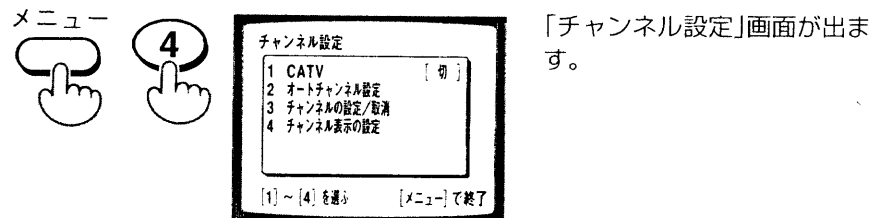
- 衛星放送やケーブルテレビのチャンネル表示を変えることはできません。
- 録画、再生中に外部入力(L1またはL2)が選んであるときは、 の操作をしても「チャンネル表示の設定」画面を出すことはできません。



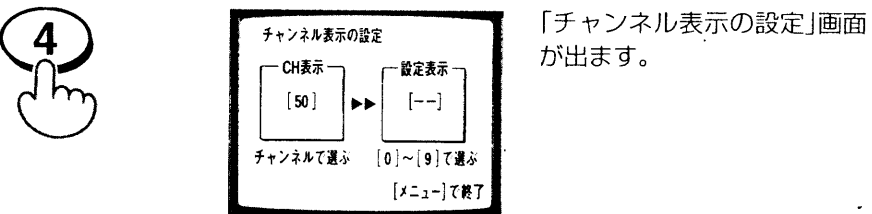
## 受信チャンネルの表示を変える

チャンネル表示「60CH」を「4CH」に変えたいとき

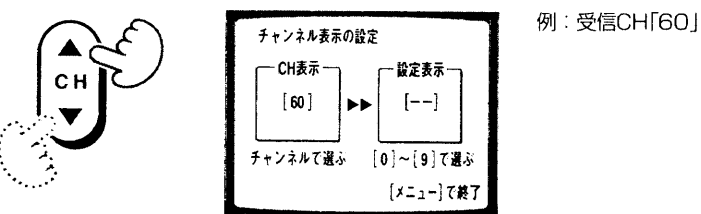
### 1 「メニュー」画面を出し、「4 チャンネル設定」を選ぶ



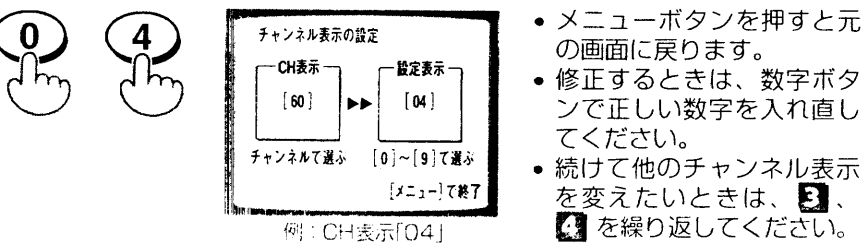
### 2 4ボタンを押す



### 表示を変えたいチャンネルを受信する



### 0~9ボタンで表示したい数字を選ぶ



## ケーブルテレビ(CATV)をご使用のとき

### ケーブルテレビのチャンネルを設定する

このビデオはVHF放送(1~12チャンネル)、UHF放送(13~62チャンネル)のほかにCATV(13~63チャンネル)の受信が可能です。CATVチャンネルは次のように設定します。詳しくは66ページを参照してください。

- 1 66ページの、の操作で「チャンネル設定」画面を出す
- 2 1ボタンを押して「1 CATV」を「入」にする
- 3 2ボタンを押して「2 オートチャンネル設定」を選ぶ  
VHFチャンネル(1~12) → UHFチャンネル(13~62) → CATVチャンネル(C13~C63)の順で、CATVも設定されます。

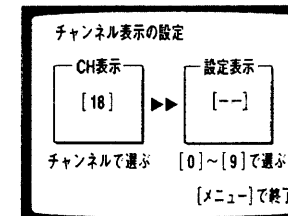
### ケーブルテレビのチャンネルを設定したとき

ケーブルテレビチャンネルを設定したとき、チャンネルボタンを使うと全部のチャンネルが選局できますが、リモコンの0~9ボタンで13~63チャンネルを選ぶとケーブルテレビが選局され、UHF放送の13~62チャンネルは選局できなくなります。リモコンの0~9ボタンで全部のチャンネルを選局するには、前ページの の操作で、UHF放送のチャンネル表示を空いているチャンネルの数字に変えてください。

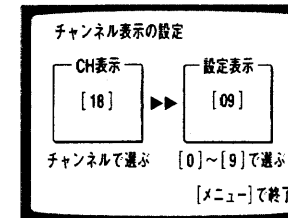
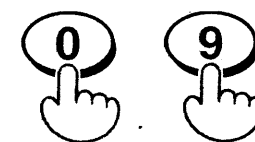
UHF放送の18チャンネルの表示を、空きチャンネル9に変えるには

### 1 72ページの、の操作で「チャンネル表示の設定」画面を出す

### 2 チャンネルボタンでUHF18チャンネルを選ぶ



### 3 0~9ボタンで9チャンネルを選ぶ



### 4 メニューボタンを押す

これで、0ボタン、9ボタンと押すと、UHF18チャンネルが選局できます。

## お知らせ

ケーブルテレビの受信契約について

- ケーブルテレビを受信するには、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との加入手続きが必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、アダプターが必要になります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。ケーブルテレビの受信はサービスの行われている地域のみ受信可能です。

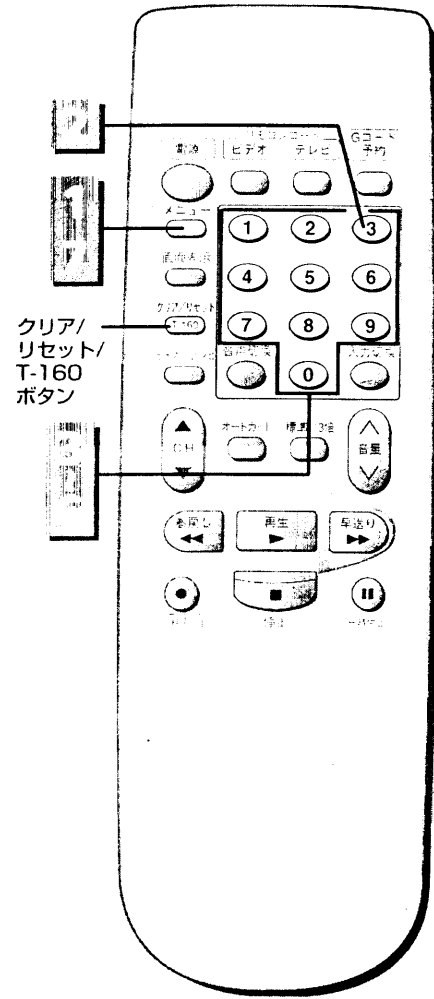
- お住いの地域によっては、0~9ボタンで全部のチャンネルを選局できないことがあります。

ケーブルテレビを使用しながらUHF放送をタイマー録画するとき

CATVの設定が「入」になっているとき、UHF放送のタイマー録画はできません。UHF放送の番組をタイマー録画するときは、「ケーブルテレビのチャンネルを設定したとき」で変更したチャンネル番号で予約してください。

# 時計を合わせる

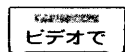
ビデオをコンセントにつないで使い始めるときや、30分以上の停電があったとき、ビデオの時計は「--:--」と表示されます。このときは、テレビの画面を使ってビデオの時計を合わせてください。



①②③④ 西暦1998年11月5日午前8時20分に合わせるとき

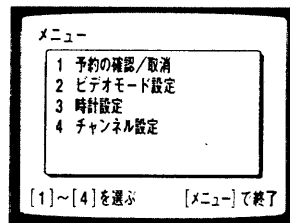
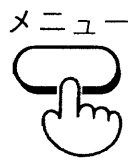


- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)



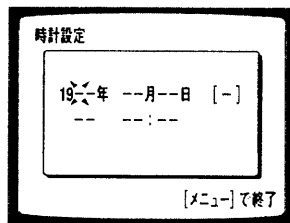
- ・ビデオの電源を入れる

## 1 メニューボタンを押す



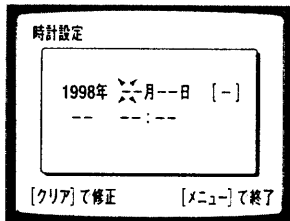
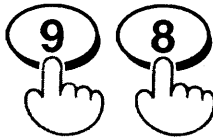
メニュー画面が出ます。

## 2 3ボタンを押す



時計設定の画面が出ます。

## 3 年を西暦で合わせる



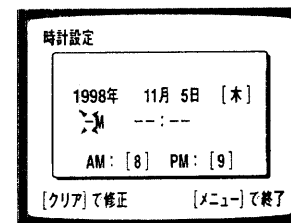
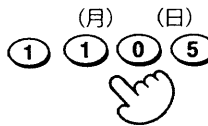
- ・西暦の下2けたを合わせてください。
- ・2000年は00に合わせてください。

### お知らせ

時計を合わせている途中で修正するとき

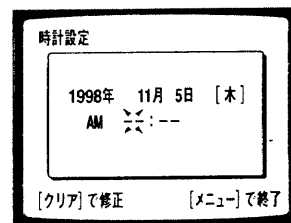
・クリア/リセット/T-160 ボタンを繰り返し押し、修正したいところまで点滅を戻してから修正してください。

## 4 月・日を合わせる



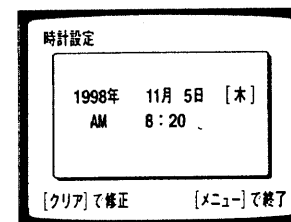
- ・ひとけたの数字を合わせるときは、初めに0ボタンを押してください。
- ・曜日は自動的に設定されます。

## 5 午前・午後を合わせる



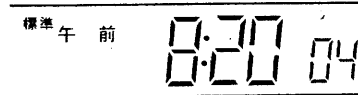
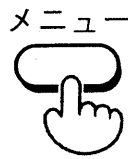
午前(AM)は8ボタン、午後(PM)は9ボタンを押してください。

## 6 時刻を合わせる



- ・ひとけたの数字を合わせるときは、初めに0ボタンを押してください。
- ・昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。

## 7 時報などに合わせてメニューボタンを押す



- ・メニューボタンを押すと、時計がスタートします。
- ・ビデオの表示窓に時計が表示されます。

### 時計を修正する

いったん合わせた時刻を修正するときは、上記の手順 ① ~ ⑦ に従って、もう一度西暦、月、日、午前/午後、時刻の順に、0~9ボタンを押して合わせ直してください。メニューボタンを押すと修正した時刻がスタートします。

### お知らせ

時計を正確に合わせるには(ジャストクロック)

このビデオには、時計を正確に合わせるジャストクロック機能が付いています。ジャストクロックを使うには、「ビデオモード設定」の「1 オート時計設定」を「入」にしてください(56ページ参照)。ジャストクロックは、1日に1、2回(午前7時、午後0時(正午))、NHK教育テレビまたはNHK総合テレビの時報を受信して、自動的にビデオの時計を修正します。

次のような場合、ジャストクロックは動きません。

- ビデオの時計が現在時刻と3分以上ずれているとき
- 時報の時刻にビデオの電源が入っているとき
- ビデオの受信チャンネルにNHK教育テレビおよびNHK総合テレビが設定されていないとき
- 初めてジャストクロック機能が働いたとき、NHK教育テレビまたは、NHK総合テレビを選ぶまで時間がかかり、数回、時計を修正できないことがあります。

ビデオの表示窓に時計が出ていないときは

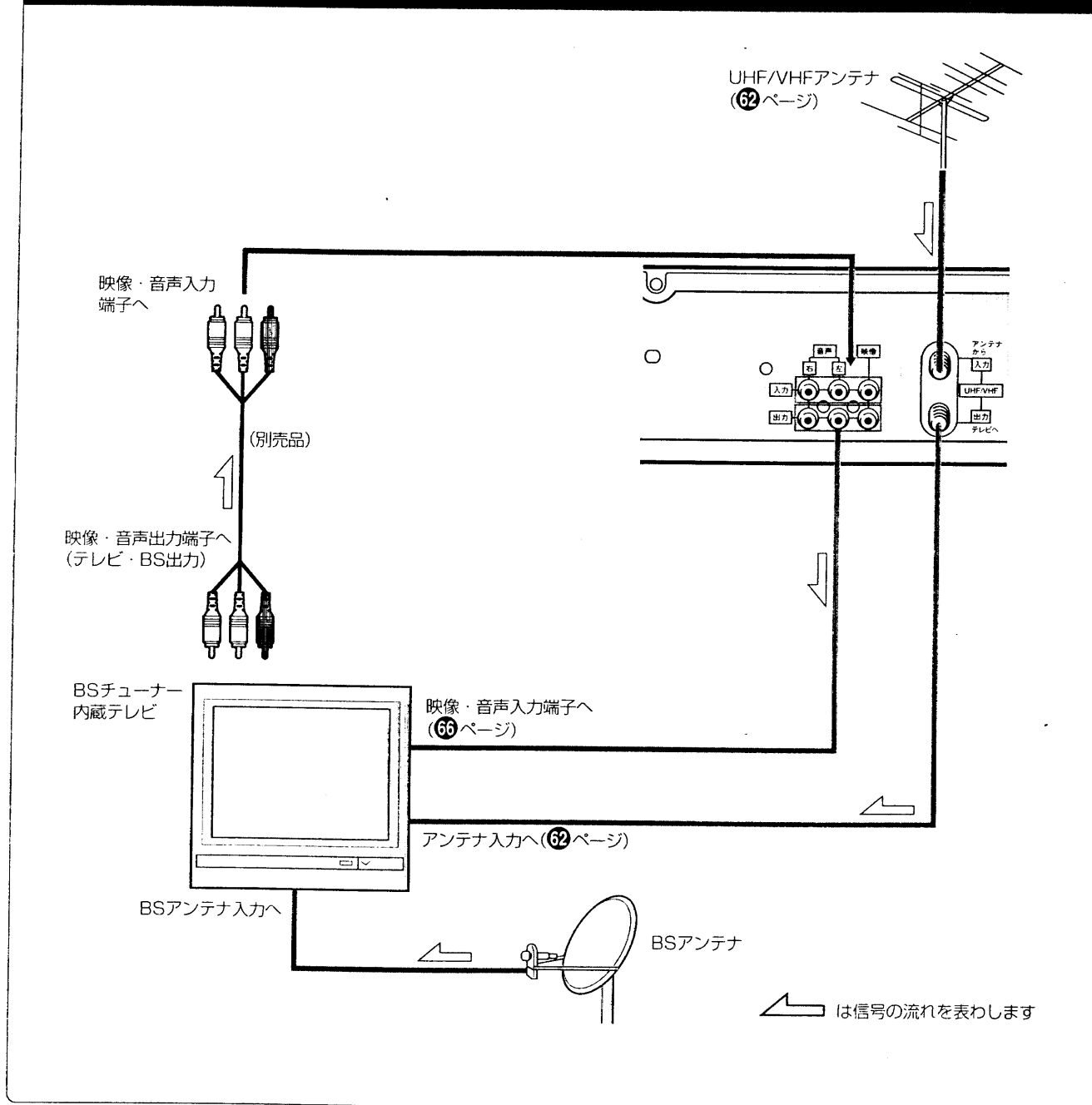
- 手順 ① のあとで画面表示ボタンを2、3回押ししてください。時計表示に変わります(59ページ参照)。

# 衛星放送を楽しむ

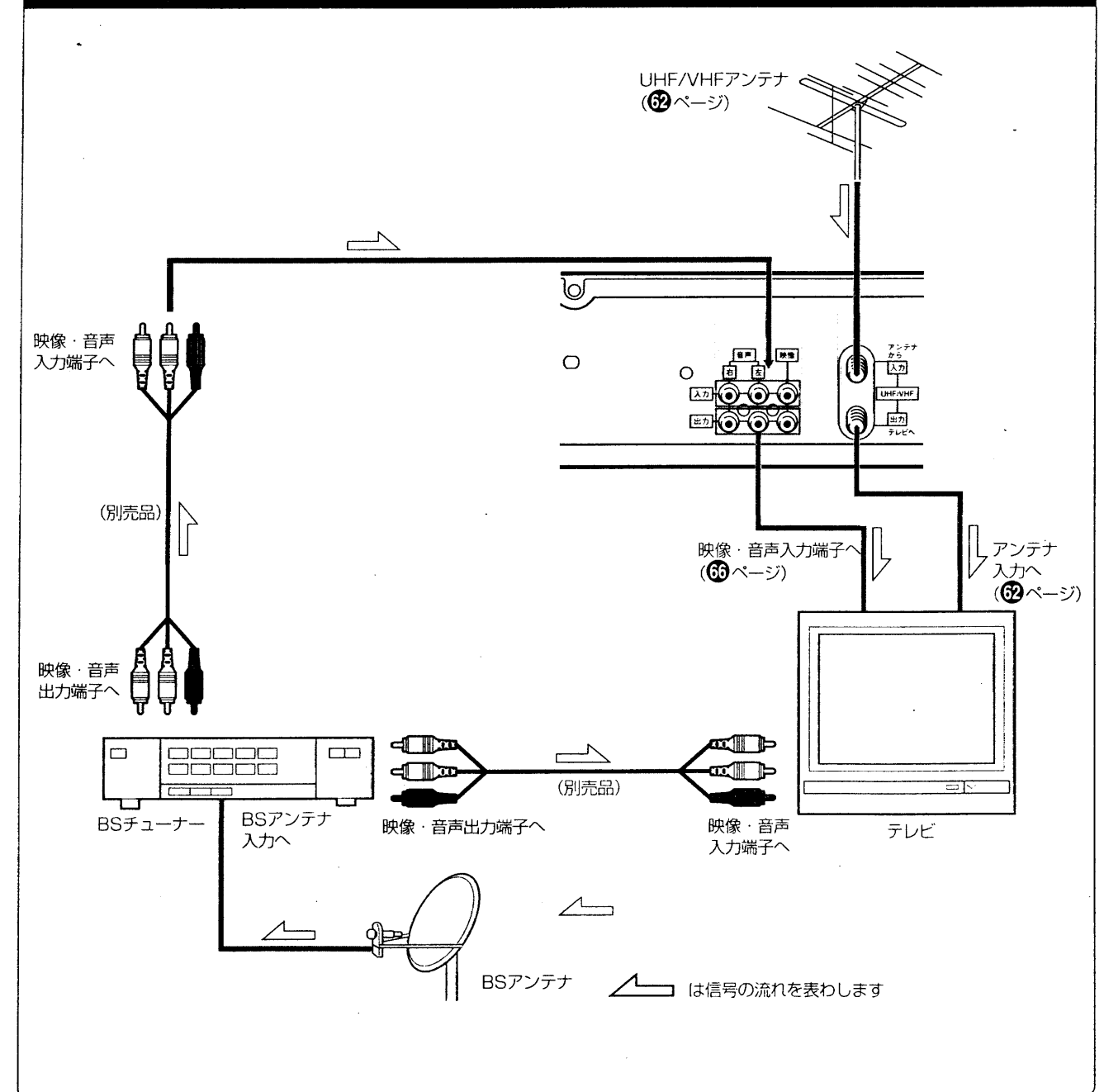
衛星放送を録画するには、BSチューナー内蔵テレビやBSチューナーをつないでください。  
CSチューナーもBSチューナーと同じ要領でつなげます。

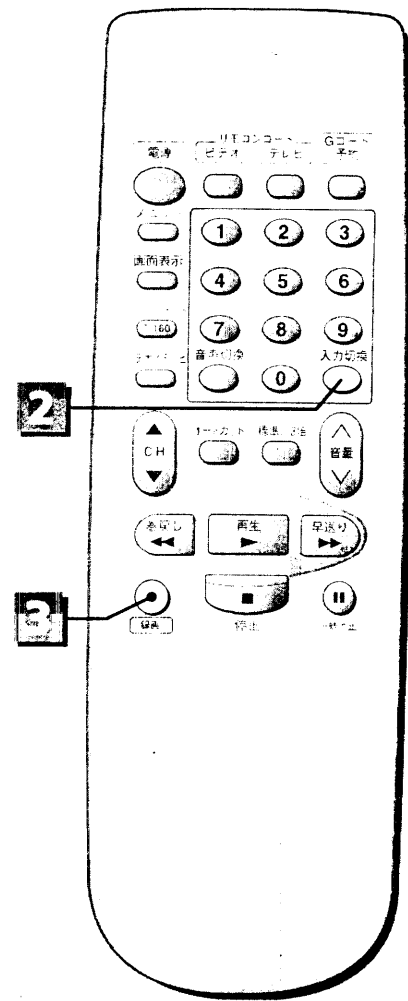
**重要** 衛星放送の録画のしかたは78ページをご覧ください。

## BSチューナー内蔵テレビをつなぐ



## BSチューナーをつなぐ

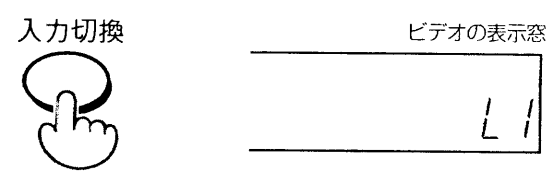




**衛星放送を録画する**

**1** BSチューナーやBSチューナー内蔵テレビで、録画したいBSチャンネルを選ぶ

**2** ビデオの入力切換ボタンを押して「L1」(外部入力)を表示させる



**3** 録画ボタンを押す

録画が始まります。

**お知らせ**

● 録画中にBSチューナーまたはテレビのチャンネルを切り換えると、選んだチャンネルが録画されます。



まず下の表でお調べください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。アフターサービスについては、64ページをご覧ください。

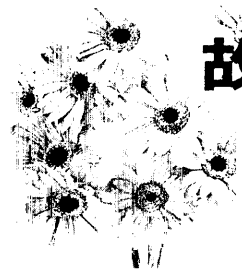
症状	処置	参照ページ	
電源	ビデオの電源ボタンを押しても電源が入らない(ビデオの操作ができない)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードをコンセントに接続してから電源ボタンを押してください。</li> <li>電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れたあと、電源ボタンを押してください。</li> </ul>	—
	リモコンでビデオの操作ができない(リモコンが使えない)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾電池を交換してください。乾電池を交換するときは、古い乾電池を取り外して電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。(乾電池の寿命は、通常の使用で約1年です)</li> <li>テレビボタンを押したあとリモコンを使用したら、ビデオボタンを押してからリモコンをお使いください。</li> </ul>	19, 20
リモコン	リモコンの反応が遅い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾電池を交換してください。乾電池を交換するときは、古い乾電池を取りはずして電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。(乾電池の寿命は、通常の使用で約1年です)</li> </ul>	19
	リモコンでテレビの操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオボタンを押したあとリモコンを使用したら、テレビボタンを押してからリモコンをお使いください。</li> <li>お手持ちのテレビのメーカーに合わせて、テレビコードを設定してください。</li> <li>乾電池を交換したあとは、テレビコードを合わせ直してください。</li> </ul>	20, 58
	巻戻し、早送りができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>テープが最初または最後まで巻取られていないか、確認してください。</li> </ul>	24
テープ	テープが取り出せない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リセットスイッチをつまようじなどで押してください。それでも取り出せないときは、電源コードをコンセントから抜き、再度コンセントに入れて取出しボタンを押してください。</li> </ul>	—
録画	テレビ番組が録画できない(何も録画されていない)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ線を正しく接続してください。</li> <li>受信チャンネルを合わせ直してください。</li> </ul>	62, 68
	録画ボタンを押すと、テープが出てくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープをピンと貼ってからテープを使用してください。</li> </ul>	21
	タイマー録画ができない(録画予約したがる録画が始まらない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電があったため、予約が消えました。再度、時計を合わせたあと予約をやり直してください。</li> </ul>	52
	タイマー録画ができない(電源を切るとテープが出てくる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープを貼ってからテープを使用してください。</li> </ul>	21
	タイマー録画ができない(録画予約したがる何も映っていない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイマー録画予約したあとビデオの電源を切りましたか? ビデオの電源を切っておかないと、予約した時間になっても録画されません。</li> </ul>	43

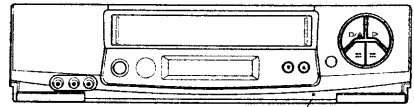




症状	処置	参照ページ
タイマー録画予約ができない<Gコード予約時、リモコン予約時>	• ビデオの時計を合わせてから、録画予約してください。	74
ケーブルテレビを使用しながら、UHF放送をタイマー録画予約できない	• 「CATV」の設定が「入」になっているときは、UHF放送の番組をタイマー録画予約できません。ケーブルテレビチャンネルを設定したときに変更したチャンネル番号で予約してください。	73
ケーブルテレビのBS番組をGコード予約できない。	• 予約のとき、下記の方法でチャンネルを修正してください。 1) Gコード予約番号を入力します。予約設定画面に「L1」表示が出ます。 2) クリア/リセット/T-160ボタンを押して「L1」表示を点滅させます。 3) ケーブルテレビのチャンネルを入力します。	52
タイマー録画したが、録画内容が違っている。<Gコード予約時>	• Gコード予約番号を間違えて入力していませんか？ Gコード予約番号を正しく入力してください。	41
	• 予約をするときは、必ず内容を確認してください。特にチャンネルは、ビデオ本体で設定したチャンネル番号と同じになっていることを確認し、違っていたら修正してください。	44
タイマー録画の途中でビデオの電源が切れ、テープが出てきた。	• タイマー録画の途中でテープがなくなりました。	52
タイマー録画を途中でやめることができない。	• 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止/取出しボタンを押してください。	47
クイックタイマー録画を途中でやめることができない。	• 停止/取出しボタンを押してください。	33
クイックタイマー録画ができない。	• 「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	21
	• ビデオの時計を合わせてください。	74
ビデオと接続している機器から録画できない。	• 後面端子に接続した機器から録画するときは、入力切換ボタンを押して「L1」(外部入力1)を選んでください。	76
	• 前面端子に接続した機器から録画するときは、入力切換ボタンを押して「L2」(外部入力2)を選んでください。	37

症状	処置	参照ページ
再生画像に帯状のノイズが出たり、画像がモヤモヤする。	• 古いテープや、他のビデオで録画したテープを再生するときに起こることがあります。チャンネル(トラッキング)ボタンを押して最良に映るように調整してください。	25
再生画像がきれいに映らない、または音は出るが画像が出ない。	• ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になり、ヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	11
音が途切れる。		
ヨーロッパなどで買ってきたテープが再生できない。	• 日本とヨーロッパなどでは信号方式が違うためこのビデオでは再生できません。	85
日本語と英語が同時に聞こえる。	• 音声切換ボタンを押してビデオの表示窓に「L」または「R」を出し、聞きたい音を選んでください。	29
Hi-Fiサウンドの音声がでない。	• 音声切換ボタンを押してビデオの表示窓に「L」「R」を出し、聞きたい音を選んでください。	29
録画(予約も含む)したのにテープには何も録画されていない。	• ステレオ放送の番組を録画していませんか？ オートカット機能はステレオ放送をカットするので、ステレオ放送の番組を録画することはできません。オートカット機能を使って録画するときは、ステレオ放送以外の番組を選んでください。	36
見ている番組をオートカット機能を使って録画しているが、オートカットを解除できない。	• 停止ボタンを押して録画を終了するとオートカットが解除されます。	36
録画中に番組を切り換えられない(一時停止ボタンを押しても録画一時停止にならない)。	• 停止ボタンを押して録画を終了させてから、チャンネルを切り換えてください。	36
オートカット機能を使って録画を始めたが、すぐに一時停止になった。	• ステレオ放送のCMまたは番組をカットしています。ステレオ放送以外の番組になると自動的に録画を開始します。	36
受信チャンネルの表示を変えたら、テレビ番組の内容とチャンネル表示が合わなくなった。	• チャンネルの表示と番組の内容を確認し、もう一度設定をやり直してください。	72
チャンネルが出ない。	• チャンネルを飛ばして設定しています。飛ばしたチャンネルを元に戻してください。	70
	• チャンネル設定をしたあとでアンテナなどの接続を変えたときや、引越など放送局が変わったときは、チャンネル設定をやり直してください。	68
「L1」「L2」が出ない。	• 「L1」「L2」を飛ばして設定しています。飛ばした「L1」「L2」を元に戻してください。	70

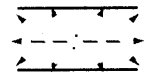
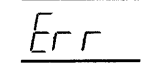


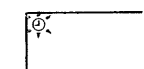

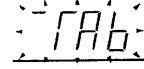
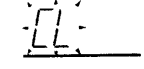


症状	処置	参照ページ
ダビング編集ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機を録画側のビデオとして使うのか、再生側として使うのかを確認し、正しく接続してください。</li> <li>録画側ビデオで「外部入力」を選んでください。</li> </ul>	38
ビデオの表示窓が誤表示したり、ボタンを押しても操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リセットスイッチをつまようじなどで押してください。表示部がリセットされます。そのあと、時計合わせやタイマー予約など必要な設定をやり直してください。</li> </ul>	38
	 <p>リセットスイッチ</p>	—
テープが動いているのに、経過時間表示が動かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>経過時間表示は、テープに何も録画されていないと動きません。</li> </ul>	55
ビデオを操作しても画面表示(動作表示)が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お好みセレクトの「OSD表示」を「オート」にしてください。</li> </ul>	57
ビデオの時刻を自動的に修正(ジャストクロック)できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お好みセレクトの「オート時計設定」を「入」にしてください。</li> <li>ビデオの時刻と現在時刻が3分以上ずれているときは、時刻を修正することはできません。</li> </ul>	57 75
録画した番組を再生していたら、自動的に早送り再生になった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お好みセレクトの[再生STスキップ]を「入」にして録画したステレオ放送の番組を再生しています。「再生STスキップ」を「切」にしてください。</li> </ul>	57
テープを停止後、しばらくして音がした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>停止状態で約1分たつと内部のテープ保護メカが動作し、多少音がします。故障ではありません。</li> </ul>	—

その他



ビデオの表示窓に次のような表示が出て、ビデオの状態をお知らせします。

表示	表示が出るとき	意味と処置	参照ページ
 <small>(約5秒点滅)</small>	タイマー予約、Gコード予約時	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオの時計が「---:---」になっています。時計を合わせ直してから転送してください。</li> </ul>	74
 <small>(約5秒点灯)</small>	Gコード表示窓予約時	<ul style="list-style-type: none"> <li>Gコード予約番号が間違っています。Gコード予約番号を確認してください。</li> </ul>	—
 <small>(約5秒点灯)</small>	タイマー予約、Gコード予約時	<ul style="list-style-type: none"> <li>すでに8つの番組が予約されています。不要な予約を取り消してから転送してください。</li> </ul>	50
 <small>(約5秒点灯)</small>	日立製の他の予約転送リモコンでタイマー予約を転送したとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約を受け付けました。</li> </ul>	52
 <small>(ずっと点滅)</small>	タイマー予約、Gコード予約後、電源を切ったとき、または電源切で予約したとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>テープが入っていない、またはつめの折れたテープが入っています。つめの折れたテープは自動的に出てきます。つめの折れていないテープを入れてください。</li> </ul>	21
 <small>(約3秒点滅)</small>	再生、録画、早送り、巻戻しボタンを押したとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>テープが入っていません。テープを入れてください。</li> </ul>	24
 <small>(約3秒点滅)</small>	録画、ダビング時に録画ボタンを押したとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>つめの折れたテープが入っています。つめの折れたテープは自動的に出てきます。つめの折れていないテープを入れてください。</li> </ul>	30
 <small>(約3秒点滅)</small>	電源を入れたとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオのヘッドが汚れましたので、ヘッドを清掃してください。CL表示を消すには、ヘッド清掃後、電源切の状態ですチャンネル▲ボタンを押してください。CL表示は表示後約5時間録画、再生すると自動的に消えます。</li> </ul>	11

ご参考

# 保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

## 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読になったあとは大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日から1年です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

## ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

## 転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電取扱店をご紹介させていただきます。なお、本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

## 修理を依頼される時(出張修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(79～82ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なお、ビデオカセットレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(録画内容などの補償)の責については、ご容赦ください。保証期間中は、保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

## アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをご知らせください。

品名 ビデオカセットレコーダー  
 形名 VT-F60G形  
 お買い上げ日 年 月 日  
 故障の状況 できるだけ具体的に  
 ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください  
 お名前  
 電話番号  
 訪問ご希望日

### ● 修理料金のしくみ

**技術料** 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

**部品代** 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

**出張料** 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

## 愛情点検 長年ご使用の本機の 点検を!

ビデオカセットレコーダーはカラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。

特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ1000時間を目途に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。

くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 仕様

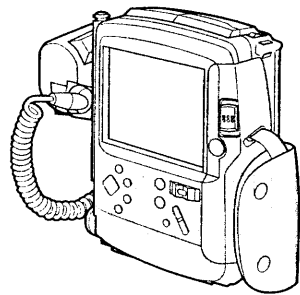
形名	VT-F60G	
電源	AC 100V、50/60Hz共用	
消費電力	電源「入」時17W、電源「切」時3W	
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン VHS方式(NTSC準拠)	
使用カセット	VHSタイプビデオカセット	
テープ幅	12.7mm	
テープ速度	標準モード 33.4mm/秒、3倍モード 11.1mm/秒	
録画再生時間	標準モード 3時間30分(T-210使用時) 3倍モード 10時間30分(T-210使用時)	
巻戻し時間	高速巻戻しモード約83秒、通常巻戻しモード約120秒(T-120使用時)	
ヘッド数	6(4:映像用、2:Hi-Fi音声用)	
VHF出力	1、2チャンネル切り換え可能	
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル CATV 13~63チャンネル	
映像入力	映像端子:1.0Vp-p、75Ω不平衡	
映像出力	映像端子:1.0Vp-p、75Ω不平衡	
音声入力	-7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス	
音声出力	-7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス	
音声トラック	3トラック Hi-Fi VHS音声2トラック:ステレオ録音/ステレオ再生 ノーマル音声 1トラック:モノラル録音/モノラル再生	
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ:90dB以上 周波数特性:20Hz~20kHz ワウ・フラッター:0.005%	
許容動作温度	5℃~40℃	
許容相対湿度	35~80%以下	
外形寸法	(幅)38.0×(高さ)9.3×(奥行)27.5cm	
質量	本体 3.5kg	
付属品	ワイヤレスリモコン(VT-RM43)	1個
	同軸ケーブル	1本
	映像・音声コード	1本
	単3形乾電池	2個

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオカセットレコーダーは、日本国内専用です。電源・電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。  
 <This video cassette recorder cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.>

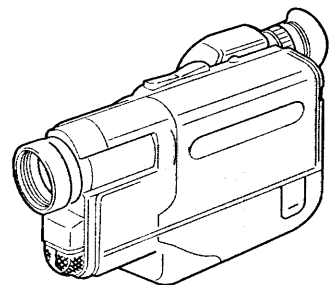
# 別売品のご紹介

本機とともにお使いいただける、当社の製品をご紹介します。

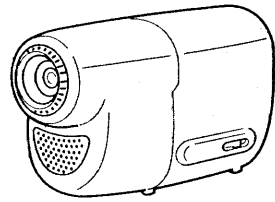
ハイエイト  
液晶Hi8ビデオカメラ VM-H200L



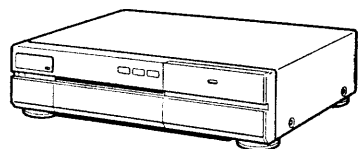
ハイエイト  
Hi8ビデオカメラ VM-H720



ミニビデオカメラVK-C32

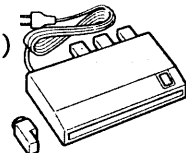


カラービデオプリンタ  
VY-VP20



ブースター

- HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用)
- HVTR-W26A (VHF・UHF兼用)
- HVTR-U26A (UHF専用)



接続コード

- HPU-131AV (映像用)
- HPU-121 (音声用)
- HPU-200AV (映像・音声用)

ビデオカセットテープ

### VHSテープ

- T-160SX ●T-120SX
- T-160HG ●T-120HG
- T-180HG

ヘッドクリーニングテープ

- 乾式ビデオヘッドクリーナー T-CLO1
- 湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210

その他

- マッチングアダプター VT-BF11 086
- U/V分波器 VT-BF11 096

カセットアダプタ

- TA-3C

# 用語の解説

## 音声切換 (29 ページ)

二カ国語放送などを再生するときに便利な機能です。音声切換ボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声切り換わります。録画中に切り換えても、録音内容は変わりません(日本語・外国語の両方が録音されます)。

## ダビング (37 ページ)

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

## トラッキング調節 (25 ページ)

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出る場合があります。これは、録画された部分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。オートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

## 入力切換 (37 ページ)

他の機器から録画・録音するときに必要な切換です。ビデオは通常、テレビ番組を録画できるようになっています。入力切換ボタンで「L1」、「L2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録画・録音ができます。

## ビデオ専用チャンネル (ビデオチャンネル) (65 ページ)

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオの専用チャンネルです。

## ビデオ/テレビ切換 (22 ページ)

ビデオのVHFアンテナ出力の切換です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声1または2チャンネルの放送(ビデオの専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切換ボタンで切り換えます。

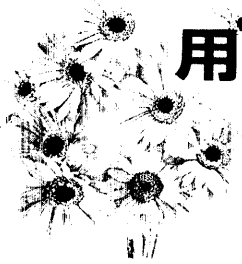
## ブースター(電波増幅器) (62、86 ページ)

名前のとおり、電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることができます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

## 録画モード(標準/3倍) (21、30 ページ)

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。  
標準：テープスピードが標準の速さです。画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。  
3倍：テープスピードが「標準」の1/3の速さです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。

再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わりません。



## Gコード (40 ページ)

ジェムスターコードの略です。  
番組予約を簡単にするために、各番組に付けた最大8桁の数字を入力するだけで開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画日が自動的に決まります。各番組の番号は新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されています。

## Gコード・インフォ (40 ページ)

従来の「Gコードシステム」を応用・展開した予約録画システムのことで、次のような利点があります。

- ① 1つの番組には全国どこでも同じコードが与えられるので、効率がよい。
- ② 録画時間の長さの精度が高いので、短時間番組の予約録画に適している。

「Gコード・インフォ」に使用するIコードは、Info plus code の略です。IコードはGコードの番号が「0」で始まります。

## Gコード予約 (41 ページ)

ジェムスター社が開発したGコード予約番号を使う簡単録画予約システムです。

## Hi-Fi サウンド (29 ページ)

ビデオにはふつうのビデオとHi-Fiビデオがあります。ふつうのビデオは音声を録音/再生するのに固定ヘッドで録音/再生します。

一方、Hi-Fiビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHi-Fiサウンドです。

## OSD表示 (63 ページ)

OSDとは、On-Screen Displayの略です。OSD表示とは、画面表示やビデオを操作したときにテレビに現れる動作表示です。

## NTSC方式 (85 ページ)

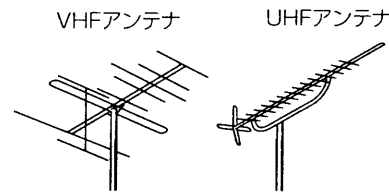
日本やアメリカなどで使われているテレビの信号方式です。ヨーロッパなどで使われているPALやSECAM方式とは互換性がないので、PAL方式やSECAM方式で録画されたテープはNTSC方式のビデオでは再生できません。

## SQP B (25 ページ)

S-VHS Quasi Play Back の略です。S-VHS方式で録画したテープを簡易的に再生できます。ただし、S-VHS本来の高解像度は得られません。また本機でS-VHS録画はできません。S-VHS方式で録画されたテープの場合は、画面にノイズが出ることがあります。

## VHFとUHF放送(62 ページ)

テレビ放送にはVHFとUHF放送、BS(衛星)放送があります。VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になれます。それぞれの放送に応じたアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よくわかります。

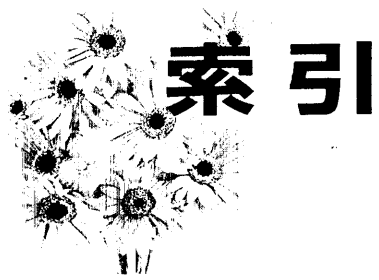


※一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

## VISS (28 ページ)

VISSはVHS Index Search Systemの略で、テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。本機は録画を始めると、自動的にVISS信号を記録します。

目次



# 索引



索引の見かた  
見出し語と同じ形のものは「～」で代用してあります。  
ただし、活用形や複合語、文の途中に出てくる場合は、文字で示してあります。

## あいうえお

- 頭出し ..... 28
- アンテナ線 ..... 62
- 一時停止
  - テープを止めて見る ..... 26
  - 録画を一時停止する ..... 31
- 衛星放送
  - ～を録画する ..... 78
- 映像・音声コード ..... 22
  - ～を使った接続 ..... 22
- お好みセレクト ..... 56
- オーディオ録音 ..... 39
- オート
  - 録画モード「オート」を選ぶ ..... 42,49
  - 録画モードを「オート」に合わせると ..... 52
- オートカット ..... 34
- オート時計設定 ..... 57
- オートトラッキング ..... 25
- オートリワインド ..... 25
- オートリワインドシャットオフ ..... 25
- 音声切換 ..... 87
  - オーディオ録音の音声切換 ..... 39
  - 二重音声・ステレオ音声の音声切換 ..... 29
  - 録画中の音声切換 ..... 31
- 音量ボタン ..... 20,58

## かきくけこ

- 画面表示 ..... 53
- クイックタイマー ..... 33
- 経過時間 ..... 53,55
- 結露 ..... 12
- ケーブルテレビ ..... 73
- 誤消去防止 ..... 21
- 混合器 ..... 62
  - ～を使ってアンテナ線をつなぐ ..... 63
- 午前・午後 ..... 49,75

## さしすせそ

- 再生
  - ～STスキップ ..... 27
  - ある場面を止めて見る ..... 26
  - 画像を見ながら探す ..... 26
  - テープを見る ..... 24
  - ゆっくりした速さで見ると ..... 26
  - CMをとばして見る ..... 27
- サーチ ..... 26
- 3倍
  - 3倍モードでの録画時間 ..... 21
  - 録画モード「3倍」を選ぶ ..... 30
- ジャストクロック ..... 75
- 主音声 ..... 29
- 19ミクロンヘッド ..... 13
- 受信チャンネル
  - ～の表示を変える ..... 72
  - ～を合わせる ..... 68
- スキップ再生 ..... 26
- ステレオ
  - ～音声を選ぶ ..... 29
  - ～から音声を録音する ..... 39
  - ～放送の録音 ..... 31
  - ～をつなぐ ..... 39
- スロー再生 ..... 26
- 静止画再生 ..... 26

## たろつてと

- タイマー録画・予約
  - タイマー録画を途中でやめる ..... 43,49
  - 予約内容を確認する ..... 50
  - 予約のしかた ..... 40～49
  - 予約を取り消す ..... 50
- ダビング ..... 87
  - 本機を再生側にしてダビングする ..... 38
  - 本機を録画側にしてダビングする ..... 37
- チャンネル設定 ..... 68
  - 「オートチャンネル設定」 ..... 68
  - 「チャンネルの設定/取消」 ..... 70,71
  - 「チャンネルの表示の設定」 ..... 72
  - CATVのチャンネル設定 ..... 73

- チャンネル
  - 映りの悪いチャンネルをとばす ..... 70
  - 映るチャンネルを確認する ..... 69
  - ～の表示を変える ..... 72
  - ～を微調節する ..... 71
  - 録画したいチャンネルを選ぶ ..... 30
- つめ
  - ～を折る ..... 21
  - ～を折ったテープに録画する ..... 21
  - ～を折ったテープに録画すると ..... 31
  - ～を折ったテープを再生すると ..... 24
  - ～を折ったテープでタイマー予約すると ..... 21,43,49
- 停止
  - 再生を停止する ..... 24
  - タイマー録画を停止する ..... 33,43,45,47,49
  - 録画を停止する ..... 31
- テレビ
  - 映像・音声入力端子つき～ ..... 66
  - ～でチャンネルを選ぶ ..... 32
  - ～をつなぐ ..... 62
  - リモコンで～を操作する ..... 58
- テレビコード ..... 58
- 電源
  - ～が自動的に入る ..... 24
  - ～を切る ..... 43,45,47,49
- トラッキング ..... 87
  - ～を調節する ..... 25
- 時計
  - ～の合わせかた ..... 74
  - ～を修正する ..... 75
  - ～を表示する ..... 53
- 同軸ケーブル ..... 3,62
  - ～を使ってテレビをつなぐ ..... 62
  - 分波器に同軸ケーブルを取り付ける ..... 64

## なにぬねの

- 二重音声
  - ～放送を録画する ..... 31
  - ～を選ぶ ..... 29
- 入力切換 ..... 87
  - ～ボタン ..... 37,39
  - テレビの入力切換を「ビデオ」にする ..... 67
- ノーマルサウンド ..... 29
- 残り時間 ..... 53,54
- ノイズ
  - スロー再生中にノイズが出る時 ..... 26
  - 静止画が上下に揺れるとき ..... 26

## はひふへほ

- 早送り
  - テープを高速(260倍速)で早送りする ..... 25
  - テープを早送りする ..... 24
  - 早送りしながら見たい場面を探す ..... 26
- ビデオチャンネル ..... 65
- ビデオ/テレビ切換 ..... 22,87
- 「ビデオ」表示
  - ～を消す ..... 32
  - ～を出す ..... 22
- ビデオヘッド
  - ～の清掃 ..... 11
  - ～の磨耗 ..... 11
- ビデオモード設定 ..... 56
- 標準
  - 標準モードでの録画時間 ..... 21
  - 録画モード「標準」を選ぶ ..... 30
- 副音声 ..... 29
- プースター ..... 62,86
- 分波器 ..... 62,86
  - ～に同軸ケーブルを取り付ける ..... 64
  - ～を使ってテレビをつなぐ ..... 63
- ヘッドクリーニングテープ ..... 86
  - ～でヘッドを清掃する ..... 11

## まみむめも

- 毎日/毎週
  - ～録画 ..... 42,48
- 巻戻し
  - テープを高速(260倍速)で巻戻しする ..... 25
  - テープを巻戻す ..... 24
  - 巻戻しながら見たい場面を探す ..... 26
- メニュー
  - メニュー画面 ..... 50,56
- モノラル ..... 29
  - ～ビデオをつなぐ ..... 37,38

## やゆよ

- 予約
  - Gコード予約 ..... 41
  - タイマー予約 ..... 48

## らりるれろ

- リモコン
  - ～受光部 ..... 19
  - ～の電池の入れかた ..... 19
  - ～でビデオ、テレビを操作する ..... 20
- 録画
  - クイックタイマー ..... 33
  - 見ている番組を録画する ..... 30
  - タイマー録画 ..... 40
  - ～しながら別の番組を見る ..... 32
  - 録画時間 ..... 21
  - 録画モード ..... 87
    - ～によるテープの録画時間 ..... 21
    - ～を選ぶ ..... 30,42,45,47,49

## A B C

- BSアンテナ ..... 76,77
- BSチューナー ..... 77
- BSチューナー内蔵テレビ ..... 76
- CATVをご使用のとき ..... 73
- CMカット ..... 34,51
- Err ..... 52
- FULL ..... 52
- Gコード ..... 40,88
  - Gコード・インフォ ..... 88
  - ～予約 ..... 41
  - ～予約番号を入力する ..... 41
- Hi-Fiサウンド ..... 88
  - ～を選ぶ ..... 29
- OSD表示 ..... 57,88
- SQPB ..... 25
- VISS ..... 89
  - ～を使う ..... 28
- UHF/VHF放送 ..... 62,89

ご参考